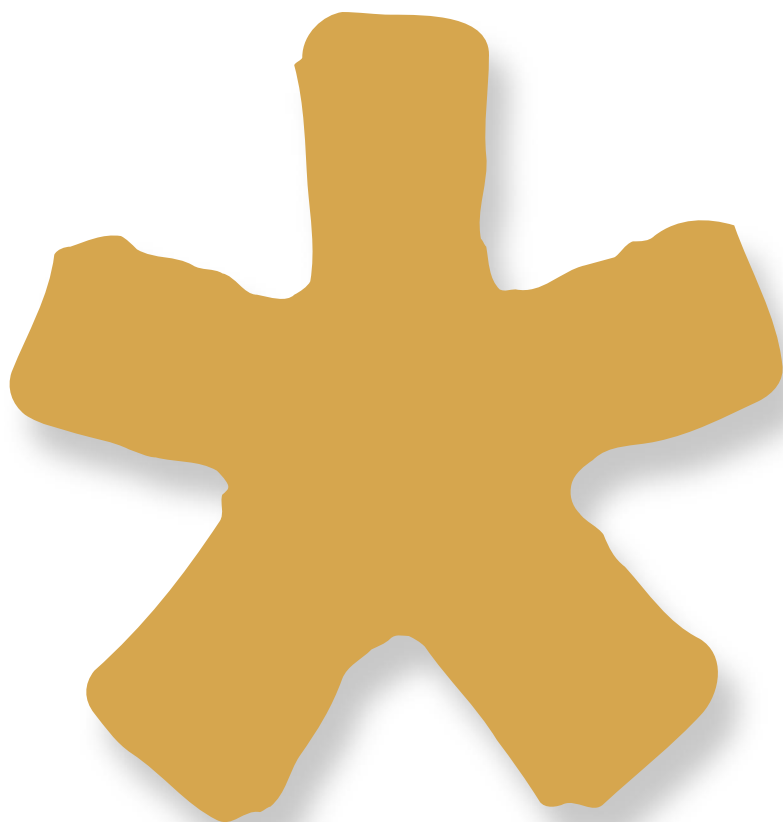


わかる、できる、役に立つ!!

③

日本語入力やワープロ入門は、
この一冊でバッチリ!

マウス、キーボード初体験も
らくらくクリア!



ワープロソフトからゲームまで、
幅広くアプリケーションを紹介!

新刊! パソコンの基本

PC98-**NX** SERIES

VALUE STAR NX

Office 2000モデル

マニュアルを

使いこなす

各マニュアルの主な内容は表紙に書いてあります。

添付の「安全にお使いいただくために」は常に手元に置き、各マニュアルと合わせて必ずお読みください。

TV モデルではこの他に、『TV モデルガイド』が添付されています。

1
まずこれ!

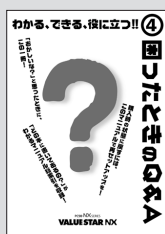


2

準備ができたなら



3



パソコンの画面で見るマニュアル「パソコン探検箱」にもアプリケーションの説明、マニュアルの紹介などの便利な情報が
あります。



やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい	まずこれ! 接続と準備
マウスの使い方を知りたい	練習! パソコンの基本
キーボードで文字を打ってみたい、ワープロを使いたい	練習! パソコンの基本
どんなアプリケーションが入っているか知りたい	練習! パソコンの基本、パソコン探検箱
インターネットを利用したい	たのしもう! インターネット、パソコン探検箱
インターネットに便利なソフトを使いたい	たのしもう! インターネット、パソコン探検箱
FAX を送受信したい	パソコン探検箱
年賀状やあいさつ状を作りたい	パソコン探検箱
パソコン用語の意味を知りたい	パソコン探検箱
プリンタをつなぎたい	拡張!活用! パリュースター
オプション機器を取り付けたい	拡張!活用! パリュースター
このパソコンの機能について詳しく知りたい	拡張!活用! パリュースター
パソコンが思うように動かない	困ったときの Q&A
マニュアル総索引を使いたい	困ったときの Q&A
再セットアップしたい	困ったときの Q&A
テレビや地上波データ放送を見たい (TV モデルのみ)	TV モデルガイド



はじめに

この本は、パソコンにはじめて触れる方のために、マウスやキーボードの使い方など、いちばん基本的な内容から順番に説明しています。『まずこれ! 接続と準備』を読んでパソコンを使うための準備を済ませてからお読みください。

そのあとで、ワープロを使いこなす方法、画面の仕組み、ハードとソフトの役割などについて簡単に説明しています。さらに、パソコンに内蔵されているさまざまなソフトの紹介と、市販のソフトを利用する方法についても解説しています。

この本を最初から順番に読み、操作を体験していくうちに、パソコンにも慣れ、自分自身のパソコン利用法を見つけることができるでしょう。あわてずに、じっくりと、楽しく、あなたのパソコンライフを始めてください。

1999 年 7 月 初版

このマニュアルの表記について

手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でむやみにマウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側の色の付いた部分には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱う方は、右側の説明もよく読んでください。

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



注意



注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。

電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



そこまでに説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
プリンタ、コネクタなど	「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。
CD-ROMドライブ	DVD-ROMモデルでは、DVD-ROMドライブのことを、CD-ROMモデルでは、CD-ROMドライブのことを指します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
CRTディスプレイセットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことです。
液晶ディスプレイセットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
ディスプレイなしモデル	ディスプレイが別売となっているモデルのことです。
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能やDVD-ROMドライブを搭載したモデルのことです。
Office 2000モデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型 名	型 番	表記の区分			
		本体の形状	CD-ROM /DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション
VC550J/8GD1	PC-VC550J8GD1	コンパクトタイプ	CD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル (15 インチ液晶)	Office 2000 モデル
VC500J/8FD1	PC-VC500J8FD1				
VC450J/8FD1	PC-VC450J8FD1				
VC40H/8FD1	PC-VC40H8FD1				
VC40H/8FD2	PC-VC40H8FD2				
VC40H/8XD1	PC-VC40H8XD1			液晶ディスプレイセットモデル (14 インチ液晶)	
VC40H/8XD2	PC-VC40H8XD2				
VE500J/87D	PC-VE500J87D		DVD-ROM モデル	CRT ディスプレイセットモデル (17 インチ CRT)	
VE450J/87D	PC-VE450J87D		CD-ROM モデル		
VE40H/87D	PC-VE40H87D				
VE40H/85D	PC-VE40H85D	TV モデル	DVD-ROM モデル	CRT ディスプレイセットモデル (15 インチ CRT)	
VT450J/8FD	PC-VT450J8FD			液晶ディスプレイセットモデル (15 インチ液晶)	
VT450J/87D	PC-VT450J87D			CRT ディスプレイセットモデル (17 インチ CRT)	
VM550J/8GD	PC-VM550J8GD	ミニタワータイプ	DVD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル (15 インチ液晶)	
VM550J/87D	PC-VM550J87D			CRT ディスプレイセットモデル (17 インチ CRT)	
VM550J/8ZD	PC-VM550J8ZD			ディスプレイなしモデル	
VF43H/8FD	PC-VF43H8FD	ボックスレスタイプ	CD-ROM モデル	ボックスレスタイプ (15 インチ液晶)	

本文中の画面

本文中の画面はモデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal (Microsoft Word 2000、 Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook® 2000、Microsoft/ Shogakukan Bookshelf® Basic)
MS-IME 2000	Microsoft® IME 2000
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5
招福麻雀 七福神	招福麻雀 七福神 音声認識対応版
筆王	筆王 平成11年編

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りの Bit-INN、または NEC パソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® 98 および本機に添付の CD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Outlook、Bookshelf、FrontPage Express および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

Celeron は Intel Corporation の商標です。

パソコン大学は、テラ・コーポレーションの商標です。

ニフティサーブ、NIFTY MANAGER は、ニフティ（株）の登録商標です。

アメリカ・オンラインおよび AOL は、AOL の登録商標です。

Hatch、ハッチインサイドはディアンドアイシステムズ株式会社の登録商標です。

「ANGEL LINE」および「エンジェルライン」は、NTT の登録商標です。

VirusScan は、米国法人 Network Associates, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

インターネット カラオケキングは、（株）ミュージックネットワークの登録商標です。

Solitaire Deluxe は、Interplay Productions の商標です。

Photo CD portions copyright Eastman Kodak Company 1995

Adobe、Acrobat および Acrobat ロゴは Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

「てきばき家計簿マム」はテクニカルソフト株式会社の商標です。

「ハローキティ」は、株式会社サンリオの登録商標です。

筆王は、株式会社アイフォアの登録商標です。

AI 囲碁、AI 将棋は、株式会社アイフォアの商標です。

ODN（Open Data Network）は、日本テレコム（株）の登録商標です。

DION は、第二電電株式会社の登録商標です。

SmartVoice、パソコン探検箱、BIGLOBE インターネット無料体験、BIGLOBE インターネット接続ツール、BIGLOBE 電話で入会ナビ、PC ポータルは、日本電気株式会社の商標です。

Bitcast およびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS（TV-Asahi Data And Multimedia Service）は、テレビ朝日データ株式会社による Web データを配信するデータ多重放送サービスです。

コペルニックライト、Copernic Lite は、日本テクノラボ社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 1999

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。

目次

CONTENTS

はじめに	i
このマニュアルの表記について	ii

PART

1

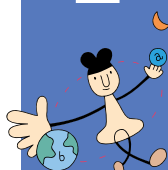


マウスに慣れよう 1

CyberCoach-NX を始める	2
間違えてもだいじょうぶ	2
CyberCoach-NX を起動する	2
マウス練習の進め方	6
マウスの練習を始める	6
画面を見ながら説明を聞く	7
実際にマウスを操作してみる	7
CyberCoach-NX を終わる	9
このPART のまとめ	10

PART

2

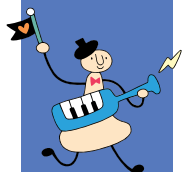


ウィンドウの扱いをマスターしよう 13

ランチ-NX は、ソフトの発射台	14
ランチ-NX の画面	14
ペイントを始める	18
ランチ-NX から「ペイント」を始める	18
ウィンドウを最大化、最小化する	19
ウィンドウを最大化する	19
ウィンドウを最小化する	21
ペイントで簡単に絵を描く	22
鉛筆ツールを使って好きな絵を描く	22
スクロールしてみる	23
複数のウィンドウを扱う	29
ウィンドウの重なり方	29
ウィンドウの重なり方を変える	30
ウィンドウを動かす	32
ウィンドウの大きさを変える	33
ペイントを終わる	34
このPART のまとめ	35

PART

3



キーボードに慣れよう 37

Word を始める 38

Word を使う準備をする 38

文字の入れ方を決める 41

ローマ字入力とかな入力 41

かな入力に切り替えるには 42

ひらがなを打つ(ローマ字入力)..... 44

「こんにちは」と打つ 44

文字を打ち間違えたら 45

ひらがなのまま、文字を確定する 46

改行する 46

ひらがなを打つ(かな入力)..... 47

「こんにちは」と打つ 47

文字を打ち間違えたら 48

ひらがなのまま、文字を確定する 49

改行する 49

漢字に変換する 50

「誕生日に」と打つ 50

「会食をします」と打つ 51

「。」を打つ 53

「。」を確定する 53

同音語を見る 54

改行する 55

カタカナを打つ 56

ツールバーを確認する 56

カタカナが打てるようにする 56

「パーティー」と打つ 57

ひらがなが打てる状態に戻す 58

改行する 58

数字を使って日付を打つ 59

数字が打てることを確かめる 59

「7月10日」と打つ 59

改行する 60

PART

4



英字を打つ	61
英字が打てるようにする	61
「t e l」と打つ	61
ひらがなが打てる状態に戻す	62
改行する	62
自分の名前と住所を打ってみる	63
途中で分かれて変換されてしまう場合	63
文節の区切りがおかしいとき	63
うまく変換できないときは、一文字ずつ変換できる	63
文書を保存する	64
Word を終わる	66
このPART のまとめ	67
ワープロをもっと楽しもう	71
プリンタを準備する	72
Word を始める	73
文書呼び出す	74
文章を追加する	75
半角文字で英数字を打つ	76
日本語入力のオンとオフを切り替える	76
文字の直し方	77
記号を打つ	78
文章を編集する	80
文字を削除する	80
前の操作を取り消す	82
文字を移動する	83
文字を複写する	85
文書を保存する	87
文書の体裁を整える	88
文字の大きさを変える	88
文字の書体を変える	90
文字の揃え方を変える	92
別の名前で文書を保存する	93

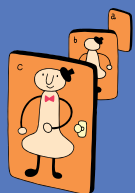
PART

5



PART

6



文書を印刷する	96
Word を終わる	97
さらに Word を使いこなす	98
パソコンで Word を学ぶ	98
マニュアルで Word を学ぶ	99
この PART のまとめ	100

ちょっとだけ勉強 101

ハードとソフト?	102
ハードって何?	102
ソフトって何?	102
ハードの話	103
本体	103
ディスプレイ	103
マウス、キーボード	103
プリンタ	104
情報を記憶するための装置	104
ソフトの話	106
ソフトの種類	106
ソフトな道具箱 = アプリケーション	106
ソフトな作品 = データ	107
ソフトな地球 = OS	107
この PART のまとめ	108

パソコン利用の心得 109

パソコンは怖い	110
電源が入っているときに電源プラグを抜かない	110
電源が入っているときに本体を移動しない	110
お子様に注意	111
何があってもあわてない	111
あなたのデータはあなたが守る	112
コンピュータウイルスにご注意!	112
バックアップを忘れずに	112

PART

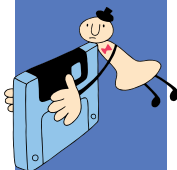
7



バックアップを取る	114
バックアップはいつ取るの?	114
バックアップを取る方法	114
パソコンのお手入れ	121
準備するもの	121
電源を切って、電源ケーブルをはずす	122
清掃する	122
マウスのクリーニング	123
アプリケーションを使おう	125
パソコン探検箱を見てみよう	126
パソコン探検箱を始める	126
パソコン探検箱を見る	127
パソコン探検箱の内容を印刷する	130
アプリケーションを使おう	131
パソコンの使い方を学びたい、パソコンで勉強したい	131
生活の中で役立てたい	133
インターネットを始めたい	137
さらにインターネットを使いこなしたい	140
電子メールを使ってみたい、管理したい	142
FAX を使いたい、電話番号を調べたい	143
写真や絵を加工したい	144
音楽や画像を楽しみたい	145
地上波データ放送を受信したい	147
ゲームで遊びたい	147
パソコンを守りたい	150
音声でアプリケーションを操作したい	152
パソコンの設定をしたい	152
ちょっとした小道具	154

PART

8



CD-ROM とフロッピーディスクを使う 157

CD-ROM の扱い方	158
このパソコンの CD-ROM ドライブで使えるディスク	158
CD-ROM、DVD-ROM の取り扱い上の注意	159
CD-ROM の入れ方と出し方(コンパクトタイプの場合).....	160
CD-ROM の入れ方と出し方(ミニタワータイプの場合).....	164
CD-ROM の入れ方と出し方(ボックスレスタイプの場合).....	166
フロッピーディスクの扱い方	168
このパソコンで使えるフロッピーディスク	168
フロッピーディスクの取り扱い上の注意	170
フロッピーディスクの入れ方と出し方(コンパクトタイプの場合)....	171
フロッピーディスクの入れ方と出し方(ミニタワータイプの場合)....	172
フロッピーディスクの入れ方と出し方(ボックスレスタイプの場合).....	174
この PART のまとめ	176

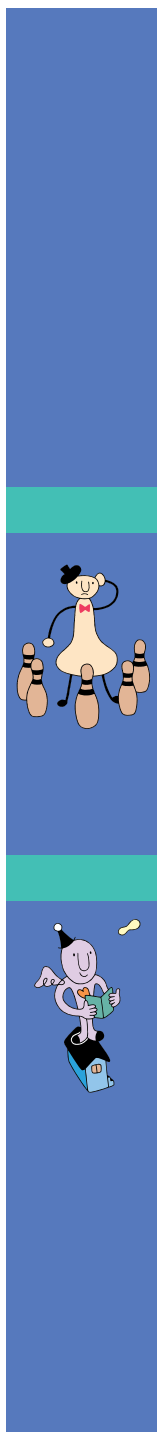
PART

9



さらに広がるパソコンワールド 177

デスクトップってなに?	178
「スタートメニュー」を使う	180
コントロールパネルを使う	182
コントロールパネルを開く	182
もっと Windows 98 の勉強をする	184
パソコン大学一年生で学ぶ	184
CyberCoach-NX で学ぶ	186
ファーストステップガイドで学ぶ	187
市販ソフトを利用する	188
ソフトを買うときのポイント	188
ソフトを組み込むときのポイント	189
雑誌の付録やダウンロードソフトはちょっと待って!	190
周辺機器で可能性は無限大	191
周辺機器の購入、取り付けにあたって	191
デジタルカメラ	191
イメージスキャナ	192
ターミナルアダプタ	192



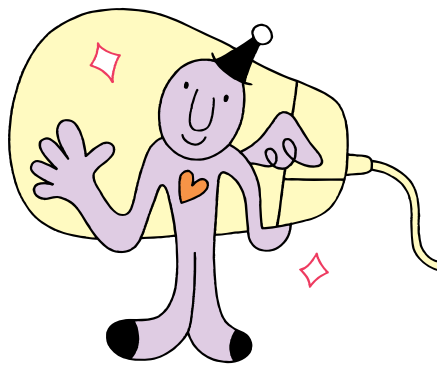
ヘッドホン	192
ジョイスティック	193
パソコン自身のパワーアップ	193
情報収集のしかた	194
まずは「NEC PC あんしんサポートガイド」	194
パソコン探検箱を見る	194
パソコン雑誌を読む	194
解説本を読む	195
パソコン通信、インターネットから情報を得る	195
パソコンに詳しい友と語る	195
このPART のまとめ	196
付 録	197
パソコンの画面とマニュアルの画面が違う！	198
ウィンドウが表示されていない！	198
市販ソフトの場合	199
パソコンが何か言ってる！	200
パソコンが何か変だ！	201
ローマ字つづり一覧	202
索 引	205

P A R T

1

マウスに慣れよう

まずは、パソコン操作の基本、マウスの使い方を練習しましょう。マウスは、パソコンを操作するときの基本的な道具です。マウスを自由自在に使えるようになれば、ずっと快適にパソコンを楽しめます。



サイバーコーチエヌエックス

CyberCoach-NXを始める

マウスの練習は、「CyberCoach-NX」という練習用ソフトを使って行います。最初に、このソフトをパソコンの画面に呼び出しましょう。



用語

起動する・立ち上げる

パソコンには、文章を作るためのソフトや計算するためのソフトなど、さまざまなものが入っています。これらのソフトを目的に応じて選択し、画面に呼び出してくることを、「ソフトを起動する」とか「ソフトを立ち上げる」となどいいます。

間違えてもだいじょうぶ

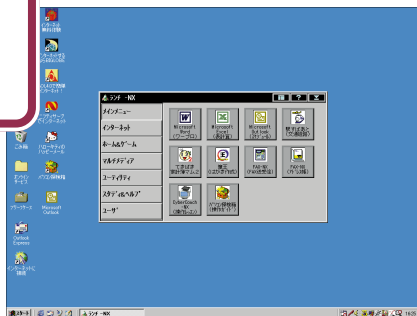
はじめてパソコンを操作するときは、思わぬ場所にマウスが動いてしまったり、思い通りに操作できなくてイライラすることもあるかもしれません。でも、少し操作を間違えたぐらいでは、パソコンは壊れたりしません。落ちついて、ゆっくり操作を進めてください。迷ったり、わからなくなったりしたときは、手順の右側の説明文も読んでみるとよいでしょう。

CyberCoach-NX を起動する

「CyberCoach-NX」では、画面と音声を使って操作の説明をしています。音声がかえるように音量を調節してください。

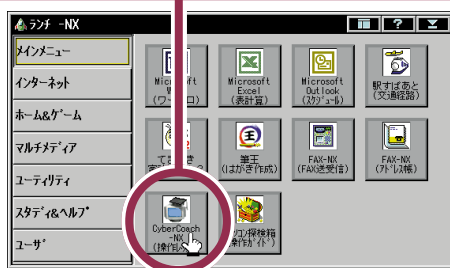
1

パソコンの画面が電源を入れた直後の画面になっていることを確かめる



2

「CyberCoach-NX(操作レッスン)」に手のマークを合わせ、マウスの左ボタンを1回押す



参照

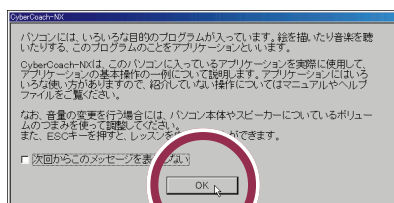
音量の調節→『まずこれ! 接続と準備』PART4の「音量を調節する」

チェック!!

パソコンの電源が入っていて、左の画面と異なる画面が表示されている場合、いったん電源を切って電源を入れ直してください。

ディスプレイにランチ-NXが表示されない場合

最初にパソコンの電源を入れたときに、「ValueStar NXを使う準備をします」を行っていないとランチ-NXは表示されません。『まずこれ! 接続と準備』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」を参照して、正しくValueStar NXを使う準備をしてください。



3 「OK」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す

数秒後に、新しい画面が出てくる

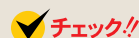


4 上の画面を確認したら、p. 6 の「マウス練習の進め方」に進む



ポイント

「CyberCoach-NX」を起動するときは、電源を入れた直後の画面になっているのを確認したあと、「CyberCoach-NX(操作レッスン)」に手のマークを合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す。



左の画面が表示されるまでに、パソコンの電源を入れた直後の画面に戻るように見えますが、故障ではありません。左の画面が出るまで何もせずにお待ちください。

別の画面が表示されるなど、操作を間違ってしまったときは、次のページの「こんなときは」を読んで解決してください。

こんなときは

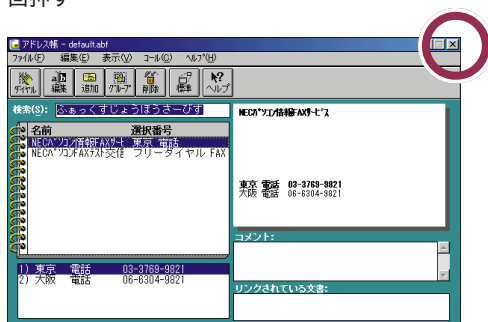
操作を間違えたときは、次のように対処してください。正しく「CyberCoach-NX」を起動できたときは、以下の操作を行う必要はありません。



別の画面が表示されたら

「CyberCoach-NX(操作レッスン)」とは別のボタンを押すと、別のソフトが起動されてしまいます。画面の右上角にある[×]を押すと、間違えて起動したソフトの画面を閉じることができます。

- 1 画面の右上角にある[×]に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す



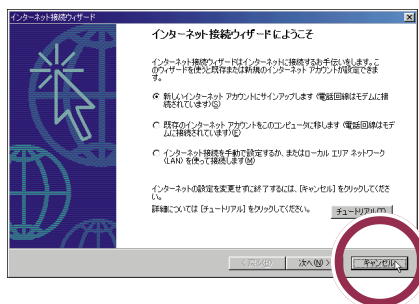
左の画面と違う画面が表示されることもあります。画面の右上角に[×]があれば、同じ操作で画面を閉じることができます。



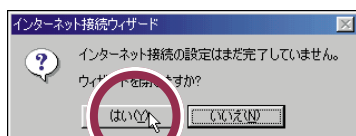
「インターネット接続ウィザード」画面が表示されたら

「キャンセル」をクリックしてください。インターネットについては、『たのしもう! インターネット』で説明していますので、ここではそちらに進む前にこの本を最後まで読んでください。

- 1 「キャンセル」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す



- 2 「はい」に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押す





突然、画面が真っ暗になってしまった

20分以上キーボードやマウスに触れないままにしていると、スタンバイ状態になり、画面が真っ暗になります。この場合、次のいずれかの操作をしてください。

- ・キーボードのキーを何か1つ押す
- ・マウスを軽く動かす
- ・キーボードの【スリープ】ボタンを押す

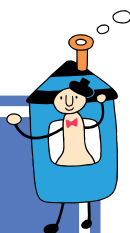


参照

スタンバイについて→『まずこれ! 接続と準備』PART4の「一時的に作業を中断する(スタンバイ)」

マウス練習の進め方

CyberCoach-NXは、さまざまなパソコンの操作を画面と音声で説明するソフトです。ここでは、マウス練習の進め方を説明します。



マウスの練習を始める

1

「マウスを使う」に矢印を合わせる

矢印の合ったタイトルに黄色いワクがつく



2

マウスの左ボタンを1回押す

この画面が表示され、
音声の説明が流れ始める



別の練習が始まってしまったら

間違っても「マウスを使う」以外の項目に矢印を合わせて、マウスの左ボタンを押したときも、その説明が流れます。キーボードの【Esc】を押して、CyberCoach-NXの画面に戻してから、「マウスを使う」をやり直してください。

✓ チェック!!

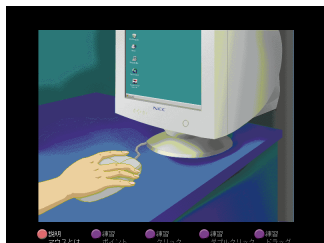
- ・CyberCoach-NXの画面で「マウスを使う」を押すと、少しの間、電源を入れた直後の画面に戻ったように見えます。左の画面に変わるまで待ってください。
- ・お使いのマウスと画面中のマウスは形が異なりますが、基本的な操作は同じです。

📖 参照

説明の音声が大きすぎたり、小さいとき→『まずこれ! 接続と準備』PART4の「音量を調節する」

画面を見ながら説明を聞く

画面には、ディスプレイとマウスの絵が表示され、マウス操作の説明が流れます。



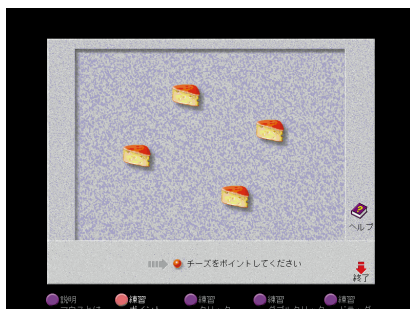
●一通りの説明が終わるまで待つ

ポイント、クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグという基本的なマウス操作の説明が終わるまで、実際のマウスは使えません。操作せずに画面を見ながら説明を聞いていてください。

実際にマウスを操作してみる

一通りの説明が終わると、次の画面が表示されます。

練習
ポイント



画面の下に出ている指示に従って、実際にマウスを操作してください。操作を進めると、自動的に次の画面に切り替わります。

練習
クリック



✓チェック!!

- CyberCoach-NX を使用している間は、キーボードの【Esc】以外のキーを押さないでください。
- お使いのマウスと画面中のマウスは形が異なりますが、基本的な操作は同じです。

✓チェック!!

しばらく何も操作しないでいると操作をうながす音声が流れます。操作を先に進めると、この音声は止まります。

用語

ポイント

マウスを動かして、画面に表示された絵や記号などに矢印を合わせることです。

用語

クリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンを1回押す操作です。クリックは、すでに何度も操作しています。CyberCoach-NX を起動するときも、「マウスを使う」を始めるときも、クリックを使いました。

練習
右クリック



練習
ダブルクリック



練習
ドラッグ



● 最後まで練習を終わると

ドラッグの練習が終わると、自動的に CyberCoach-NX の画面に戻ります。もう一度マウスの練習をやり直したいときは、「マウスを使う」をクリックしてください。まだ他の項目はクリックしないでください。

用語

右クリック

ウィンドウに表示されたボタンなどに矢印を合わせ、マウスの右ボタンを1回押す操作です。パソコンの操作に慣れてくると、大変便利です。

用語

ダブルクリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンをすばやく2回続けて押す操作です。カチカチとテンゴがよく押してください。1回目と2回目の間隔があきすぎると、クリックと同じ操作になってしまいます。

用語

ドラッグ

画面に表示された絵や記号などをポイントしたら、左ボタンを押したままマウスを机の上で動かして、適当な場所で左ボタンを離す操作です。画面で何かを動かしたり、大きさを変えたりするときに使います。

✓ チェック!!

途中で説明をもう一度聞きたいときは

画面左下の「説明マウスとは」の左にある🖱️にマウスポインタを合わせて、マウスの左ボタンを1回押してください。

✓ チェック!!

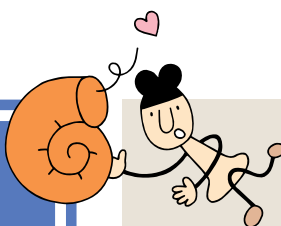
左利きの人は、マウスの設定を左利き用に変更できます。

📖 参照

マウスを左利き用に設定するには『拡張活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)/PART10(ボックススタイル)の「マウス」

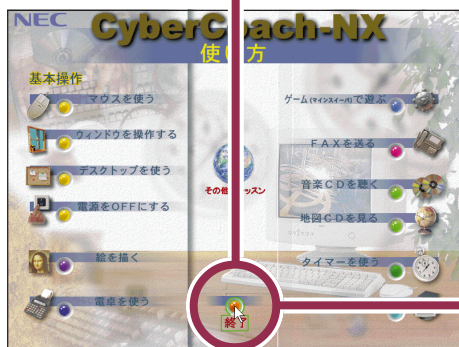
CyberCoach-NXを 終わる

マウスの使い方は、理解できたと思います。では、ここで CyberCoach-NX を終了しましょう。



1

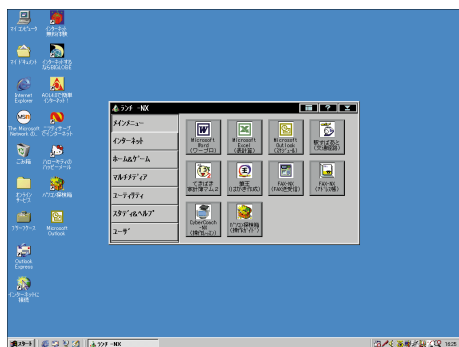
「終了」をポイントする



2

ボタンのまわりに緑のフクがついたことを確認して、クリックする

この画面に戻る



これでマウスの練習は終わりです。次のページからの「このPARTのまとめ」を読んで、練習した内容をおさらいしておきましょう。

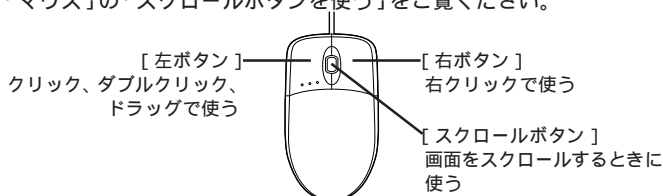
CyberCoach-NX の他のレッスン項目も、マウスの練習と同じように操作を画面で説明しています。時間のあるときに練習してみましょう。

このPARTの まとめ

ここでは、CyberCoach-NX というソフトを利用して、マウスの基本操作を練習しました。マウス操作の基本用語、ポイント、クリック、ダブルクリック、ドラッグは、しっかり覚えてください。

マウスの左ボタンと右ボタン

マウスには 3 つのボタンが付いています。通常、頻繁に使うのは左のボタンです。左と右を押し間違えると、思った通りに働かないので、慣れないうちは注意が必要です。スクロールボタンについては、PART2 の「スクロールしてみる (p.23)」、「拡張!活用! パリユースター」PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)/PART10(ボックスレスタイプ)の「マウス」の「スクロールボタンを使う」をご覧ください。



ポイント

マウスを机の上で動かして、画面に表示された絵や記号などに矢印を合わせる操作です。

● ポイントすると説明が出ることもある



画面の左下にある「スタート」ボタンをポイントすると、「このボタンから始めます」という説明が出てきます。このように、画面の絵やボタンには、ポイントすると説明が表示されるものがあります (ポイントしても、何も変化が起きないものもあります)。

クリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンを 1 回押す操作です。

● 操作の基本はクリック

クリックは次のようなときに使います。



この
PARTの
まとめ

ダブルクリック

画面に表示された絵や記号などをポイントして、マウスの左ボタンをすばやく2回続けて押す操作です。ダブルクリックを利用した操作は、もう少しパソコンに慣れてくると、パソコンの中に入っているソフトを起動したりデータを調べるときなどに、よく使うようになります。

ドラッグ

マウスの左ボタンを押したまま、机の上でマウスを滑らすように動かして、適当な位置まで来たら、ボタンから指を離すまでの操作です。ドラッグは、画面内での移動や大きさの変更に使います。また、絵を描くためのソフトでは、ドラッグで線を引くこともできます。



参照

画面内の移動やサイズ変更→「PART2 ウィンドウの扱いをマスターしよう」(p.13)



参照

絵を描く→PART2の「ペイントで簡単に絵を描く」(p.22)

右クリック

ウィンドウに表示されたボタンなどに矢印を合わせ、マウスの右ボタンを1回押す操作です。パソコンの操作に慣れてくると、大変便利ですが、慣れるまでは覚える必要がありません。

スクロール

ウィンドウに表示されていない部分を表示させるために、ウィンドウの中を上下左右に動かすことです。マウスのまん中にあるボタン(スクロールボタン)を使って操作することができますが、慣れるまでは覚える必要がありません。



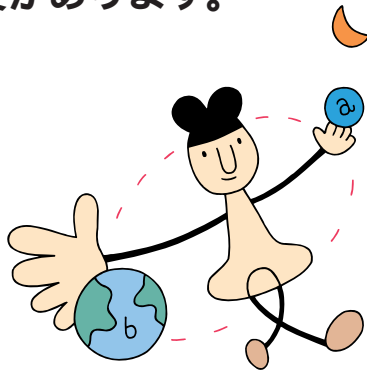
参照

スクロール→PART2の「スクロールしてみる」(p.23)『拡張!活用!バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)/PART10(ボックスレスタイプ)の「マウス」

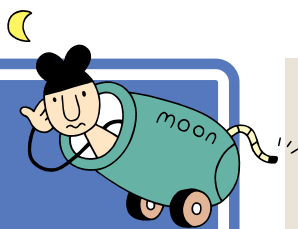
2

ウィンドウの扱いをマスターしよう

「ウィンドウ」とは、ワープロなどのソフトを利用するための窓です。机の上でノートや資料を広げるような感じで、あなたのパソコンの画面を利用していくには、ウィンドウを動かしたり、大きさを自由に変えたりする操作をマスターしておく必要があります。



ランチ-NX は、 ソフトの発射台



ランチといっても昼食のことではありません。英語で書くと「launch」、発射するとか打ち上げるという意味の言葉です。ランチ-NX は、このパソコンに入っている、いろいろなソフトを使い始めるための発射台のようなソフトです。

ランチ-NX の画面

パソコンの電源を入れたときに、いつも画面のまん中に表示されるのが、ランチ-NX の画面です。まず、じっくり画面を見て、次の2つの部分の場所を確認してください。



グループを選ぶボタンの集まり

ソフトを始めるボタンの集まり

あなたのパソコンのモデルなどによって、細かいところは下の図と異なるかもしれませんが、気にしないでください。

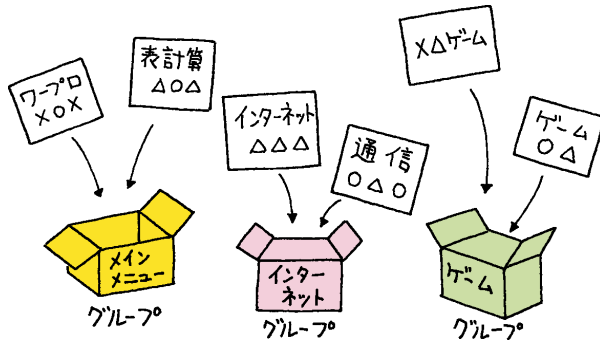
ランチ-NX のメニューは使いやすいように変更することができます。

参照

ランチ-NX のメニューを変更するには → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ランチ-NX」

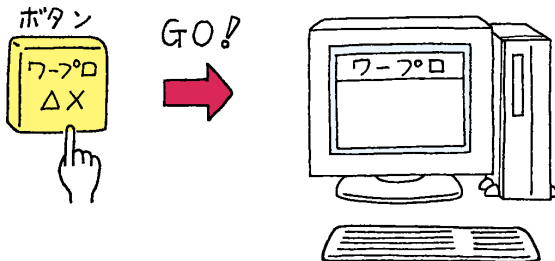
● グループを選ぶボタンの集まり

このパソコンには、たくさんのソフト(アプリケーションやデータ)が入っています。目的のソフトを探すときに苦労しなくすむように、ソフトは分野別に分類されています。この分類のことを「グループ」と呼んでいます。グループを選ぶときに使うのが、これらのボタンです。



● ソフトを始めるボタンの集まり

前の「グループを選ぶボタン」で目的のグループを選択すると、そのグループに入っているソフトがここに表示されます。ここに表示されたボタンにマウスを使ってポインタを合わせ、クリックすると、そのソフトが始まります。



ポイント

ランチ-NXでグループを選択するときは、左側のボタンから目的のグループのボタンをクリックする。ソフトを始めるときには、右側のボタンから目的のソフトのボタンをクリックする。

たとえば「メインメニュー」というグループには、ワープや表計算など、よく使うアプリケーションが入っています。「インターネット」というグループには、インターネットやパソコン通信のアプリケーションが入っています。「ホーム & ゲーム」というグループには、カラオケやゲームのアプリケーションが入っています。

また、「ユーザ」というグループには、最初は何も入っていません。あなたがアプリケーションを組み込んだとき、ボタンを追加できます。

ランチ-NX 以外からアプリケーションを始めるには

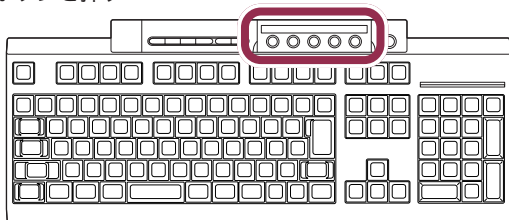
ランチ-NX 以外にも、アプリケーションを起動することができます。パソコンの操作に慣れてきたら練習してみましょう。



キーボードのワンタッチスタートボタンを使って始める

メールやインターネット、パソコン探検箱、ランチ-NX はキーボードのワンタッチスタートボタンを押して始めることができます。また、ワンタッチスタートボタンには、この4つのアプリケーションの代わりに、他のアプリケーションを登録することができます。

- 1 始めたいアプリケーションが登録されているワンタッチスタートボタンを押す

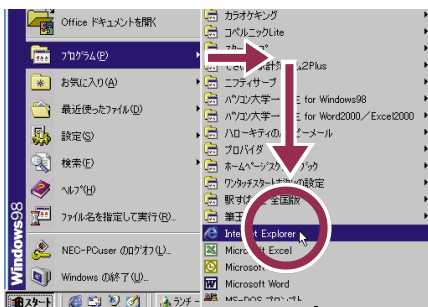


「スタートメニュー」から始める

- 1 「スタート」をクリックし、プログラムにマウスを合わせる。



- 2 マウスを右に動かして、表示された一覧の中から始めたいアプリケーションをクリックする。



参照

ワンタッチスタートボタンについて
→『拡張!活用! バリュースター』
PART12(コンパクトタイプ)/PART
14(モニタータイプ)/PART10
(ボックスレスタイプ)の「ワンタッチ
スタートボタン」

参照

「スタートメニュー」から始めるには
→ PART9 の「「スタートメニュー」
を使う」(p.180)

マウスが上下に動くと、「プログラ
ム」以外のものが選ばれてしまうの
で、マウスは水平に動かしてくださ
い。

ランチ-NX の画面が見えないときは

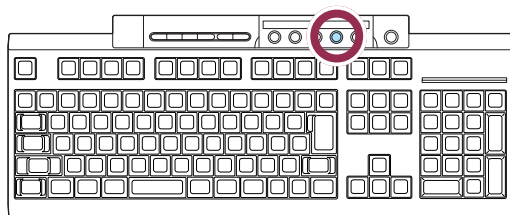
パソコンの電源を入れると、ランチ-NX は常に起動されています。ランチ-NX の画面が見えない場合は、次のように対処してください。



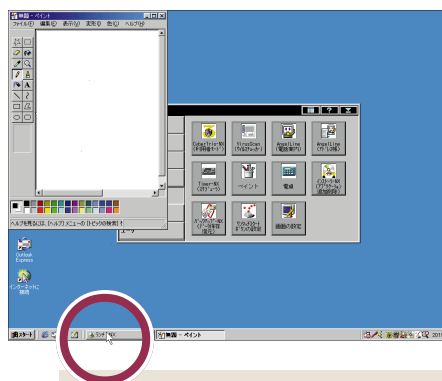
他の画面の下に隠れているとき

ワープロなど、他のソフトを利用している途中で、ランチ-NX の画面を見るには、キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押すか、画面の一番下にある「ランチ-NX」をクリックしてください。

1 キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押す



1 「ランチ-NX」をクリックする



CyberCoach-NX を利用しているとき

マウスを使う練習など、CyberCoach-NX を利用している間は、ランチ-NX が使えなくなります。CyberCoach-NX を終了させてください。



参照

CyberCoach-NX を終了させるには
→ PART1 の「CyberCoach-NX を終わる」(p.9)



ランチ-NX の画面が見あたらないとき

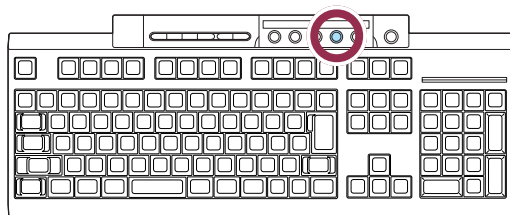
次の画面のように、ランチ-NX の画面がどこにも見えないときは、画面が最小化されています。キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押すか、画面の一番下にある「ランチ-NX」をクリックしてください。



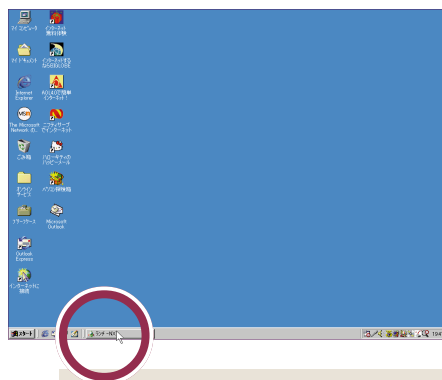
参照

最小化について→このPARTの「ウィンドウを最小化する」(p.21)

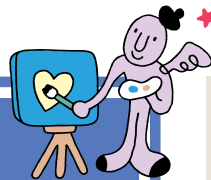
1 キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押す



1 「ランチ-NX」をクリックする



ペイントを始める

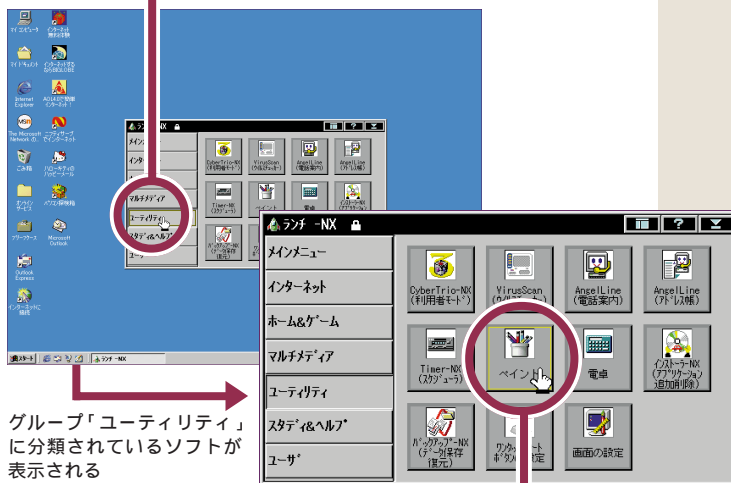


それでは、ペイントという絵を描くためのソフトを使って、ウィンドウを画面に表示させてみます。

ランチ-NX から「ペイント」を始める

1

「ユーティリティ」をクリックする

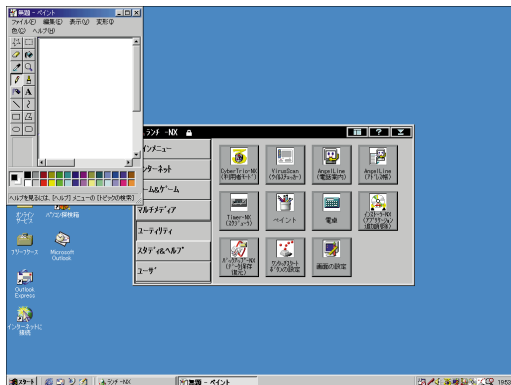


グループ「ユーティリティ」に分類されているソフトが表示される

2

「ペイント」をクリックする

「ペイント」のウィンドウが表示される



ランチ-NX の上に重なるようにして表示されたものが、「ペイント」のウィンドウです。

用語

ウィンドウ

ペイントを起動すると、新しい画面が開くように見えます。このように画面の中に開く枠付きの画面のことを「ウィンドウ」と呼びます。このパソコンでは、同時に複数のウィンドウを開いて、さまざまなソフトを扱えるようになっています。たとえば、机の上で会議のときのメモを見ながら議事録を作るように、複数の書類を同時に見ながら作業を進めていけるわけです。

ウィンドウを 最大化、最小化する

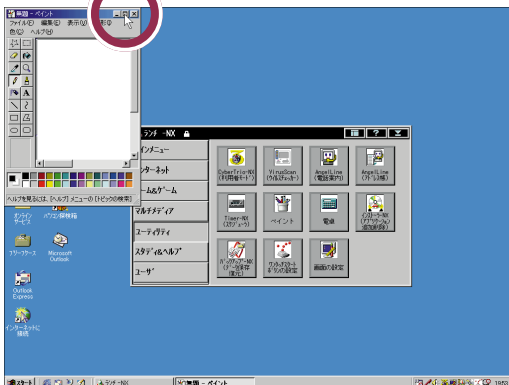
ウィンドウは、マウスのクリックひとつで画面いっぱいに広げたり、一時的に隠すことができます。練習してみましょう。

ウィンドウを最大化する

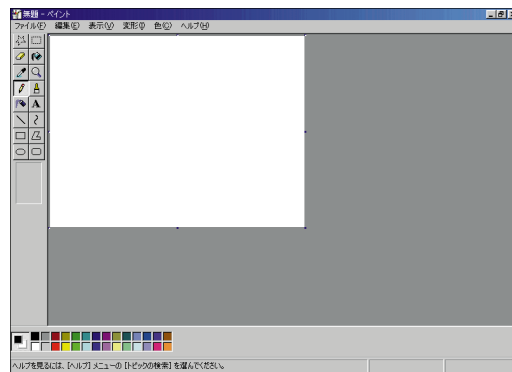
ウィンドウを画面いっぱいの大きさに広げてみましょう。

1

のまん中の□をクリックする



クリックすると、ウィンドウが画面いっぱいに広がる



用語

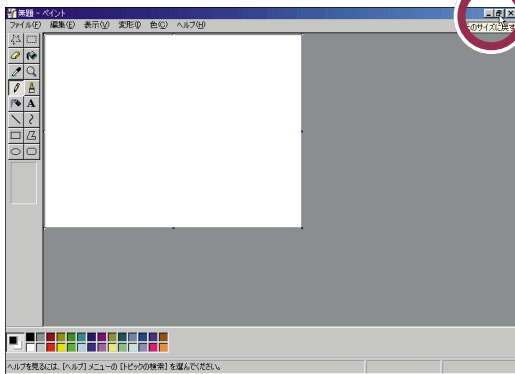
最大化

ウィンドウを画面いっぱいに広げること。□をクリックすることで最大化されます。最大化すると□は□に変わり、□をクリックすると、元の大きさ(最大化する前の大きさ)に戻ります。ソフトウェアによっては起動したときのウィンドウが最初から最大化された状態で開くものもあります。

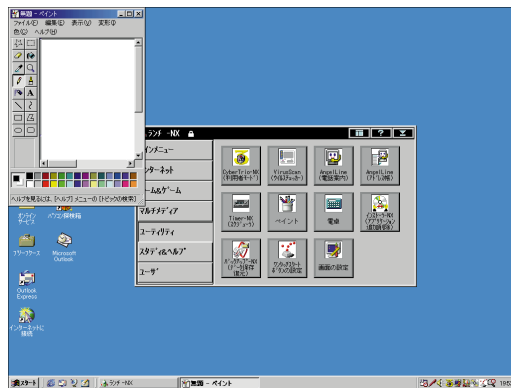
元の大きさのウィンドウに戻しましょう。

2

のまん中の をクリックする



ウィンドウが元の
大きさに戻る



ポイント

ウィンドウを画面いっぱいに広げたいときは、 をクリックする。元の大きさに戻すときは  をクリックする。

ウィンドウを最小化する

いちどにたくさんのウィンドウを開いて画面が見えにくくなったときなど、一時的にウィンドウを隠すことができます。



用語

最小化

ウィンドウを一時的に隠すこと。
 をクリックすることで最小化されます。最小化したウィンドウをもう一度表示するときは、画面の一番下に表示されているボタンに矢印を合わせてクリックします。

再び、ウィンドウを表示させましょう。



ウィンドウを一時的に消したいときは、 をクリックする。消したウィンドウをもう一度表示させたいときは、画面の一番下に表示されている目的のウィンドウ名をクリックする。

ペイントで簡単に絵を描く



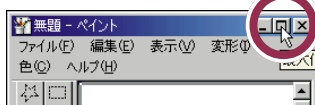
ペイントを使って、簡単な絵を描くことができます。絵が描けたら、「スクロール」の練習をしてみましょう。

鉛筆ツールを使って好きな絵を描く

「PART1 マウスに慣れよう」で練習した、ドラッグという操作を使って絵を描くことができます。

1

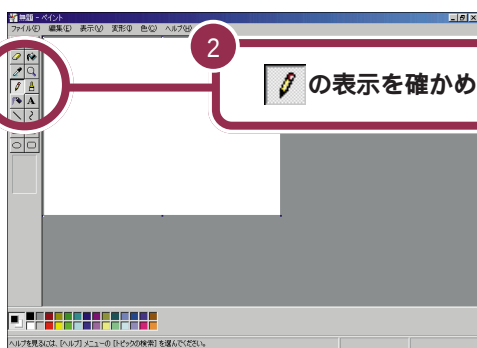
  のまん中の  をクリックする



ウィンドウが画面
いっぱいになる

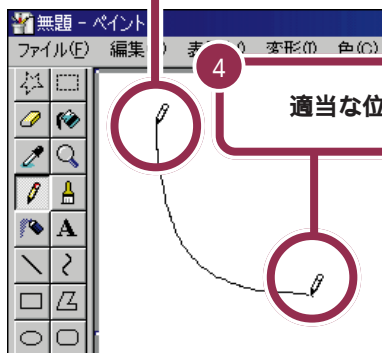
2

 の表示を確認する



3

ここでマウスの左ボタンを押し、ボタンを押したままマウスを手前に引きずって、



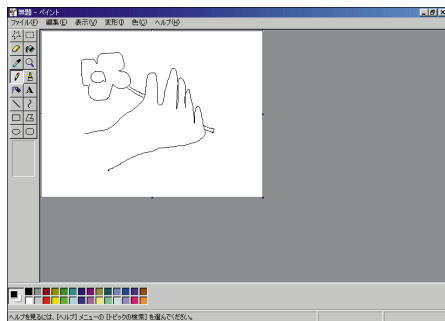
適当な位置でボタンを離す

 を「鉛筆ツール」といいます。このボタンが引っ込んだように見えるときは、鉛筆ツールを使って自由な線を描くことができます。引っ込んでいない場合は、このボタンをクリックしてください。

「ドラッグ」という操作をおさらいしましょう。マウスの左ボタンを押したまま、マウスを机の上ですべらせて、適当な位置でボタンを離す操作が「ドラッグ」です。ドラッグは、ペイントで線を引くときだけでなく、画面上で何かを動かしたり、大きさを変えたりするときにも使います。

5

自由にドラッグして好きな絵を描く



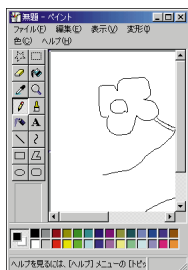
スクロールしてみる

スクロールの練習をするためにウィンドウを元の大きさに戻しましょう。

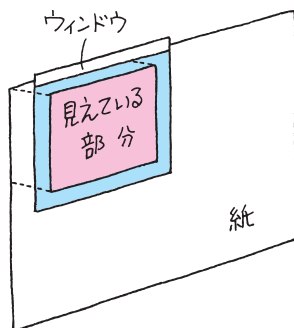
のまん中の をクリックする



ウィンドウが元の大きさに戻る



今、ウィンドウに見えている部分は、ペイントで用意されているキャンバス(白い紙)の左上端の部分だけになりました。残りの部分は見えなくなりましたね。



見えていない部分を表示させるときには、次のような「スクロール」という操作をします。

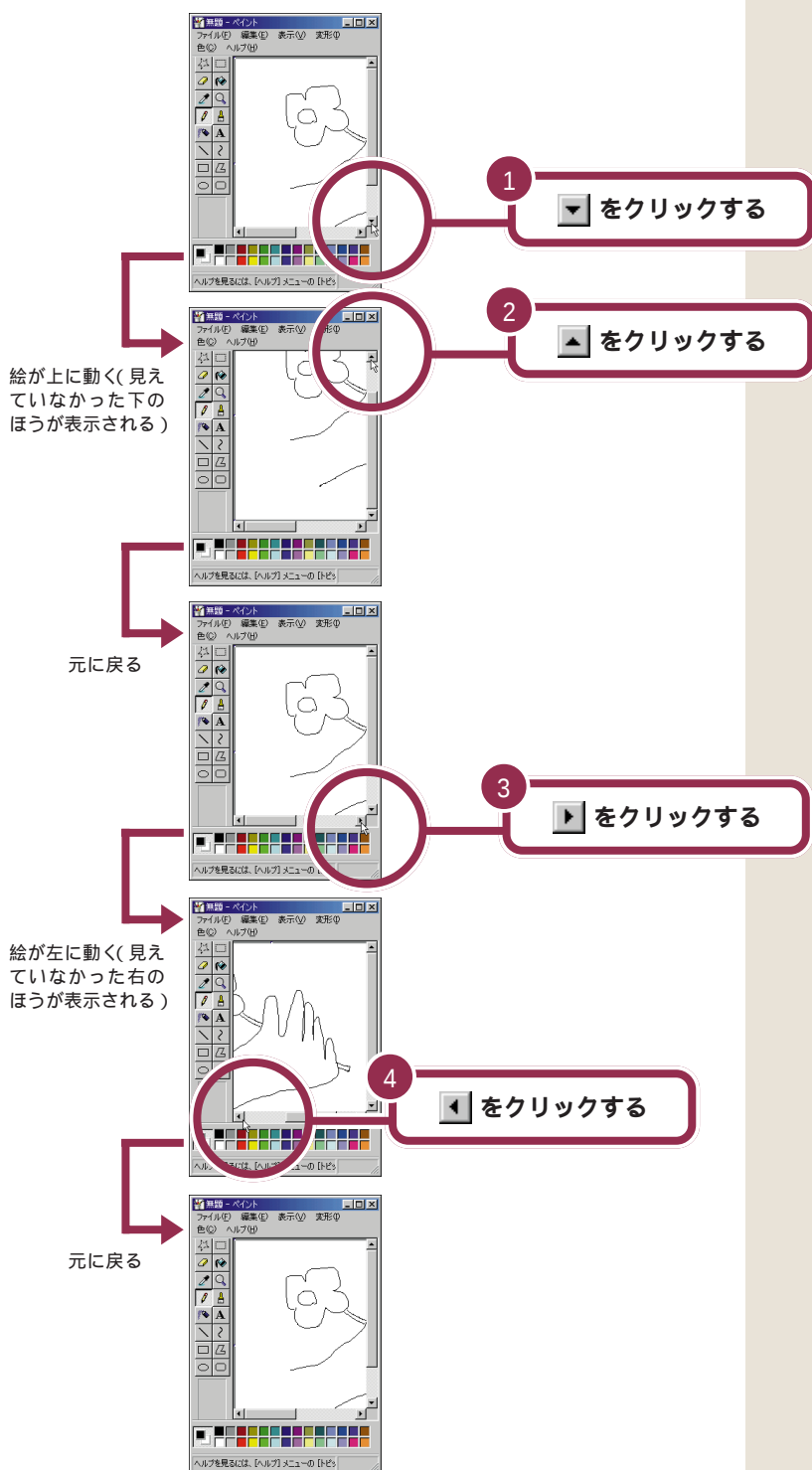
用語

スクロール

ウィンドウに表示されていない部分を表示させるために、ウィンドウの中身を上下左右に動かすこと。

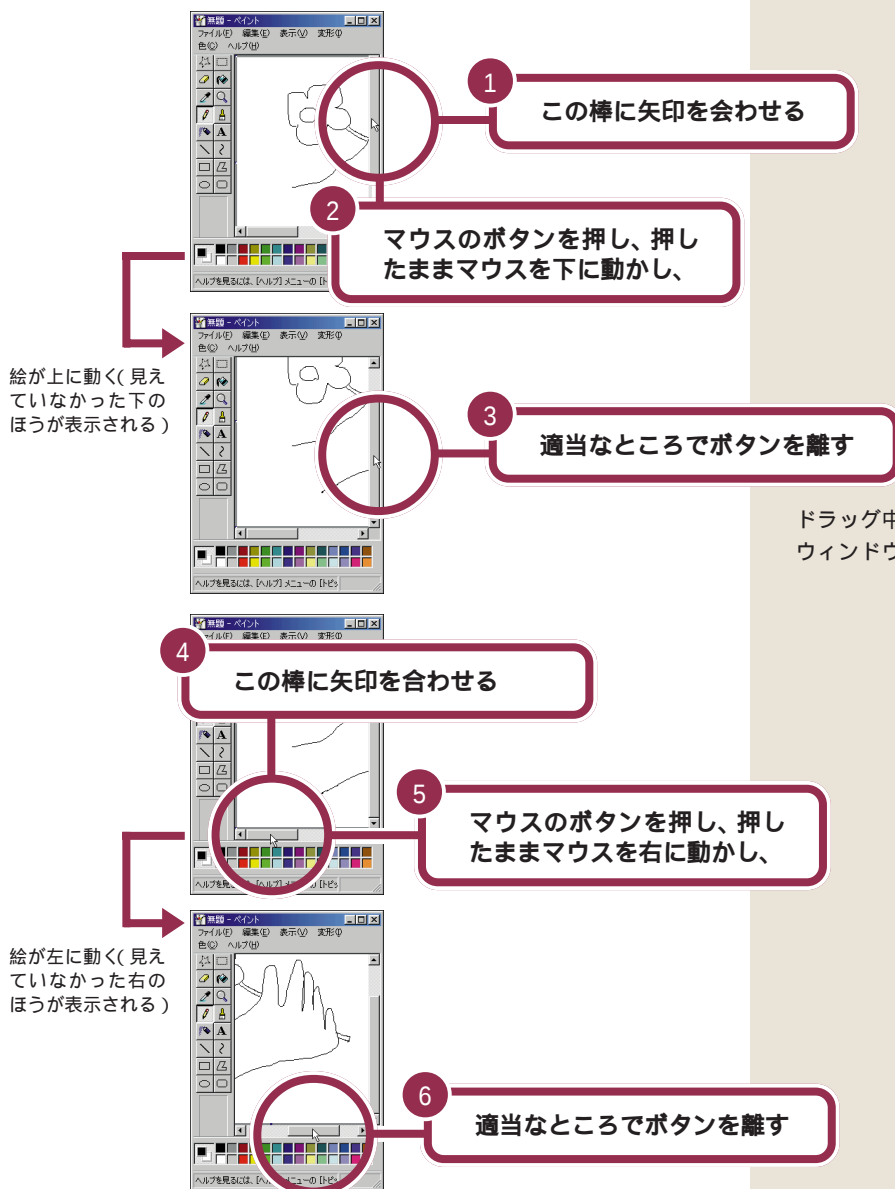
• 画面上のボタンを使ったスクロール

ウィンドウに付いているボタンを使って、見える部分(ウィンドウの中に表示される範囲)を動かすことができます。



●画面上の棒(スクロールバー)を使ったスクロール

先ほど使ったボタンの間にある棒を使って、見える部分(ウィンドウの中に表示される範囲)を動かす操作です。



ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、ウィンドウがスクロールされます。

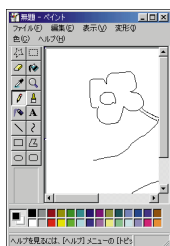
▼ ▲ のボタンの間や、◀ ▶ のボタンの間の棒の部分のことを「スクロールバー」と呼びます。

● マウスのまん中のボタン(スクロールボタン)を使ったスクロール

マウスのまん中のボタン(スクロールボタン)を使って、見える部分(ウィンドウの中に表示される範囲)を上下に動かすことができます。

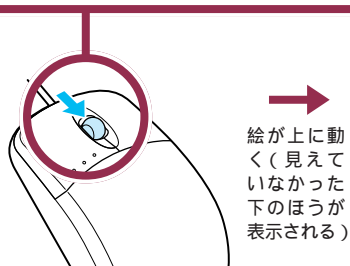
1

スクロールしたいウィンドウ(ここではペイント)が一番前であることを確かめる

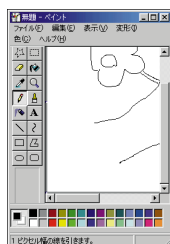


2

マウスのまん中のボタンを手前に引く

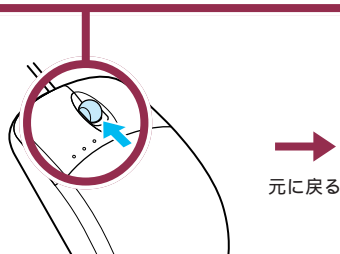


絵が上に動く(見えていなかった下のほうが表示される)

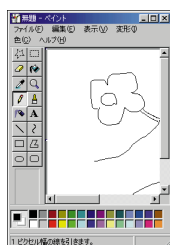


3

マウスのまん中のボタンを前方に押す



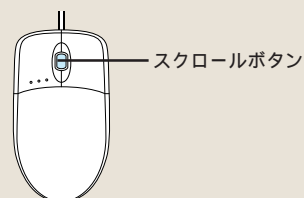
元に戻る



ポイント

ウィンドウより、キャンパス(絵を描いたり、文字を書く用紙)の方が大きい場合、ウィンドウには紙の一部だけが表示される。ウィンドウに表示されていない部分を見るときは、スクロールを使う。スクロールするには次の3つの操作法がある。

- ・ をクリックする
- ・ 棒(スクロールバー)をドラッグする
- ・ マウスのスクロールボタンを前後に動かす



参照

ウィンドウを一番前にするためには
→このPARTの「複数のウィンドウを扱う」(p.29)



チェック!!

スクロールできないときはキャンパス(白い紙)の上でマウスの左ボタンを1回押してください。



参照

スクロールマウスについて→『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)/PART10(ボックスレスタイプ)の「マウス」

アプリケーションによっては、スクロールボタンによるスクロールができない場合があります。

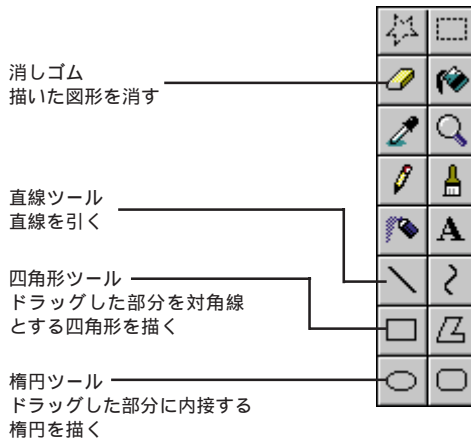
直線を引いたり、色を付けたりするには

ペイントでは、鉛筆ツールで線を引くだけでなく、直線を引いたり、色を付けたりすることもできます。



ツールを使い分ける

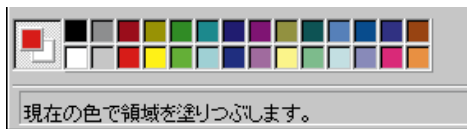
鉛筆ツールの隣に並んでいるボタンをクリックすると、いろいろな線や図形を描くことができます。使いたいツールのボタンをクリックしてから、ウィンドウ内をドラッグして利用します。ここでは、その一部を紹介します。



線の色を変える

色をクリックして選ぶと、線の色を変えることができます。

- 1 画面左下から使いたい色をクリックする



- 2 鉛筆ツール、直線ツール、四角形ツール、楕円ツールなどをクリックしてから、ウィンドウ内をドラッグする

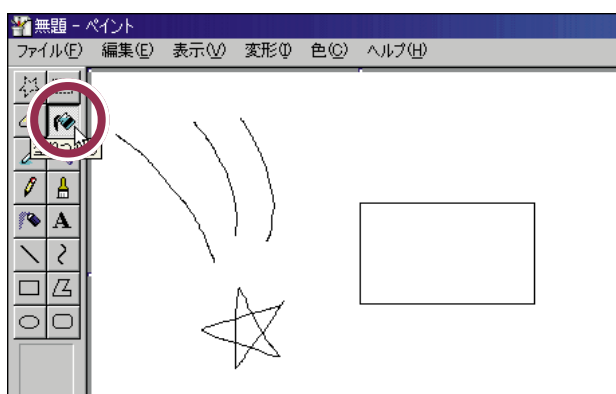
色を塗りつぶす

四角形や円などの内側は、好きな色で塗りつぶすことができます。

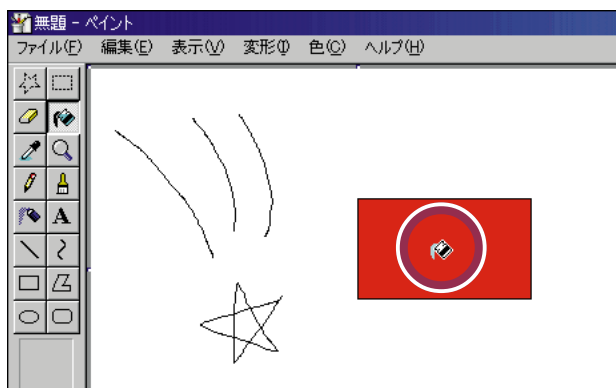
- 1 画面左下から使いたい色をクリックする



- 2 塗りつぶしツールをクリックする



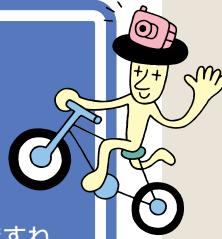
- 3 塗りつぶしたい図形の内側をクリックする



チェック!!

塗りつぶしツールは切れ目なく線で囲まれた図形の内側で利用します。切れ目があるときは、図形の外側までも塗りつぶされてしまいます。

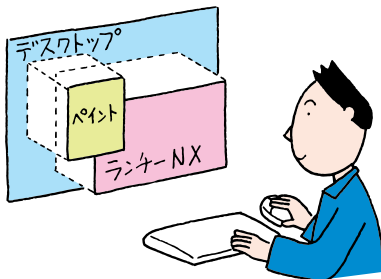
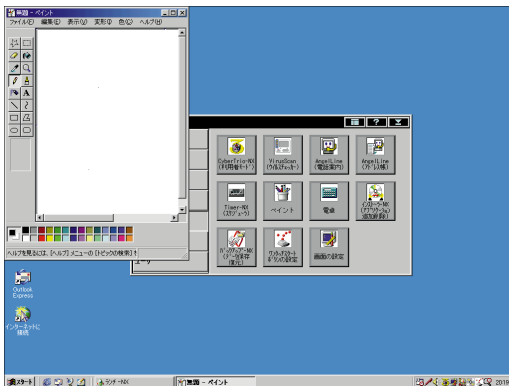
複数のウィンドウを扱う



パソコンの画面の大きさは、机の上よりは狭いですね。ここで複数のウィンドウを扱うときは、重ねたり、動かしたり、大きさを変える操作が必要になります。

ウィンドウの重なり方

今、表示されている画面は、「デスクトップ」を背景にして、「ランチ-NX」のウィンドウが表示され、そのさらに手前に「ペイント」のウィンドウが表示されています。

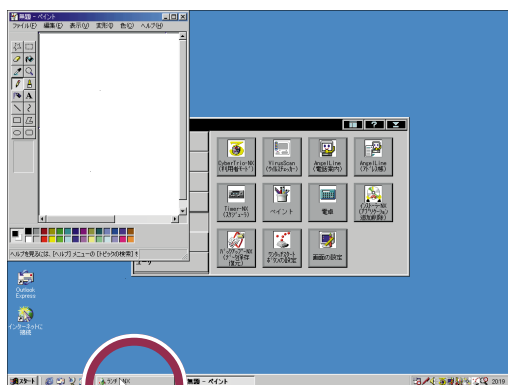
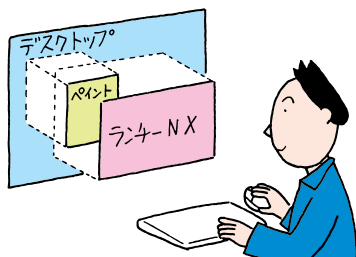


「デスクトップ」は、OSのいろいろな操作をするための画面ですが、ここでその機能を覚える必要はありません。常に一番奥に画面いっぱいの大さきで表示されている「背景」のようなものとして考えてください。

実際にはこんなふうにウィンドウを見ることはできません。あくまでも「横から見るとこんな感じ」という概念図です。

ウィンドウの重なり方を変える

「ペイント」と「ランチ-NX」のウィンドウの重なり方を、次のように変えてみましょう。

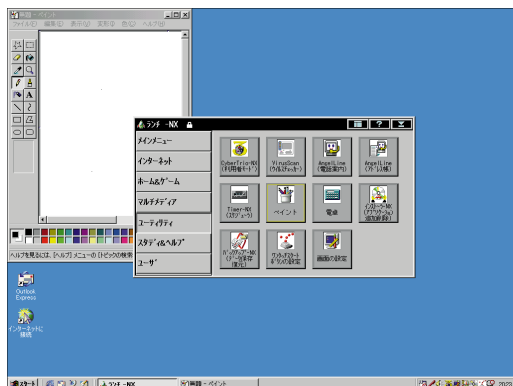


1

タスクバーの「ランチ-NX」をクリックする



「ランチ-NX」のウィンドウが
一番手前になる

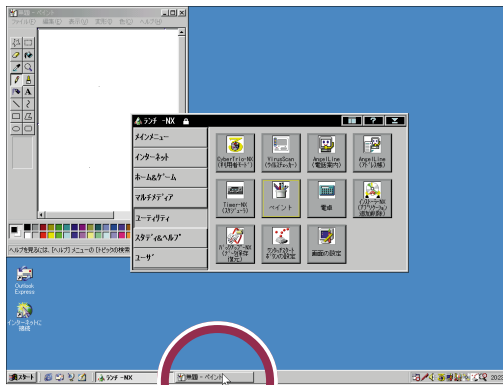


用語

タスクバー

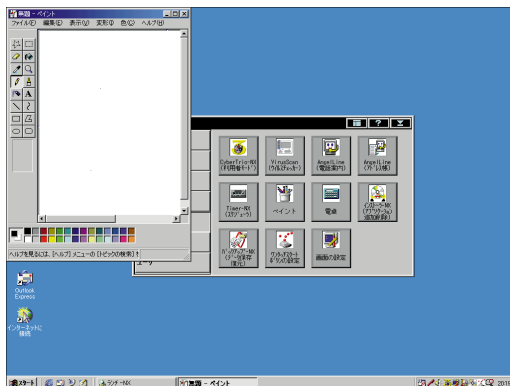
画面の一番下に表示されている横長の棒の部分のこと。
現在表示されているウィンドウ（隠れているウィンドウや一時的に消されているウィンドウも含む）の名前が表示される。目的のウィンドウの名前をクリックすると、そのウィンドウが一番前（手前側）に表示される。

それでは、もう一度「ペイント」のウィンドウを一番前に出してみましょう。



2
タスクバーの「無題 - ペイント」をクリックする

「ペイント」のウィンドウが
一番手前になる

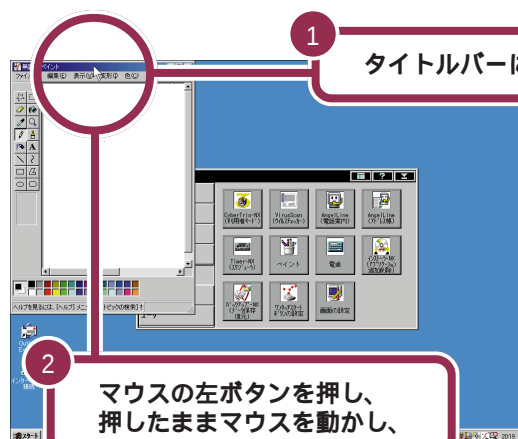


ポイント

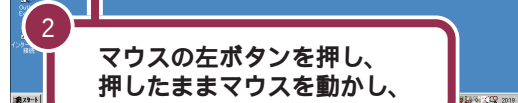
ウィンドウには、前後関係(重なり方)がある。
一番奥には、デスクトップという画面が表示される。
あるウィンドウを一番手前に持てきたいときは、タ
スクバーに表示されているそのウィンドウ名の部分を
クリックする。

ウィンドウを動かす

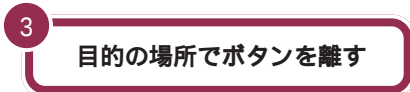
次に、ドラッグの操作で「ペイント」のウィンドウの場所を動かしてみましょう。



タイトルバーにポインタを合わせる

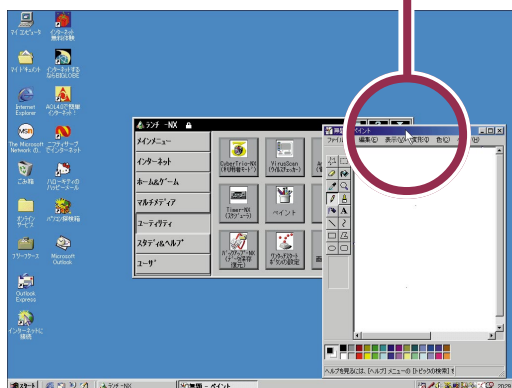


マウスの左ボタンを押し、
押したままマウスを動かし、



目的の場所でボタンを離す

「ペイント」のウィ
ンドウが移動する



ポイント

ウィンドウを動かしたいときは、タイトルバーをドラッグする。



用語

タイトルバー
ウィンドウの一番上に表示されている横長の棒の部分のこと。そのウィンドウの名前が表示されます。

ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、ウィンドウが移動します。



チェック!!

「最大化」されたウィンドウは、動かせません。



参照

最大化について→このPARTの「ウィンドウを最大化する」(p.19)

ウィンドウの大きさを変える

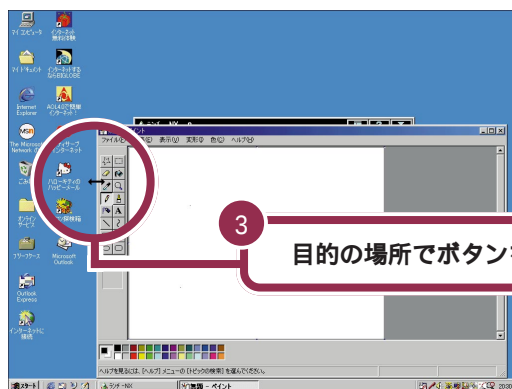
続いて、ドラッグの操作で「ペイント」のウィンドウの大きさを変更してみましょう。



1 ウィンドウの左端に
ポインタを合わせる

2 ポインタが、 $\leftrightarrow$ の形になったら、
マウスの左ボタンを押し、押したまま
マウスを動かし、

ウィンドウの大き
さが変わる



3 目的の場所でボタンを離す



ポイント

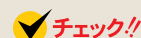
ウィンドウの大きさを変えたいときは、ウィンドウの
上下左右の枠、または四隅をドラッグする。このとき、
ポインタは、 $\leftrightarrow$ $\updownarrow$ $\nwarrow$ $\nearrow$ の形に変わる。

ドラッグ中は、ドラッグに合わせて、
ウィンドウの大きさが変わります。

マウス操作を失敗して、ランチ-NX
のウィンドウが前に出てしまった場
合はタスクバーの「無題 - ペイント」
をクリックすれば戻ります。

ここでは、ウィンドウの枠の左端の
部分を使って、ウィンドウの大きさ
を変えてみました。

同じようにウィンドウの枠の上端、
下端、右端を使ってもウィンドウの
大きさを変えることができます。ま
た、四隅の部分を使って、ウィンドウ
の大きさを縦横同時に変えることも
できます。



「最大化」されたウィンドウの大きさ
を変えることはできません。



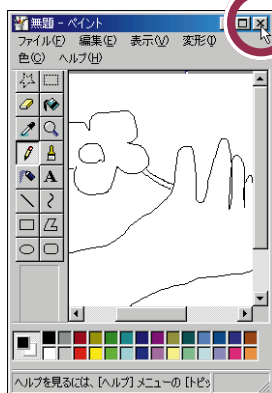
最大化について→このPARTの「ウィ
ンドウを最大化する」(p.19)

ペイントを終わる

お疲れさまでした。最後にペイントを正しい手順で終了しましょう。

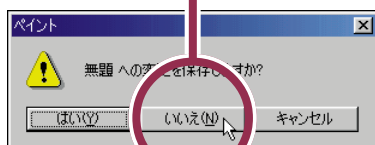
1

の右端の を
クリックする

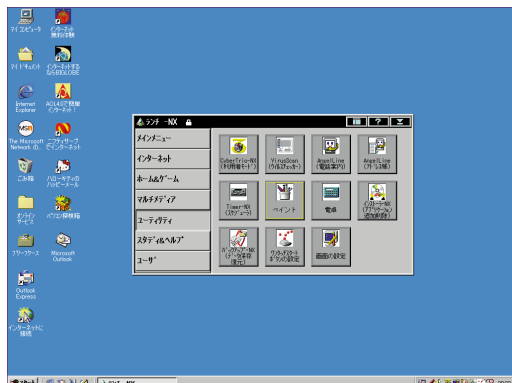


2

「いいえ」をクリックする



「ペイント」が終了
する



「無題への変更を保存しますか?」と表示されますが、ここでは、描いた絵を保存しないで終わりますので、「いいえ」をクリックします。

この PARTの まとめ

ここでは、ランチ-NX やウィンドウの基本操作を練習しました。

ランチ-NX

ランチ-NXは、パソコンに入っている、いろいろなソフトを起動するためのアプリケーションです。

まず、グループボタンをクリックして、目的のソフトの入っているグループを選びます。続いて、目的のソフトのボタンをクリックすると、そのソフトが起動します。

ウィンドウの重なり方

画面に複数のウィンドウが表示されたとき、それらのウィンドウには前後関係が生まれます。手前にあるウィンドウは、後ろのウィンドウを隠します。また、一番奥には、常にデスクトップの画面が表示されます。

画面の一番下に表示されているタスクバーを使って、後ろにあるウィンドウを前に出すことができます。

ウィンドウの位置や大きさを変える

ウィンドウの最上部にある青色のタイトルバーをドラッグすることで、ウィンドウの位置を移動することができます。

ウィンドウの枠、あるいは四隅をドラッグすることで、ウィンドウの大きさを変えることができます。

最大化、最小化

ウィンドウを画面いっぱいに広げるときは、 をクリックします。画面いっぱいに広げたウィンドウを元の大きさに戻すときは、 をクリックします。

ウィンドウがじゃまになったときは、 をクリックして、ウィンドウを一時的に隠すことができます。隠したウィンドウをもう一度表示させるときは、タスクバーに表示されている目的のウィンドウ名をクリックします。

スクロール

ウィンドウより、紙(絵を描いたり、文字を書く用紙)の方が大きい場合、ウィンドウには紙の一部分だけが表示されます。ウィンドウに表示されていない部分を見る操作のことをスクロールと呼びます。

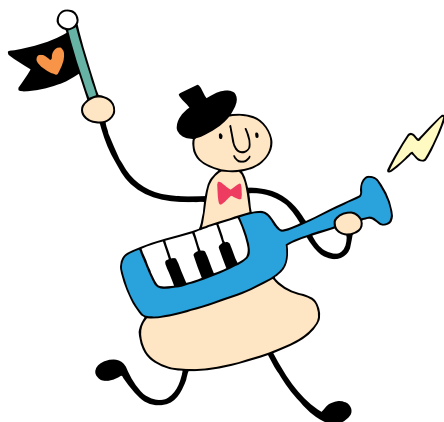
スクロールには、 をクリックする方法と、スクロールバーをドラッグする方法があります。マウスのスクロールボタンに対応しているアプリケーションでは、マウスのスクロールボタンで操作することもできます。

P A R T

3

キーボードに慣れよう

パソコンのキーボードを見ると、キーがやたらに並んでいて、「こんなものを使いこなせるんだろうか」って不安になるかもしれません。でも、だいじょうぶ。最初は誰でも1本指でポツポツ打ち始めるのです。「習うより慣れろ」という気持ちで、キーボードへの第一歩を踏み出しましょう。



Word を始める



このパソコンには、Word というワープロソフトが入っています。ここではWord を使って、キーボードに慣れる練習をします。

Word を使う準備をする

パソコンをお買い上げ後、最初に Word を起動するときは、次の手順で CD キーを設定する必要があります。

1

「Microsoft Office 2000 Personal」
パッケージを用意する

2

「メインメニュー」をクリックする



3

「Microsoft Word」をクリックする



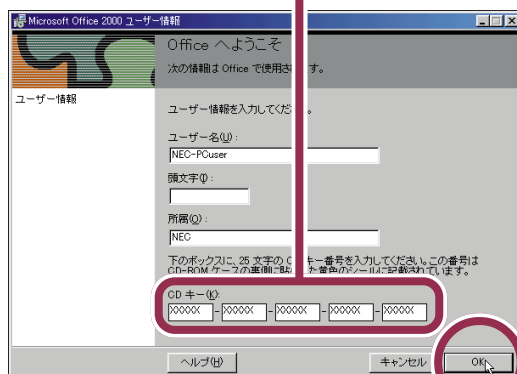
用語

ランチ-NX

このパソコンに入っているいろいろなソフトを起動するためのアプリケーションです。詳しくは、PART2の「ランチ-NXは、ソフトの発射台」をご覧ください。

4

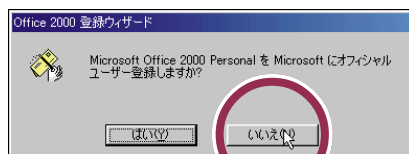
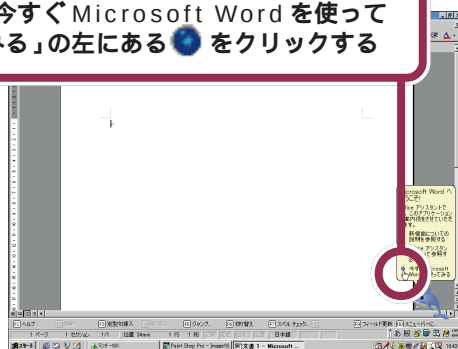
CD キーを入力する



5

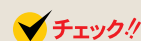
「OK」をクリックする

6

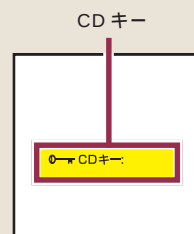
「今すぐ Microsoft Word を使ってみる」の左にある  をクリックする


7

「いいえ」をクリックする



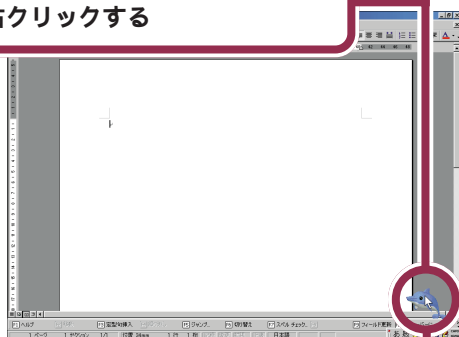
CD キーは、「Microsoft Office 2000 Personal」パッケージの中にある「Microsoft Office 2000 Personal CD-ROM」のケースの裏側に貼られた黄色のシールに記載されています。



ユーザー名の欄には、あらかじめ「NEC-PCuser」と入っています。この欄は、何も変更せずに「OK」をクリックします。

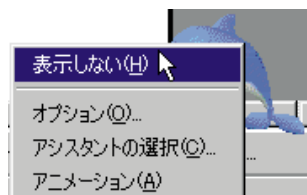
8

マウスをイルカの絵の上に合わせ、
右クリックする



9

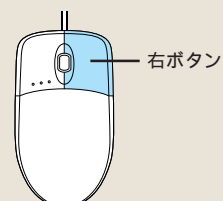
「表示しない」をクリックする



イルカの絵は、Wordの使い方を画面でガイドしてくれる機能です。ここでは、まずキーボードに慣れる練習をするので、消してしまいます。これでWordを使う準備ができました。

右クリック

マウスの右ボタンを1回押す操作です。



文字の入れ方を決める

文字の入れ方には、2 種類の方法があります。ひとつはローマ字のつづりを打っていく方法で、これを「ローマ字入力」といいます。もうひとつは、直接ひらがなを打つ方法で、こちらは「かな入力」といいます。お買い上げ後、最初に Word を起動したときは、ローマ字入力に設定されています。



ローマ字入力とかな入力

ローマ字入力とかな入力にはそれぞれ特長があります。次の説明を読んで自分にあった方を選んでください。

● ローマ字入力の特長

【A】を押すと「あ」と打つことができます。【T】【A】と続けて押すと、「た」が入ります。ローマ字入力は、母音 (A I U E O) と子音 (K G S Z T D N H P B M Y R W) の組み合わせで日本語を入力します。使うキーの種類は少なくすみますが、その分、キーを打つ回数は多くなります。次のような人に向いています。

- ・ローマ字に慣れている人
- ・インターネットを使いたい人(インターネットでは、アルファベットをよく使います)
- ・英単語など、アルファベットを使うことが多い人

● かな入力の特長

【ち】(アルファベットの【A】と同じキー)を押すと、「ち」と打つことができます。ローマ字入力に比べて、使うキーの種類は多くなりますが、その分、キーを打つ回数は少なくなります。キーに書かれた文字をそのまま打つと、ひらがなが打てます。次のような人に向いています。

- ・ローマ字に慣れていない人
- ・ひらがなのキー配列を覚えて速くキー入力をしたい人

ローマ字入力の人は、そのまま p.44 に進む

パソコンをお買い上げ後、最初に Word を起動したときは、あらかじめローマ字入力に設定されています。ローマ字入力でも文字を打っていく場合、次の説明を読み飛ばして「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.44)に進んでください。

かな入力の人は、次のページに進む



ローマ字のつづり方→付録の「ローマ字つづり一覧」(p.202)

かな入力に切り替えるには

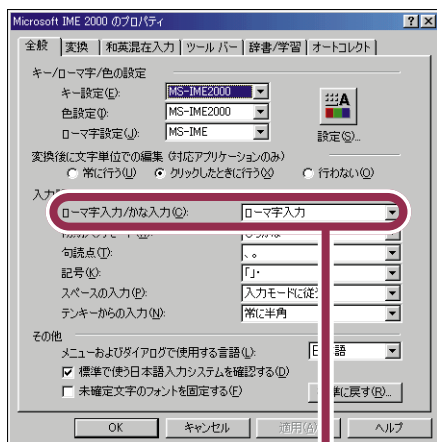
かな入力で文字を打つ場合、以下の手順にしたがって設定を変更してください。一度以下の操作を行えば、次からは、電源を入れ直しても最初からかな入力に設定されています。

1

日本語入力ツールバーのをクリックする



「Microsoft IME 2000 のプロパティ」の画面が表示される



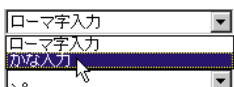
2

このをクリックして、



3

マウスを下に動かして、「かな入力」をクリックする



「ローマ字入力」が「かな入力」になる



✓チェック!!

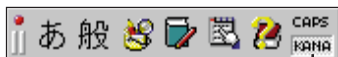
ローマ字入力を利用する場合は、設定を切り替える必要はありません。「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.44)に進んでください。

✓チェック!!

「かな入力」のクリックを忘れずにをクリックしてマウスを下に動かすと、「かな入力」が青く反転します。ここで必ずマウスをクリックしてください。マウスのクリックを忘れると、「かな入力」が反転したように見えても、設定は変更されていません。

4

「OK」をクリックする


日本語入力ツールバーの右端の「KANA」が
このように少しへこんだように表示される

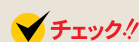
これで、ローマ字入力からかな入力への切り替えが完了しました。電源を
切って入れ直しても、この設定は変わりません。


ポイント

かな入力にするためには、「Microsoft IME 2000 の
プロパティ」画面で、「ローマ字入力」を「かな入力」に
変更する。

かな入力の練習は、p.47 に進む

• かな入力からローマ字入力に切り替えるには

かな入力からローマ字入力に切り替えることもできます。この場合、「かな
入りに切り替えるには」(p.42)で説明した手順と同じように操作します。
まず、「Microsoft IME 2000 のプロパティ」の画面を出してください。
「ローマ字入力/かな入力」の欄に「かな入力」と表示されているはずです。
p.42の手順3で「ローマ字入力」をクリックし、「OK」をクリックしてく
ださい。


チェック!!

「OK」をクリックする前に入力方法
が「かな」と表示されていることを確
認してください。

ここで説明した方法以外に、【Alt】を
押したまま【カタカナ / ひらがな】を
押しても、かな入力とローマ字入力
の設定を切り替えることができます。

ひらがなを打つ (ローマ字入力)



ここは、ローマ字入力で文字を打っていくことに決めた人のためのページです。最初に「こんにちは」と打ってみましょう。

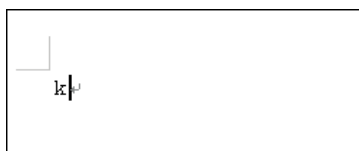
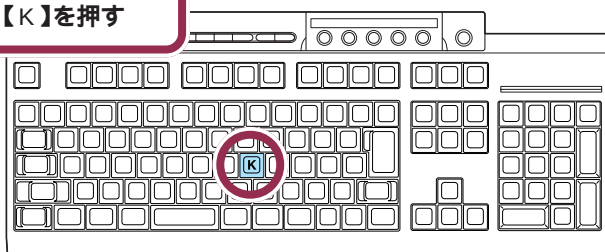
参照

かな入りに設定を変更した人は→このPARTの「ひらがなを打つ(かな入力)」(p.47)

「こんにちは」と打つ

1

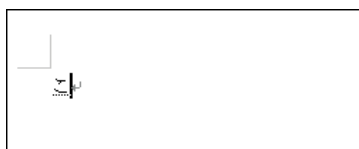
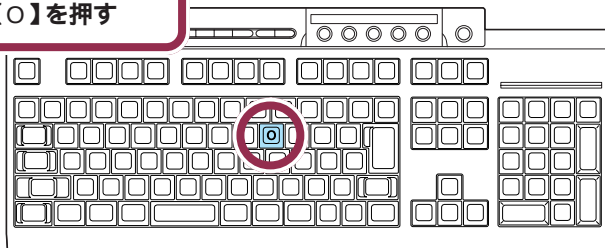
【K】を押す



「k」と表示される

2

【O】を押す



「こ」に変わる

用語

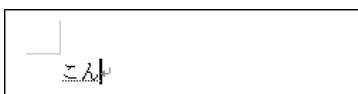
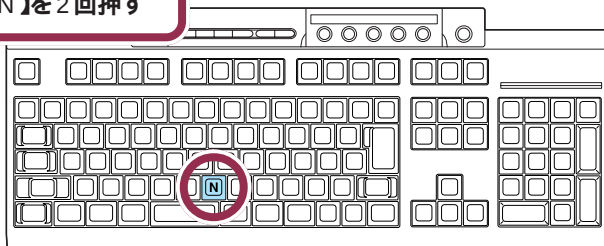
カーソル

ワープロのウィンドウ内で点滅している「|」を「カーソル」と呼びます。カーソルの位置から、右方向に文字が入っていきます。

ローマ字入力の場合、「あいうえお (AIUEO)」以外のひらがなは、まず最初のアルファベットが出て、次にひらがなに変わります。

3

【N】を2回押す



【N】を続けて2回押すと「ん」が出る

4

【N】【I】【T】【I】【H】【A】と押す



【N】を続けて2回押すと「ん」が出る

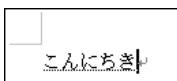
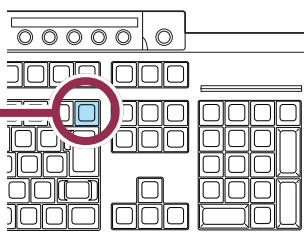
「ん」と打つには、【N】を続けて2回押します。

「ち」は、【C】【H】【I】でもOK

へボン式のローマ字つづりでは、「ち」を「CHI」と書きますが、その方法でもだいじょうぶです。

文字を打ち間違えたら

1

Back Space
← を押す


最後に打った文字が消える

2

正しい文字を打ち直す

カーソルの左側の文字が消える

【BackSpace】を押すと、カーソルの左側の文字が消えます。つまり、文字を間違えたらすぐに【BackSpace】を押すようにすれば、消す文字の数が少なくなります。

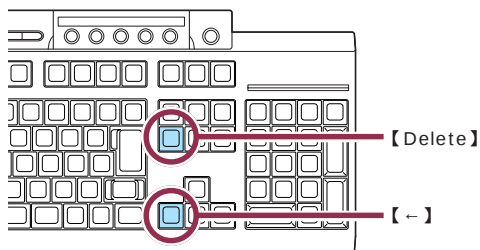


ポイント

打ち間違えたときは、Back Space ← を押すと、後ろから文字を消すことができる。

● 途中で間違えた文字があるとき

- ・【BackSpace】を何度か押すと、右から順に打った文字が消えます。間違えたところまで戻してから、打ち直してください。
- ・【←】(矢印のキー)を押してカーソルを前に戻してから、【Delete】を押す方法もあります。【Delete】を押した場合、カーソルの右側の文字を消すことができます。



【BackSpace】と【Delete】の違い

【BackSpace】は、カーソルの左側の文字を消すことができます。

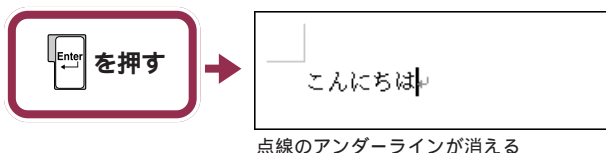
たいに が だに になる

【Delete】は、カーソルの右側の文字を消すことができます。

たいに が たい になる

ひらがなのまま、文字を確定する

Wordでひらがなを打つと、文字の下に点線のアンダーラインが表示されます。点線のアンダーラインが付いた文字は、これから漢字に変換できますことを意味しています。ここでは、「こんにちは」をひらがなのまま確定します。



打った文字が後から漢字やカタカナに変わってしまわないようにするための操作を「文字の確定」と呼びます。



ポイント

ひらがなが間違いなく打てたら、を押して、文字を確定する

点線のアンダーラインが消えた文字は確定済み

点線のアンダーラインが消えたのは、その文字が確定されたことを意味しています。文字の確定は、漢字を打つときにも行います。

改行する

改行するときは、【Enter】を押して、カーソルを次の行の先頭に送ります。

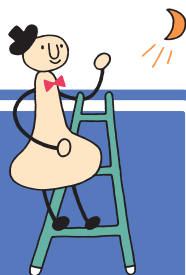


改行するために【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

「漢字に変換する」(p.50)に進む

ローマ字入力でのひらがなの練習は、これで終わりです。続けて「漢字に変換する」(p.50)に進んでください。

ひらがなを打つ (かな入力)



ここは、かな入力に設定を変えた人のためのページです。最初に「こんにちは」と打ってみましょう。

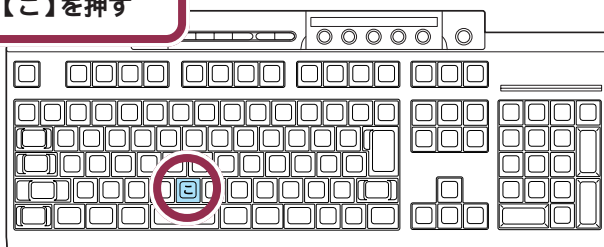


ローマ字入力で使用する人は→このPARTの「ひらがなを打つ(ローマ字入力)」(p.44)

「こんにちは」と打つ

1

【こ】を押す

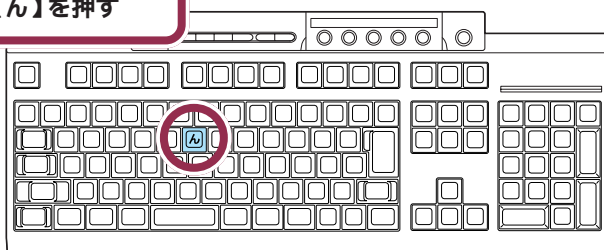


カーソル

ワープロのウィンドウ内で点滅している「|」を「カーソル」と呼びます。カーソルの位置から、右方向に文字が入っていきます。

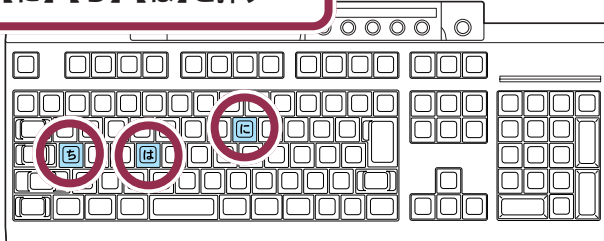
2

【ん】を押す



3

【に】【ち】【は】と押す

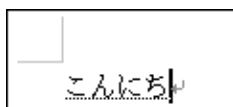
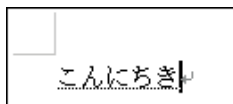
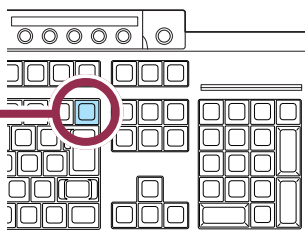


文字を打ち間違えたら

1



を押す



最後に打った文字が消える

2

正しい文字を打ち直す



ポイント

打ち間違えたときは、を押すと、後ろから文字を消すことができます。

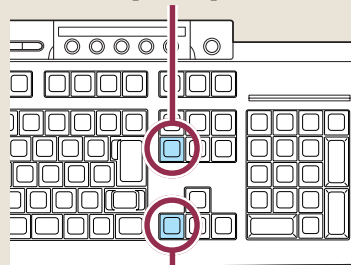
● 途中に間違えた文字があるとき

- ・【BackSpace】を何度か押すと、右から順に打った文字が消えます。間違えたところまで戻してから、打ち直してください。
- ・【←】(矢印のキー)を押してカーソルを前に戻してから、【Delete】を押す方法もあります。【Delete】を押した場合、カーソルの右側の文字を消すことができます。

カーソルの左側の文字が消える

【BackSpace】を押すと、カーソルの左側の文字が消えます。
つまり、文字を間違えたらすぐに【BackSpace】を押すようにすれば、消す文字の数が少なくなります。

【Delete】



【←】

【BackSpace】と【Delete】の違い

【BackSpace】は、カーソルの左側の文字を消すことができます。

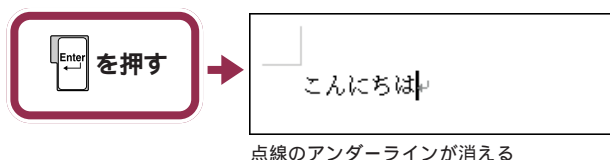
たいに が たい になる

【Delete】は、カーソルの右側の文字を消すことができます。

たいに が たい になる

ひらがなのまま、文字を確定する

Wordでひらがなを打つと、文字の下に点線のアンダーラインが表示されます。点線のアンダーラインが付いた文字は、これから漢字に変換できることを意味しています。ここでは、「こんにちは」をひらがなのまま確定します。



打った文字が後から漢字やカタカナが変わってしまわないようにするための操作を「文字の確定」と呼びます。



ポイント

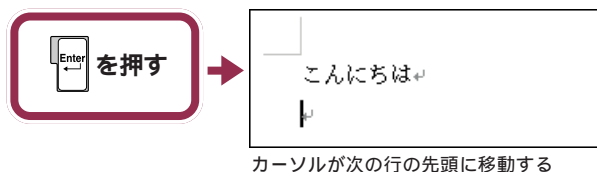
ひらがなが間違いなく打てたら、を押して、文字を確定する

点線のアンダーラインが消えた文字は確定済み

点線のアンダーラインが消えたのは、その文字が確定されたことを意味しています。文字の確定は、漢字を打つときにも行います。

改行する

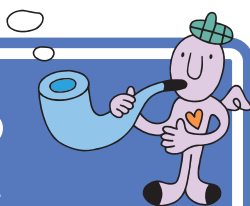
改行するときは、【Enter】を押して、カーソルを次の行の先頭に送ります。



改行するために【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

漢字に変換する

今度は、漢字を混ぜて「誕生日に」と打ってみます。

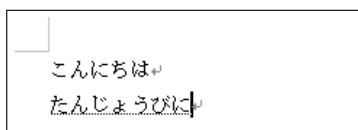


「誕生日に」と打つ

漢字を打つときも、最初はひらがなで打ち、それを漢字に変換します。ローマ字入力の方は、右側のつづりを参考にしてください。かな入力の方は、「じ」や「よ」を打つ方法を説明していますので、参考にしてください。

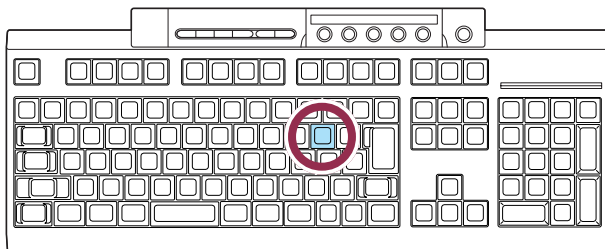
1

「たんじょうびに」とひらがなで打つ



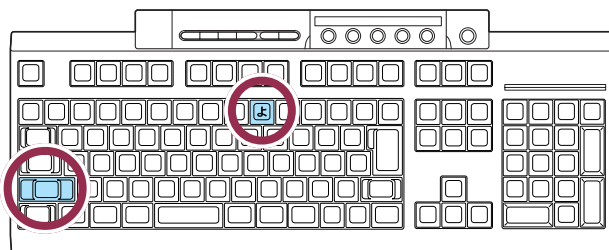
●「じ」(^{だくおん}濁音)の打ち方: かな入力

「し」に続けて濁点のキーを押します。同じようにして「び」も打つことができます。



●小さい「よ」(^{ようおん}拗音)の打ち方: かな入力

【Shift】を押したまま、【よ】を押します。同じようにして「や」「ゆ」も打つことができます。



マイペースでOK!

ここからは、ローマ字入力もかな入力も共通の説明です。文字キーの位置は、自分でキーボードから見つけてください。慣れないうちは、キーを探すのに時間がかかるかもしれませんが、ゆっくり、マイペースで操作してください。

ローマ字入力の場合

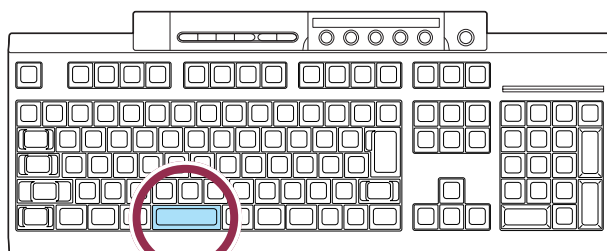
【T】【A】【N】【N】【Z】【Y】【O】【U】【B】【I】【N】【I】

「JO」でも、「じょ」と打てる。

「じょ」を「ZYO」と打つ代わりに、「JO」と打つこともできます。ローマ字入力の方は、付録の「ローマ字つづり一覧」(p.202)を参考にしてください。

かな入力の場合

【たXん】【しX*】【Shift】+【よ】
【う】【ひX*】【に】



2

【スペース】を押す



漢字に変換され、実線のアンダーラインが表示される

こんにちは
誕生日に



ポイント

漢字に変換するには、ひらがなを打ってから、【スペース】を押す。

アンダーラインの表示された文字は、まだ変換が確定していないことを示します。

漢字に変換するには【変換】も使用できますが、ここでは【スペース】を使用して説明しています。

「会食をします」と打つ

1

「か」とひらがなで打つ

こんにちは
 誕生日にか

「誕生日に」からアンダーラインが消え

● 正しく変換されたときは、続けて次の文字を打つと確定できる

「会食をします」の先頭の文字(か)を打ったところで、「誕生日に」が白黒反転からふつうの文字に変わりました。【スペース】を押して正しい漢字に変換されたときは、次の文字を続けて打つと、直前の変換が確定されます。

2

続けて「いしょくをします」とひらがなで打つ

こんにちは
 誕生日にかいしょくをします

ローマ字入力の場合

【K】【A】

かな入力の場合

【か】

ローマ字入力の場合

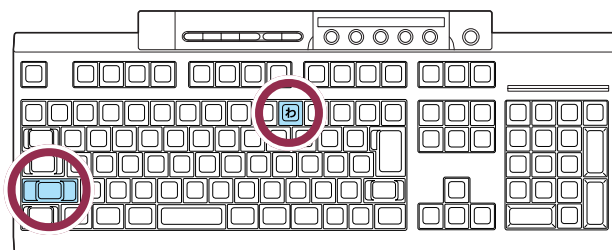
【I】【S】【Y】【O】【K】【U】【W】【O】【S】
【I】【M】【A】【S】【U】

かな入力の場合

【い】【し】【Shift】+【よ】【く】
【Shift】+【わ】【し】【ま】【す】

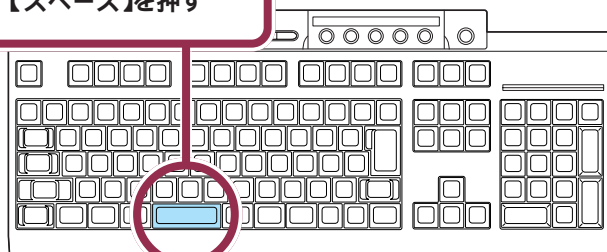
●「を」の打ち方: かな入力

【Shift】を押したまま、【わ】を押します。「っ」「ぁ」などの小さな文字も、同じようにして打つことができます。



3

【スペース】を押す



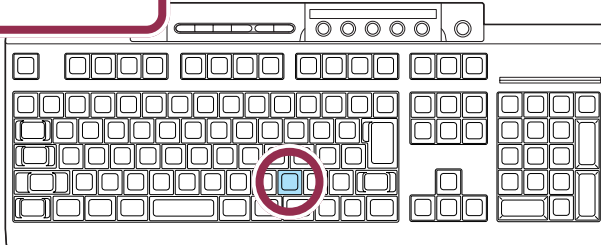
こんにちは
誕生日に会食をします

「。」を打つ

「。」(句点)や「、」(読点)は、頻繁に使う記号なので、キーボードから直接打てるようになっています。ローマ字入力の場合とかな入力の場合で打ち方が違います。

•「。」の打ち方：ローマ字入力

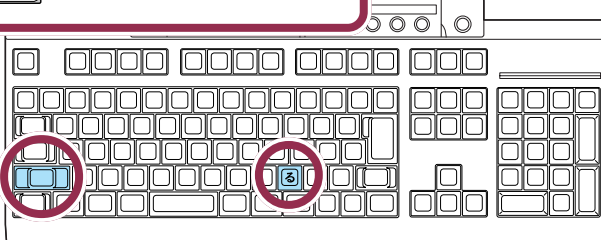
【.】を押す



ローマ字入力では、ピリオドのキーを押す

•「。」の打ち方：かな入力

⇧Shiftを押したまま【る】を押す



かな入力では、【Shift】を押したまま【る】を押す

「。」を確定する

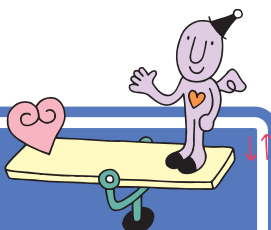
「。」や「、」を打ったあとも、文字の確定が必要です。ひらがなで「こんにちは」と打ったときと同じように、【Enter】を押して確定します。

Enterを押して、確定する

こんにちは
誕生日に会食をします。！

「。」を打つと、「会食をします」が確定します。

同音語を見る



「かいしょく」という読みに対応する単語は、他にも「快食」「海食」「解職」などがあります。それらの単語に変換する方法も練習しておきましょう。

1

「かいしょく」とひらがなで打つ

こんにちは
誕生日に会食をします。かいしょく

2

【スペース】を押す

こんにちは
誕生日に会食をします。会食

3

もう一度【スペース】を押す

「かいしょく」の同音語の一覧が表示され、2 番目の候補「解職」が反転する

こんにちは
誕生日に会食をします。解職

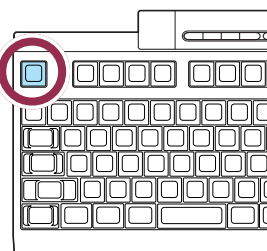
- 1 会食
 - 2 解職
 - 3 快食
 - 4 海食
 - 5 かいしょく
 - 6 カイシヨク
 - 7
 - 8
 - 9
- 2/6

候補の一覧の下に「2/6」と出ているのは、「かいしょく」という読みで変換できる単語が6種類あることを意味しています。同音語の候補が10種類以上あるときは、一覧の右下にある▼をクリックすると、候補の続きを見ることができます。

✓ **チェック!!**

一覧に表示される候補の順番は、このマニュアルの例と異なることがあります。これは、新たな漢字を変換するたびに、次回からその漢字を最初に表示するように作られているためです。画面の表示がマニュアルと違っていても故障やトラブルではありません。

4

いまは同音語を見るだけ
なので、**Esc** を押す

こんにちは
誕生日に会食をします。かいしよく

5

もう一度 **Esc** を押す

こんにちは
誕生日に会食をします。

●【スペース】を 2 回押すと、同音語の候補が表示される

ここで練習したように、【スペース】を 2 回続けて押すと、打ったひらがなと読みが同じ単語が一覧表示されます。この一覧から目的の単語をクリックするかキーボードから単語の番号を押し、【Enter】を押すと、変換が確定します。

●一覧から単語を選んだときは、すぐに確定する

【スペース】を押して一度で正しい漢字に変換されたときも【Enter】を押して確定してください。

●変換を取り消すときは、【Esc】を押す

変換が確定する前は、【Esc】を押すと、変換を取り消してひらがなの読みに戻すことができます。もう一度【Esc】を押すと、読みの入力を取り消して、ひらがなを消すこともできます。ただし、変換が確定しているときには、【Esc】を押しても無効です。

改行する

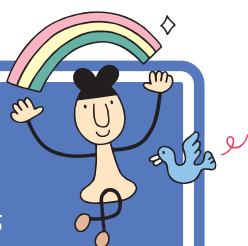
1

Enter を押す

こんにちは
誕生日に会食をします。

カーソルが次の行の先頭に移動する

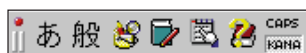
カタカナを打つ



今度はカタカナを打ってみましょう。打ち込む文字の種類を変えるときは、画面右下にある、「ツールバー」を使います。

ツールバーを確認する

画面の右下には次の表示があります。これを「ツールバー」と呼びます。いま、どんな文字が打てる状態なのか、このツールバーを見るとわかります。現在は、ひらがなが打てる状態なので「あ」と表示されています。



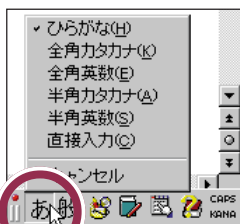
現在打てる文字の種類が表示される

かな入力の場合は、「KANA」が
このように表示されている

カタカナが打てるようにする

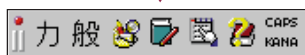
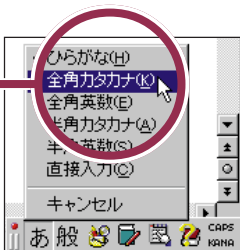
カタカナを打つには、ツールバーを使って文字の種類を切り替えます。

1 「あ」をクリックする



ツールバーの上に、文字の種類の一覧が出る

2 「全角カタカナ」をクリックする



文字の種類の一覧が消え、ここに「カ」と表示される

これで、打てる文字の種類がひらがなからカタカナに切り替わりました。

カタカナには、「全角カタカナ」と「半角カタカナ」の2種類があります。ここでは、「全角カタカナ」を使って練習します。「半角カタカナ」を使うと、通常の半分の幅のカタカナを打つことができます。

「パーティー」と打つ

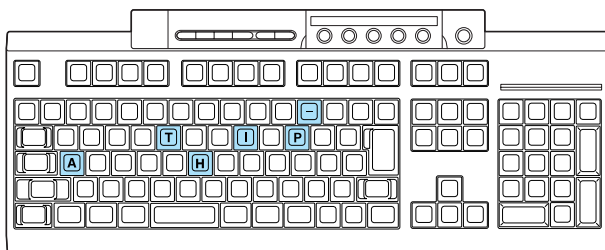
1

「パーティー」と打つ

こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー

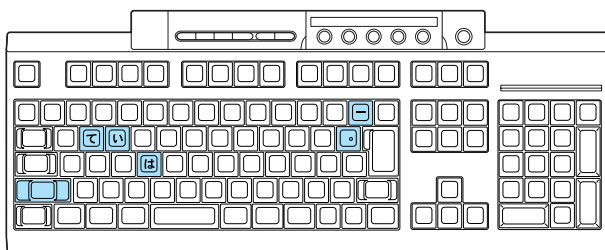
●「パーティー」の打ち方：ローマ字入力

【P】【A】【-】【T】【H】【I】【-】



●「パーティー」の打ち方：かな入力

【は】【°】【-】【て】【【Shift】+【い】】【-】



2



を押して確定する

こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー

「ー」(長音): ローマ字入力



を押します。

「ティ」: ローマ字入力

【T】【H】【I】と押します。

【T】【E】【L】【I】と押しても、「ティ」と打つことができます。

「パ」(半濁音): かな入力

「ハ」に続けて、を押します。

「ー」(長音): かな入力



を押します。

「ィ」の打ち方: かな入力

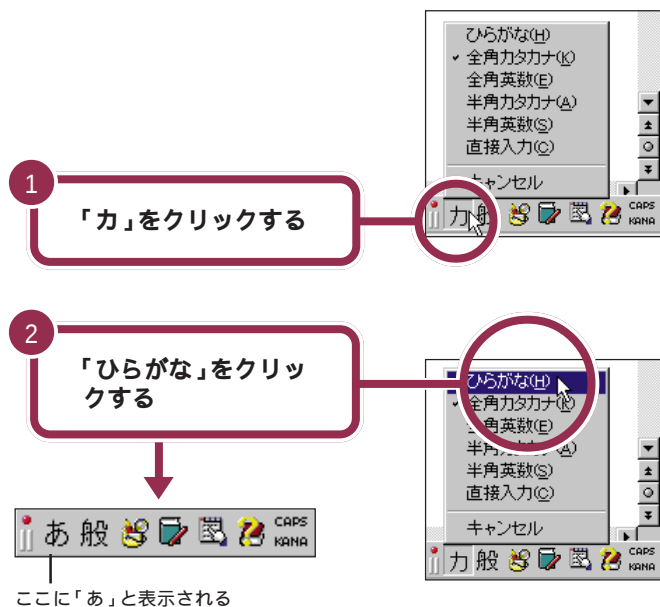
【Shift】を押したまま、【い】を押します。

漢字と同じようにカタカナも変換できる

「パーティー」や「ディナー」など、日本語の中に定着した外来語は、ひらがなを打って【スペース】を押してもカタカナに変換できます。

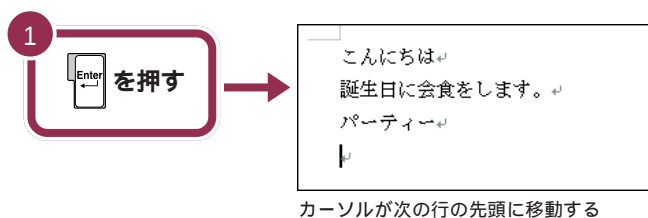
ひらがなが打てる状態に戻す

もう一度ツールバーを使って、ひらがなが打てる状態に戻します。



これで、打てる文字の種類がひらがなに切り替わりました。

改行する



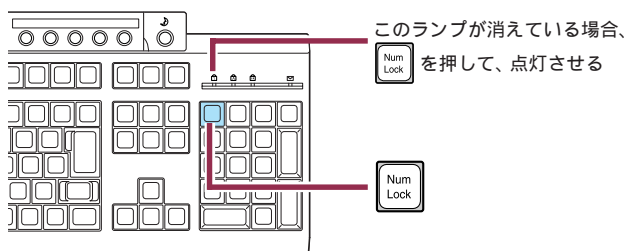
数字を使って 日付を打つ



カタカナの次は数字の打ち方を練習します。数字はキーボードの右側にある数字キーを使って打つと便利です。

数字が打てることを確かめる

キーボード右側の①のランプが点灯していれば、数字キーから数字を打つことができます。



「7月10日」と打つ

数字と漢字の読みを続けて打って、まとめて変換することができます。

1

「7がつ10にち」と打つ

こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー
7がつ10にち

「7がつ10ひ」または「7がつ10か」と打っても構いません。

2

【スペース】を押す

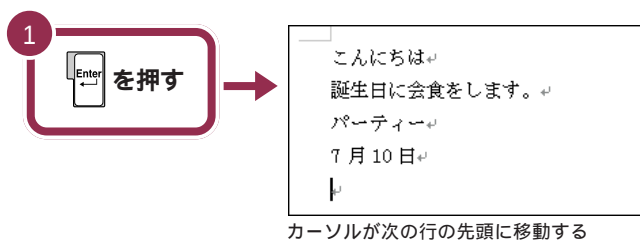
こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー
7月10日

3



を押して、確定する

改行する



英字を打つ



英字(アルファベット)を打つときも、カタカナを打ったときのように、文字の種類を切り替えます。

英字が打てるようにする

英字を打つには、ツールバーを使って文字の種類を切り替えます。

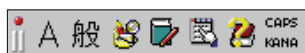
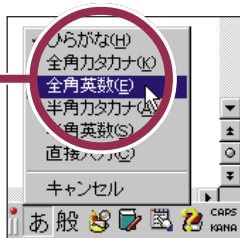
1

「あ」をクリックする



2

「全角英数」をクリックする



文字の種類の一覧が消え、ここに「A」と表示される

これで、打てる文字の種類がひらがなから英字に切り替わりました。

英字には、「全角英数」と「半角英数」の2種類があります。ここでは、「全角英数」を使って練習します。「半角英数」を使うと、通常の半分の幅の英字や数字を打つことができます。

参照

半角文字を打つには→PART 4の「半角文字で英数字を打つ」(p.76)

「tel」と打つ

1

「tel」と打つ

こんにちは
 誕生日に会食をします。
 パーティー
 7月10日
 tel

● 大文字を打つときは、【Shift】を押したまま

英字が打てる状態のとき、【Shift】を押したまま文字キーを押すと、大文字を打つことができます。

英字を打つ場合、ローマ字入力でもかな入力でも、使うキーは共通です。

● 続けて大文字を打つときは、**A** を点灯させる

【Shift】を押したまま【CapsLock】を押すと、キーボード右側にある **A** のランプが点灯します。このランプが点灯しているときは、【Shift】を使わずに文字キーを押すだけで、大文字が打てます。もう一度【Shift】を押したまま【CapsLock】を押せば、ランプが消えて元に戻ります。

2



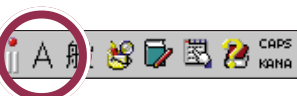
を押して確定する

ひらがなが打てる状態に戻す

もう一度ツールバーを使って、ひらがなが打てる状態に戻します。

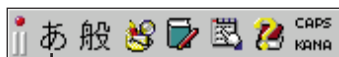
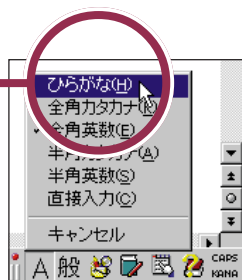
1

「A」をクリックする



2

「ひらがな」をクリックする



ここに「あ」と表示される

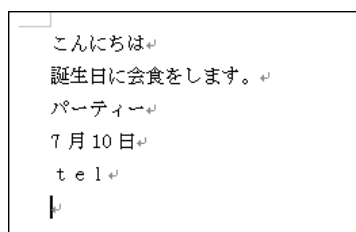
これで、打てる文字の種類がひらがなに戻りました。

改行する

1



を押す



カーソルが次の行の先頭に移動する

これで、ひらがな、漢字、カタカナ、数字、英字と、一通りの文字の打ち方を練習しました。

自分の名前と住所 を打ってみる



最後に、自分の名前と住所を打つ練習をしましょう。自分の名前と住所を打つ機会は非常に多いので、必ず実際に操作して試してください。一度で正しく変換できないときは、このページの説明を参考にしてください。

途中で分かれて変換されてしまう場合

「志田原(しだはら)」という苗字を例に説明します。「しだはら」と打って【スペース】を押すと、右の図のように、「しだ」と「原」に分かれて変換されてしまいます。

しだ原

これは、パソコン側で、「志田原」という苗字をひとつの単語として認識することができず、「しだ」と「はら」の2つの区切り(文節)に分けて変換しようとしたために起きることです。このような場合、次のようにして変換します。

1. 【スペース】をあと1回押し、「しだ」の同音語の一覧を出す
2. 「志田」の番号を押す

用語

文節

パソコンは、ひらがなの読みを漢字に変換するときに、単語の前後関係などを分析して、変換の区切りを判断しています。この区切りの単位を「文節」と呼びます。複数の文節が含まれた、長い文でもいちどに変換することができますが、長い読みを入れるほど、パソコンが文節の区切りを間違える確率も高くなります。

文節の区切りがおかしいとき

「尾佐竹(おさたけ)」という苗字を例に説明します。「おさたけ」と打って【スペース】を押すと、右の図のように、「長」と「竹」に分かれて変換されてしまいます。

長竹

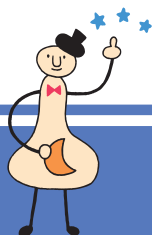
これは、「おさ」と「たけ」の2つに文節が分かれたためです。このような場合、次のようにして文節の区切りを直してから変換します。

1. 【Shift】を押したまま【-】を1回押す
2. 「長竹」が「おさ竹」に戻り、「お」が反転表示する
3. 【スペース】を2回押し、「お」の同音語を表示する
4. 「尾」の番号を押す
5. 「尾」が正しくなると、「さたけ」も「佐竹」に変換される

うまく変換できないときは、一文字ずつ変換できる

Wordに慣れないうちは、一度でうまく変換できない文字があったとき、一文字ずつ変換するのが、手っ取り早い方法です。上で説明した「尾佐竹」の場合なら、「お」と打って【スペース】を押し、同音語から「尾」を選びます。同じようにして「さ」を「佐」に、「たけ」を「竹」に変換すれば、簡単に正しい文字に変換できます。

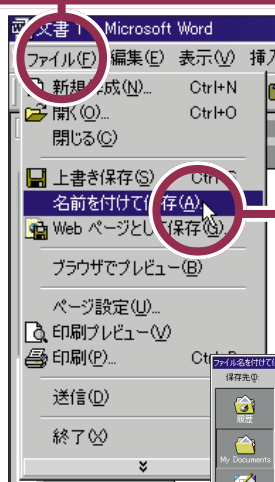
文書を保存する



このまま、終わってしまうと、せっかく作った文書が消えてしまいます。記念すべきワープロ第1号文書をパソコンの中に保存しておきましょう。

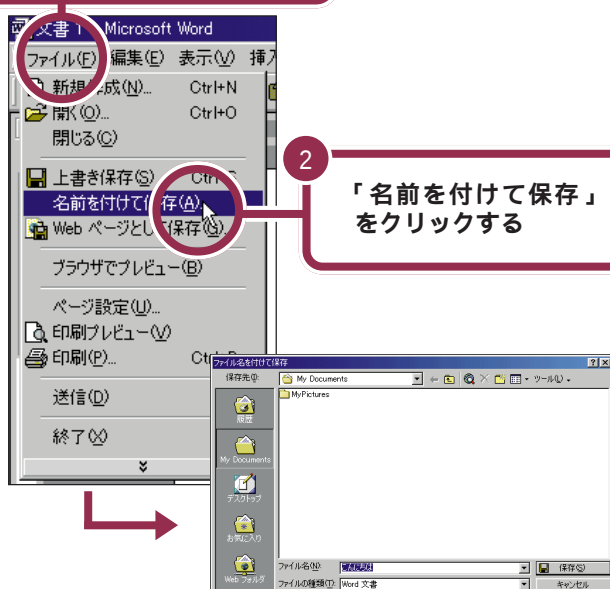
1

「ファイル」をクリックする



2

「名前を付けて保存」をクリックする



保存するための画面が表示される

3

「ファイル名」の欄が反転表示されていることを確かめる

4

「れんしゅう1」とひらがなを打つ



「ファイル名」の欄に、文字が入る

5

【スペース】を押す



「れんしゅう1」と漢字に変換される

用語

ファイル名

パソコンの中では、さまざまなデータが「ファイル」という単位で保存されています。いまワープロで作ったばかりの文書も、ファイルの1つとして保存されます。あとから探しやすいうように、それぞれのファイルには名前(ここでは、「練習1」)を付けます。

チェック!!

ファイル名に使用できない文字

半角文字や記号の中にはファイル名として使ってはいけないものがあります。次の半角文字は使用できません。

¥ / : * ` < > |

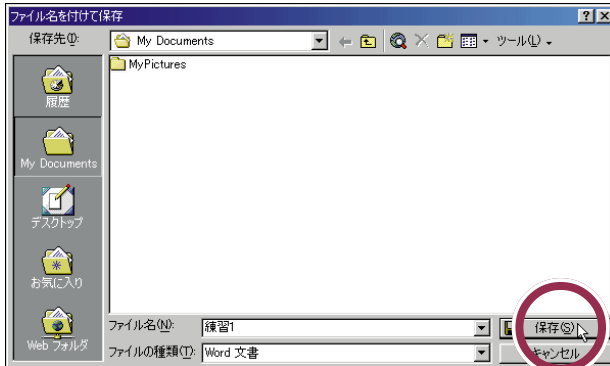
参照

半角文字について→PART4の「半角文字で英数字を打つ」(p.76)

6



を押して、文字を確定する



7

「保存」をクリックする

8

ウィンドウ左上の表示を確認める

練習1 - Microsoft Word

文書を作成し、名前を付けて保存すると、ウィンドウ左上の表示は、あなたが付けたファイル名に置き換えられます。



ポイント

新しくワープロで作った文書を保存するときは、「ファイル」をクリックし「名前を付けて保存」をクリックする。好きなファイル名を付けてから、「保存」をクリックする。

自分が作ったデータは、一度消してしまうと元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、自分で作った大切なデータ(文書)は、フロッピーディスクなどにバックアップを取るようにしてください。

参照

データのバックアップを取るには－PART 6 の「バックアップを取る」(p.114)

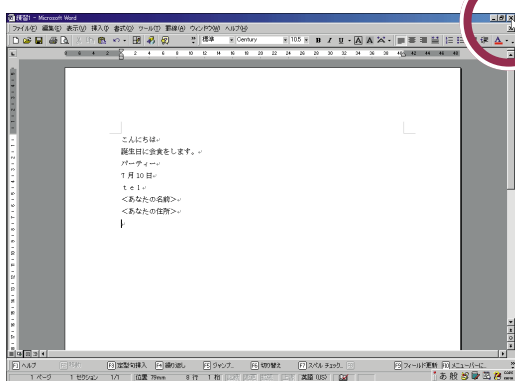
Word を終わる



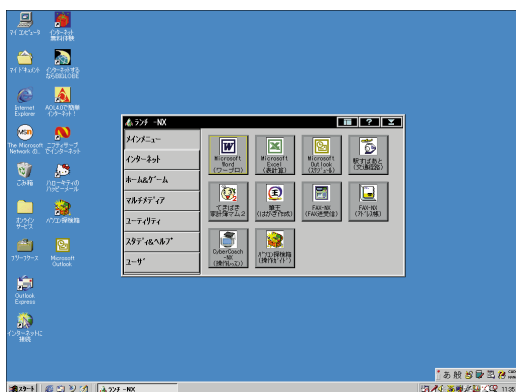
パソコンで自分の名前や住所が打てるようになれば、たいしたものですよ。すぐにワープロを使いこなせるようになりますよ。でも、いまはここで一息入れましょう。

1

上の方の **X** をクリックする



Word が終了する
ランチ-NX に戻る



下の方の **X** をクリックした場合には、その文書だけを閉じます。Word は終わりません。表示中の文書の作成を終わり、別の文書や新しい文書を開きたいときに使います。

キーボードの【ソフト終了】ボタンを押して Word を終了することもできます。

参照

ワンタッチスタートボタンについて
→『拡張!活用! バリュースター』
PART12(コンパクトタイプ)/PART
14(ミニタワータイプ)/PART10
(ボックスレスタイプ)の「ワンタッチ
スタートボタン」

参照

もっとワープロを練習するにはー
「PART4 ワープロをもっと楽しもう」(p.71)

この
PARTの
まとめ

ここでは、ワープロを利用して、いろいろな文字を打つ操作を練習しました。

ローマ字入力？ それとも、かな入力？

自分にあった入力方法を選んでください。→「文字の入れ方を決める」(p.41)

ひらがなを打つ

ローマ字入力の場合、文字キーの上のアルファベットを見て、ローマ字のつづりを打っていきます。かな入力の場合、文字キーの上のかな文字を見て打ちます。キーの上段に書かれた文字(「を」や小さい「ゃ」など)は、【Shift】を押したまま打ちます。

漢字に変換する



【スペース】を押す

漢字に変換するには【変換】も使用できますが、ここでは【スペース】を使用して説明しています。

ひらがなを打ってから【スペース】を押します。

同音語を選ぶ



【スペース】を2回押す



一覧から目的の単語を選ぶ
(クリックするか、番号を押す)

一度で思い通りの漢字にならないときは、もう1回【スペース】を押すと、同音語の一覧が表示されるので、目的の単語をクリックするか、その番号を押します。

このPARTの まとめ

文字を確定する

点線のアンダーラインが付いた文字や、漢字に変換して実線のアンダーラインが付いた文字は、そのままではまだ確定していません。次のようにして確定する必要があります。

【Enter】を押す

ひらがな、カタカナ、英字など、変換の必要がない文字を確定するには、【Enter】を押します。

続きの文字を打つ

ひらがなを打って【スペース】を押し、目的の漢字に変換されたときは、続けて次の文字を打つと、変換された部分が確定します。次の文字がないときは、【Enter】を押して確定します。

同音語の一覧から選ぶ

【スペース】を2回押して、同音語の一覧が表示されたときは、目的の漢字の番号を選んで、【Enter】を押して確定します。

文字を消す

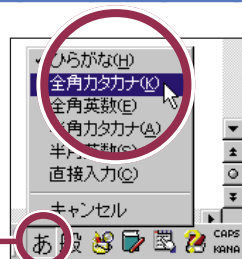
文字を打ち間違えたら、【BackSpace】を押します。するとカーソルの左側の文字が消えます。また、【Delete】を押すと、カーソルの右側の文字を消すことができます。

改行する

【Enter】を押して、カーソルを次の行頭に送ります。【Enter】を押すと、カーソルより後ろの部分すべてが次の行へ移動します。

カタカナを打つ

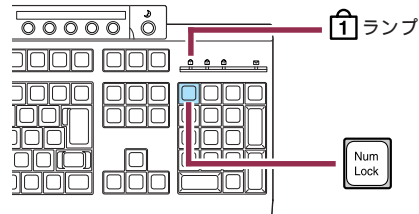
ここをクリックして、文字の種類の一覧から「全角カタカナ」を選ぶ



日本語入力ツールバーの「あ」をクリックして、「全角カタカナ」をクリックすると、カタカナを打つことができます。「マンション」や「パソコン」などのように日本語に定着した外来語は、ひらがなを打ってから【スペース】を押してもカタカナに変換できます。

この
PARTの
まとめ

数字を打つ



数字は、キーボード右側の数字キーを使って打つと便利です(ローマ字入力の場合、文字キーの一番上の列にある数字のキーも使えます)。キーボード右側の数字キーを使うには、**1**のランプが点灯していることを確かめてください。ランプが消えているときは、【NumLock】を押します。

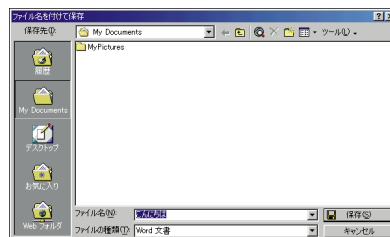
英字を打つ



ここをクリックして、文字の種類の一覧から「全角英数」を選ぶ

日本語入力ツールバーの **あ** をクリックして、「全角英数」をクリックすると、英字を打つことができます。大文字を打つには、【Shift】を押したまま文字キーを押します。

文書を保存する



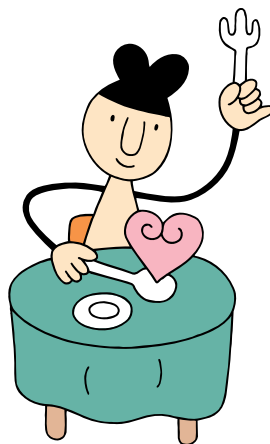
新しく作った文書を保存するときは、「ファイル」をクリックしてから、「名前を付けて保存」をクリックします。次に、好きなファイル名を入力してから、「保存」をクリックします。この文書を開いてから、もう一度保存するときの方法は、「PART4 ワープロをもっと楽しもう」で説明します。

P A R T

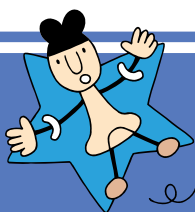
4

ワープロをもっと楽しもう

もう少し本格的にワープロを使ってみましょう。
ここでは、前のPARTで作った文書を読み出し、
文章を追加します。そして、文章の移動や削除な
ど簡単な編集操作を学んだあと、美しい文書に
仕上げて印刷します。



プリンタを準備する



このPARTの最後の方では、作った文書を印刷します。プリンタをお持ちの方はプリンタの準備を整えておきましょう。

プリンタの準備のしかたについては、『拡張!活用! バリュースター』の「PART1 プリンタを使う」で説明しています。

プリンタをお持ちの方は、ここでいったんパソコンの電源を切り、『拡張!活用! バリュースター』を開いてプリンタを準備してください。

プリンタの準備が終わったら、プリンタの電源が入っていることを確認し、またここに戻ってきて操作を進めましょう。

プリンタをお持ちでない方は、そのまま次のページに進んでください。

USB プリンタは、電源を入れたまま接続できる

USB 対応プリンタをお持ちの方は、パソコンの電源を入れたまま接続することができます。詳しくは、『拡張!活用! バリュースター』の「PART1 プリンタを使う」およびプリンタに付属の取扱説明書をご覧ください。



参照

電源を切る操作については→『まずこれ! 接続と準備』PART4 の「電源の切り方」

Word を始める

ランチ-NX を使って「Word」を始めます。



1

「メインメニュー」をクリックする

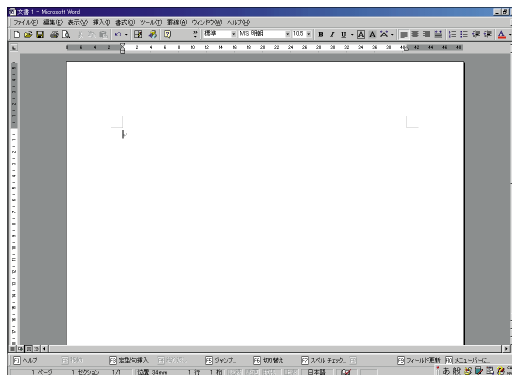


2

「Microsoft Word」をクリックする



「Word」が始まる



電源を入れた直後など、はじめからランチ-NX が「メインメニュー」になっているときは、手順 2 の操作からはじめてください。

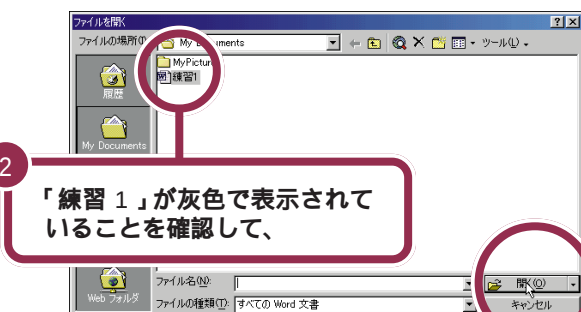
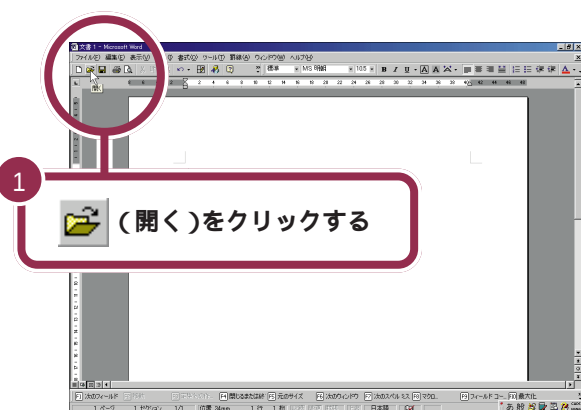
Wordを始めると、自動的に新しい文書(白紙の状態の文書)が表示されます。



をクリックすると、イルカの絵のウィンドウが表示されます。このウィンドウを使って、ヘルプ機能を活用することができます。

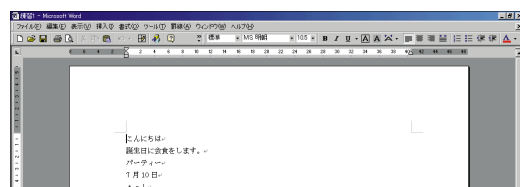
文書を呼び出す

前の PART で作っておいた文書
「練習 1」を呼び出してみましょう。



「開く」をクリックする

保存してあった文書が呼び出され、
表示される



ポイント

保存してある文書を読み出すときは、 (開く) をクリックしたあと、目的の文書を選び、「開く」をクリックする。

この PART では、機能を選ぶときにできるだけ画面上部のボタンを使っていきます。これらのボタンは「メニューバー」(「ファイル」や「編集」などの文字が表示されている部分)の中に含まれている機能の中から特によく使う機能を抽出してボタン化したものです。

また、ボタンの上にポインタを移動し、少し待つとボタンの下にそのボタンの機能名が表示されます。

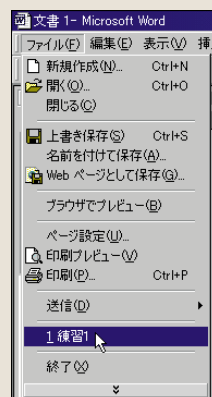
用語

開く

保存してあるデータを、もう一度画面に呼び出すこと。

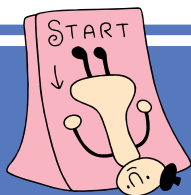
「練習 1」が灰色で表示されていない場合は、「練習 1」の左側の  をクリックしてください。クリックして選択したら、手順 3 に進んでください。

「練習 1」が表示されていない場合には、いったん「キャンセル」をクリックします。続いてウィンドウの左上にある「ファイル」をクリックします。すると次のような画面が表示されます。ここで「練習 1」をクリックすれば、目的の「練習 1」の文書が呼び出されます。



文章を追加する

呼び出した文書「練習 1」に、新たな数行分の文章を追加しましょう。



ここでは、ちょっと難しいかもしれませんが、がんばって次のような文章を追加しましょう。あわてることはありません。ゆっくり慎重に操作を進めてください。

文中には、まだ打ち方を習っていない文字や記号が含まれています。これらの打ち方については、次のページで説明していますのでご覧ください。

参照

文字を打つ方法を、復習したい場合には→「PART3 キーボードに慣れよう」(p.37)

こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー
7月10日
tel
<あなたの名前>
<あなたの住所>
↓



こんにちは
誕生日に会食をします。
パーティー
7月10日
tel
<あなたの名前>
<あなたの住所>

パーティーに参加します。
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
先月末、無事長かった London 出張から帰ってきました。
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

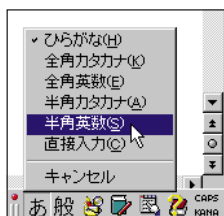
1999年7月

半角文字で英数字を打つ

前のページの「London」や、「1999 年」の数字をよく見てください。数字や英字の文字幅が、半分になっていますね。このように、漢字やひらがな 1 文字分の半分の幅の文字を「半角文字」と呼びます。

● 半角文字を打つ方法

まず、画面右下にある **あ** をクリックして、「半角英数」をクリックします。**あ** が **A** に変わります。

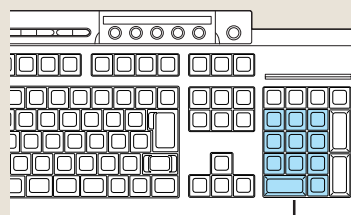
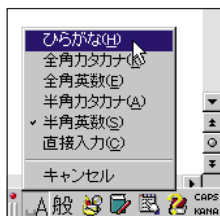


このあと、英文文字の小文字(abc)を打つときは、そのままキーボードの文字キーを押します。

英文文字の大文字(ABC)を打つときは、キーボードの **Shift** を押したまま、文字キーを押します。

数字を打つときは、テンキーを使います。

半角文字を打ち終えたら、画面右下にある **A** をクリックして、「ひらがな」をクリックします。



テンキー

✓ チェック!!

テンキーで数字を入力するときは、キーボード右上の **1** 下のランプが点灯していることを確かめます。消えていれば、【NumLock】を押します。

日本語入力のオンとオフを切り替える

Word を起動すると、文字キーを押したときにひらがなが打てるようになっています。この状態のことを「日本語入力オン」の状態と呼びます。

● 日本語入力のオンとオフの見分け方

画面の右下に注目します。画面はモデルによって異なることがあります。



日本語入力オンになっている



日本語入力オフになっている

 が表示されていれば、日本語入力オンになっています。日本語入力オンのときは、その上に **あ** も表示されます。

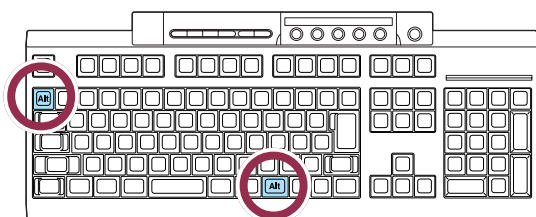
 が表示されていれば、日本語入力オフになっています。この状態では、文字キーを押すと半角の英字や数字が打てます。

● 日本語入力オン / オフの使い分け

英文の手紙を打つ場合など、半角の英数字を続けて打つときには、日本語入力をオフにしたほうが効率よく作業できます。Wordの場合は、ソフトを起動した直後には日本語入力がオンに設定されていますが、ソフトによっては、日本語入力がオフの状態起動されるものもあります。このようなソフトで日本語を入れたいときは、日本語入力をオフからオンに切り替えます。

● 日本語入力のオンとオフを切り替える方法

キーボードの下の方にある **Alt** を押したまま、左上の方にある **半角/全角** を1回押します。



これで、日本語入力がオンのときはオフに、オフのときはオンに切り替わります。画面右下の表示が変化することを確認してください。

Alt は2カ所にあります。どちらでも押しやすいほうを使ってください。

用語

【Alt】

「オルト」と読みます。このキーを押したまま他のキーと一緒に押すことで、いろいろな機能が使える場合があります。

文字の直し方

文字の訂正方法には、いくつかの方法があります。

● 変換を元に戻す： **Esc**

漢字に変換した直後、文字が確定する前(文字が青く表示されている状態)であれば、**Esc** を1回押すと、ひらがなに戻ります。ひらがなに戻ってから、もう一度 **Esc** を押すと、文字が消えます。

● 後ろから前に1文字ずつ消していく： **Back Space**

Back Space を押すと、カーソル(文字が打ち込まれる位置を示す、黒い縦棒)の位置から、左方向に1文字ずつ消すことができます。間違った所を消してから、正しく打ち直します。

● カーソル位置の右にある文字を1文字ずつ消す： **Delete**

間違えた文字の左隣をクリックすると、カーソルがその場所に移動します。そこで、**Delete** を押すと、カーソルの右側にある文字が消えます。間違った所を消してから、正しく打ち直します。

参照

何文字かをまとめて一度に消すには→
このPARTの「文字を削除する」
(p.80)

記号を打つ

記号を打つには、文字キーを使って打つ方法と、画面に記号の一覧を表示して、そこから選ぶ方法の2種類があります。

● 文字キーを使って打つ：ローマ字入力

ローマ字入力の時は、を押したまま文字キーを押すと、キーの左上に書かれた記号を打つことができます。



ただし、「、」、「。」「>」や、かぎかっこ(「」)は、を押さずに、そのままキーを押します。

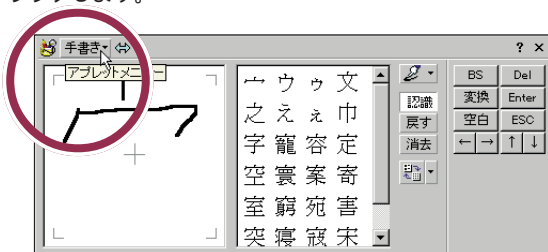
● 文字キーを使って打つ：かな入力

かな入力の時は、まず を押したまま を1回押します。次に を押したまま文字キーを押すと、キーの左上に書かれた記号を打つことができます。記号を入力した後は、もう一度 を押したまま を1回押して、ひらがなが入力できる状態に戻してください。



● 画面に記号の一覧を表示して、そこから選ぶ：IME パッド

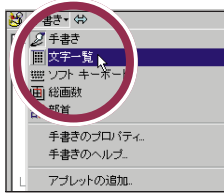
- 1 画面右下にある日本語入力ツールバーの  に矢印を合わせ、マウスの左ボタンをクリックします。
- 2 IMEパッドの画面が表示されたら左上の「手書き」に矢印を合わせクリックします。



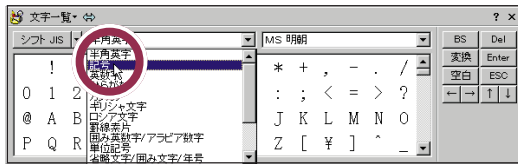
参照

IME パッドで記号を打つには『困ったときのQ&A』PART2 の「文字を入力しようとしたら…」

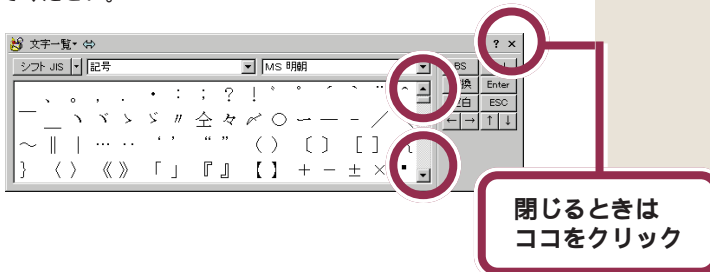
- 3 メニューから「文字一覧」をクリックします。



- 4 「半角英字」の右の▼をクリックしてメニューの中から「記号」をクリックします。



- 5 ▲▼のボタンを使って画面をスクロールさせて記号を選んで入力してください。



▼や▲をクリックすると、いろいろな記号が出てきます。その中から、使いたい記号をクリックします。その後で【Enter】をクリックすると、選んだ記号を打つことができます。
最後にウィンドウの右上にある✕をクリックして、IMEパッドの画面を閉じます。

文字を削除する

1

2

3

 ポイント

80

4



(デリート)を押す

パーティーに参加します。↵
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。↵
先月末、無事長かった London 出張から帰ってきました。↵
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。↵
次回には参加します。詳細をご連絡ください。↵
↵
1999 年 7 月↵

黒い帯の範囲が削除される



ポイント

文字の削除は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」
「Delete」を押す」という 2 つの手順で行う。

文字を間違って削除してしまっても、あわてないでください。次のページでは、操作の取り消し方法を学びます。その操作で元の文章に戻したあと、もう一度この操作をやり直してください。

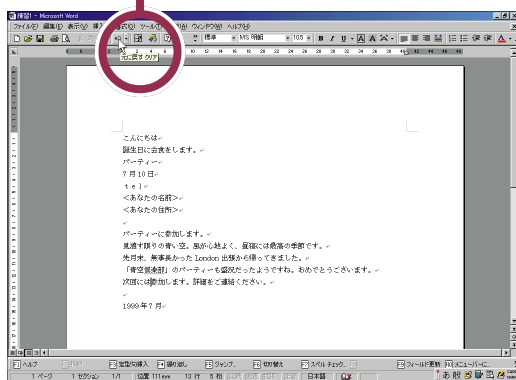
前の操作を取り消す

前の操作を取り消して、その操作の以前の状態の文書に戻ることができます。ここでは前の削除の操作を取り消してみましょう。

1



(元に戻す)をクリックする



削除前の状態に戻る

パーティーに参加します。⌘
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。⌘
先月末、無事長かった London 出張から帰ってきました。⌘
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。⌘
次回には何かあっても参加します。詳細をご連絡ください。⌘
⌘
1999年7月⌘



ポイント

前の操作を取り消して、その操作以前の状態に戻したいときは、 (元に戻す)をクリックする。

用語

元に戻す

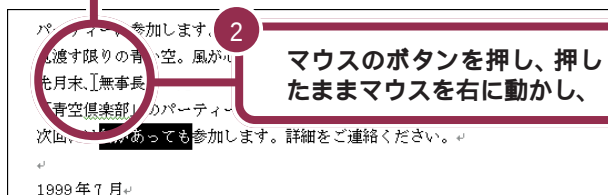
前の操作を取り消し、それ以前の状態に戻すこと。アプリケーションによっては「取り消す」「アンドゥー」などと呼ぶこともある。

文字を移動する

「先月末、無事長かった London 出張から帰ってきました。」を、「先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。」に変えましょう。

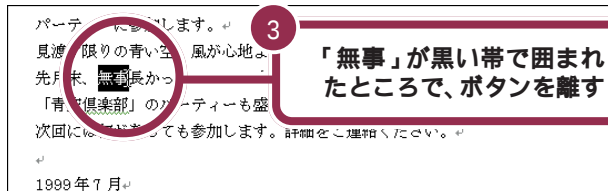
1

「、」と「無」の間に **I** を合わせる



2

マウスのボタンを押し、押し
たままマウスを右に動かし、



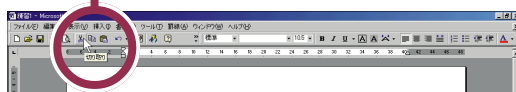
3

「無事」が黒い帯で囲まれ
たところで、ボタンを離す

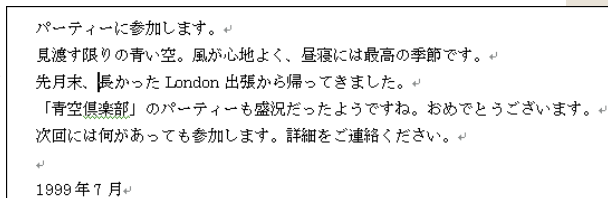
4



(切り取り) をクリックする



黒い帯の範囲が
削除される



もし、間違った部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに **I** を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

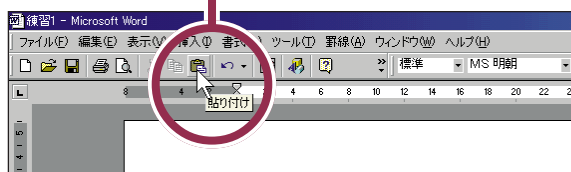
パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最
先月末、長かった London 出張から帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようです。おめでとうございます。
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
☺
1999年7月☺

5 「ら」と「帰」の間に「**I**」を合わせてクリックする

クリックしたところに縦棒が表示される

パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☺
先月末、長かった London 出張から帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようです。おめでとうございます。
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
☺
1999年7月☺

6  (貼り付け)をクリックする



先ほど切り取った文字が縦棒の位置に挿入される

パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☺
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようです。おめでとうございます。
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
☺
1999年7月☺



文字の移動は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」「 (切り取り)をクリック」「貼り付け先をクリック」「 (貼り付け)をクリック」という4つの手順で行う。

 (切り取り)をクリックすると、黒い帯の部分の文字が削除されると同時に、その文字がパソコンの中に一時的に記憶されます。このあと、 (貼り付け)をクリックすると、記憶されていた文字が貼り付けられるのです。

文字を複写する

「「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。」の中の「のパーティー」を、「次回には何があっても参加します。」の「次回」の後ろにコピーして、「回次のパーティーには何があっても参加します。」に変えてみましょう。

1

（「」）と「の」の間に「」を合わせる

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。

先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。

「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。

次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

1999年7月

2

マウスのボタンを押し、押したままマウスを右に動かし、

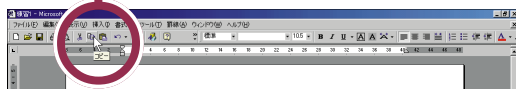
3

「のパーティー」が黒い帯で囲まれたところで、ボタンを離す

4



（コピー）をクリックする



画面に変化はなし

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。

先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。

「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。

次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

1999年7月

もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに「」を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

（コピー）をクリックすると、イルカの絵やウィンドウが表示されることがあります。このようなときは、表示されたウィンドウの「X」ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じて下さい。

5

「回」と「に」の間に  を
合わせてクリックする

パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☺
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
1999年7月☺

クリックしたところ
に縦棒が表示される

パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☺
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます
次回には何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
1999年7月☺

6

 (貼り付け)をクリックする



先ほどコピーした文字
が縦棒の位置に挿
入される

パーティーに参加します。☺
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。☺
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。☺
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます
次回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。☺
1999年7月☺

 (貼り付け)をクリックすると、
イルカの絵やウィンドウが表示され
ることがあります。このようなとき
は、表示されたウィンドウの  ボ
タンをクリックして、ウィンドウを
閉じて下さい。



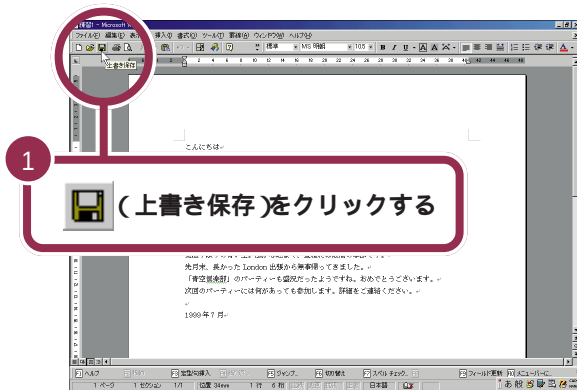
ポイント

文字の複写は「ドラッグで黒い帯(選択範囲)を指定」
「 (コピー)をクリック」「貼り付け先をクリック」
「 (貼り付け)をクリック」という4つの手順で行う。

 (コピー)をクリックすると、黒
い帯の部分の文字がパソコンの中に
一時的に記憶されます。(画面上では
何も変化がありません)このあと、
 (貼り付け)をクリックすると、
記憶されていた文字が貼り付けられ
るのです。

文書を保存する

ここまでの操作で編集した文書を、
いったん保存しておきましょう。



1



(上書き保存)をクリックする



文書が保存される(画面に変化はありません)
「練習 1」の文書は新しいものに置き換えられ、
古いもの(呼び出したときの文書)はなくなる

この保存は「上書き保存」と呼ばれるもので、「もともとあった文書を、表示中の文書で上書きする」という保存です。したがって、この「上書き保存」を行うと最初に呼び出した文書は、編集を加えた文書に置き換わることになります。



ポイント

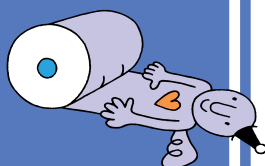
元の文書を置き換える形で、編集中の文書を保存するときは、 (上書き保存)をクリックする。

用語

上書き保存

保存されている文書を、表示中の文書で置き換えること。この上書き保存を行うと保存されている古い文書はなくなります。

文書の体裁を整える



こんどは、打った文字の大きさや書体、行内での文字の揃え方を変更して、美しい文書に仕上げましょう。

文字の大きさを変える

「パーティーに参加します」の文字を大きくしましょう。

パソコンでは、文字の大きさを「ポイント」という単位で指定します。現在画面に書かれている文字の大きさは、すべて10.5ポイント(標準サイズ)になっています。ここでは、「パーティーに参加します」の文字を28ポイントに変更します。

1

「パ」の左側に  を合わせて、クリックする

パーティーに参加します。
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
今回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。
1999年7月

クリックした行が
黒い帯で囲まれる

パーティーに参加します。
見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
今回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。
1999年7月



ポイント

黒い帯の選択範囲を指定するとき、行の先頭の文字の左側をクリックすると、その1行をまとめて選択できる。

用語 

ポイント

パソコンで使用する文字の大きさの単位のこと。新聞や文庫本の本文の文字の大きさは、8ポイント～12ポイントぐらいです。

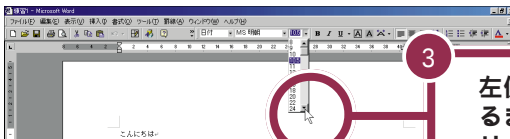
行の左端にポインタを移動すると、ポインタの形が  から  に変わります。

2

(フォントサイズ)をクリックする



文字の大きさの一覧が表示される



3

左側に「28」が表示されるまで、何回も (フォントサイズ) をクリックする

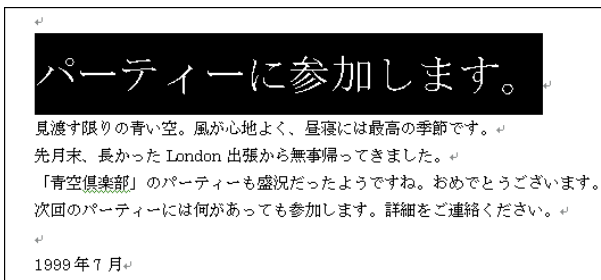


4

「28」をクリックする



文字の大きさが変わる



ポイント

文字の大きさの変更は「黒い帯(選択範囲)を指定」「(フォントサイズ)をクリック」「表示された一覧の中から目的の大きさをクリック」という3つの手順で行う。

(フォントサイズ) を何回もクリックするかわりに、(フォントサイズ) にポインタを合わせてマウスのボタンを押し続けると、連続して一覧内の表示が変わります。また「28」を通りすぎてしまった場合は、(戻る) で戻します。

文字の書体を変える

「詳細をご連絡ください。」の文字の書体を変えてみましょう。

書体とは、文字の形のことです。

ここでは、「MS 明朝」という書体を「MS ゴシック」という書体に変えてみます。

MS 明朝

書体の見本

MS ゴシック

書体の見本

用語

書体

文字の形のこと。「フォント」とも呼びます。

1

「。」と「詳」の間に「」を
合わせる

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。

先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。

「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとう

次回のパーティーには何があっても参加します。詳細を

1999 年 7 月

2

マウスのボタンを押し、押し
たままマウスを右に動かし、

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。

先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。

「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。

次回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

1999 年 7 月

3

「詳細をご連絡ください。」
が黒い帯で囲まれたと
ころで、ボタンを離す

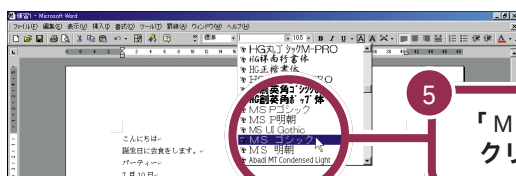
もし、まちがった部分が黒い帯で囲まれてしまった場合には、適当な文字のところに「」を合わせて、クリックします。これで黒い帯が解除されますので、もう一度操作をやり直してください。

4

▼ (フォント)をクリックする



書体の一覧が表示される



5

「MS ゴシック」をクリックする



文字の書体が変わる

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
次回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。
1999年7月



ポイント

文字の書体の変更は「黒い帯(選択範囲)を指定」「▼ (フォント)をクリック」「表示された一覧の中から目的の書体をクリック」という3つの手順で行う。

詳細をご連絡



詳細をご連絡

文字が小さいので、書体がどのように変わったか、よく見ないと分からないかもしれませんが、よく見ると漢字のハネや角に変化があることが分かります。

文字の揃え方を変える

最後の行の「1999年7月」の文字を行の右端(用紙の右端)に合わせましょう。

1

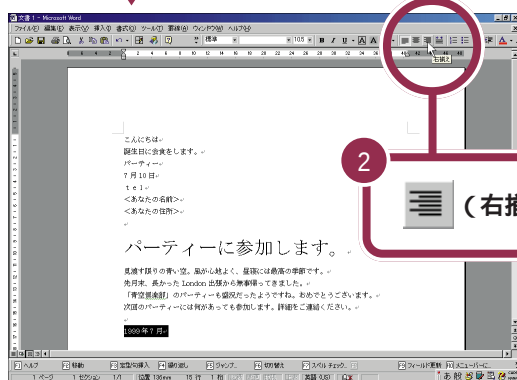
「1」の左側に  を合わせて、クリックする

パーティーに参加します。

見渡す限りの青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
先月末、長かった London 出張から無事帰ってきました。
「青空倶楽部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
次回のパーティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

1999年7月

↓ クリックした行が黒い帯で囲まれる



2

 (右揃え)をクリックする

↓ 文字が行の右端に揃う

パーティーに参加します。

の青い空。風が心地よく、昼寝には最高の季節です。
かった London 出張から無事帰ってきました。
部」のパーティーも盛況だったようですね。おめでとうございます。
ティーには何があっても参加します。詳細をご連絡ください。

1999年7月



ポイント

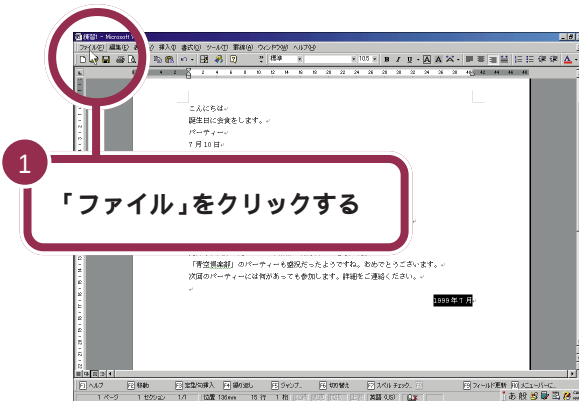
文字の揃え方の変更は「揃えたい行の左側をクリック」
「   のどれかをクリック」という2つの手
順で行う。

 (右揃え)のかわりに、 (中央
揃え)をクリックすると、文字を行の
中央に揃えることができます。また、
右端または中央に揃えた文字を、左
端に揃え直したい場合は、 (両端
揃え)を使います。

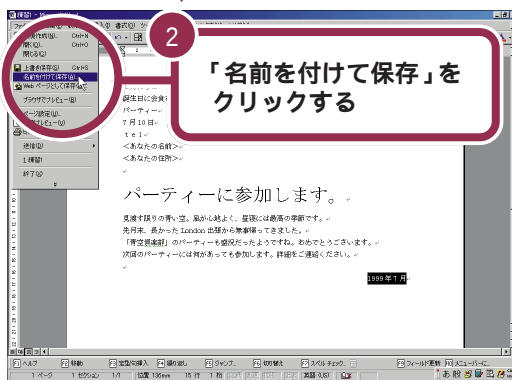
別の名前で文書を保存する



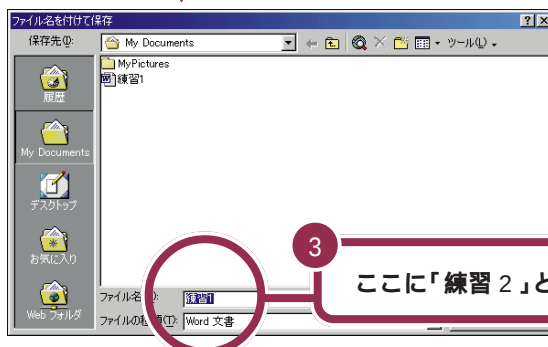
体裁を整えた文書を、新しい文書として、別の名前を付けて保存します。



機能の一覧が表示される



保存のためのウィンドウが表示される

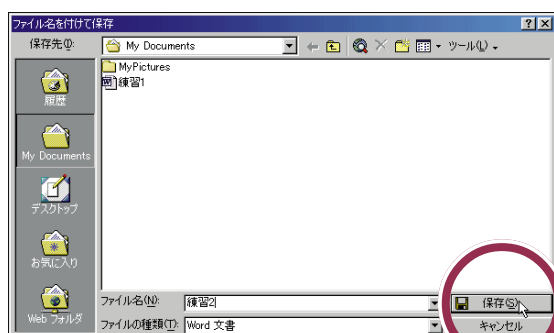


用語

名前を付けて保存
表示中の文書を、全く新しい文書として保存すること。

参照

ここに「練習 2」を打つ操作がわからない場合には→ PART3 の「文書を保存する」(p.64)



4

「保存」をクリックする

文書が保存される(ウィンドウの左上に表示されている文書名が「練習2」に変わります)

練習1 - Microsoft Word

練習2 - Microsoft Word

この「名前を付けて保存」を行うと、現時点での文書を、前の文書(呼び出した文書)とは、異なる文書として保存します。したがって、前の文書(前回「上書き保存」した文書)は、そのまま残ります。

この機能を使えば、「ある文書を元にして、内容を少し手直して別の文書として保存する」というワープロらしい活用法が可能です。例えば、以前に作った文書「歓送迎会のお知らせ」を呼び出し、少し修正を加えて「忘年会のお知らせ」を作ったりすることができます。



ポイント

編集した文書を別の文書として保存するときは、「ファイル」の「名前を付けて保存」を使う。

自分が作ったデータは、一度消してしまうと元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、自分で作った大切なデータ(文書)は、フロッピーディスクなどにバックアップ(控え)を取るようにしてください。

参照

データのバックアップを取るには－PART 6 の「バックアップを取る」(p.114)

ファイルを整理したいときは

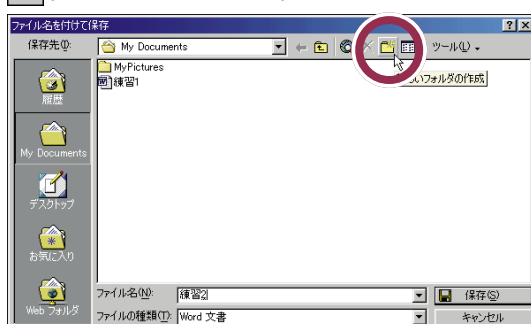
これから、あなたが手紙やお知らせ文書、ビジネス文書など、いろいろな種類の文書を作っていくと、「文書を種類別に分類したいな…」と考えることがあるでしょう。そんな場合は文書を保存するときに、新しい「フォルダ」を作って整理しましょう。



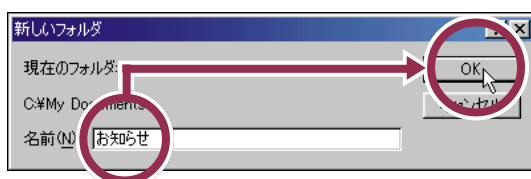
新しいフォルダを作って整理する

ここでは、Wordの文書が保存される「My Documents」の中に「フォルダ」を新しく1つ作る練習をしてみましょう。
p.93の手順3まで進んだら、保存する前に「お知らせ」というフォルダを作ります。

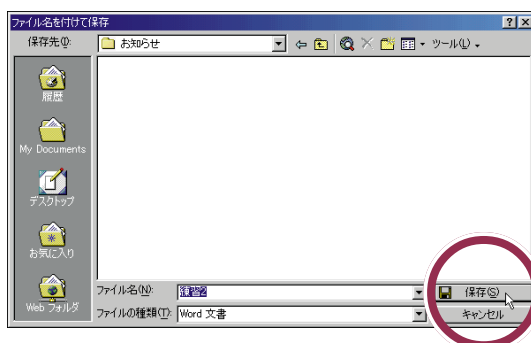
- 1 (新しいフォルダの作成) をクリックする。



- 2 名前の欄に「お知らせ」と入力して「OK」をクリックする。



- 3 「保存」をクリックする。

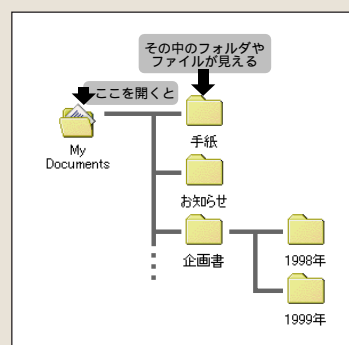


用語

フォルダ

フォルダは、ファイルを整理して保存しておくための入れ物です。関連するファイルをまとめて入れておきます。フォルダの中にフォルダを入れておくこともできます。

たとえば、下の図のような文書を分類する入れ物(フォルダ)を作って、その中に作成した文書を保存しておけば、あとから迷うことも少なくなります。

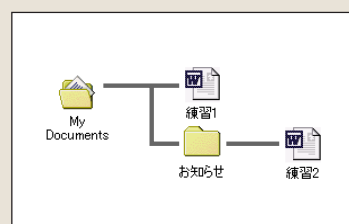


ファイルやフォルダの管理のしかたについては、「パソコン大学一年生 for Windows98」の「第2章 ファイルを管理しよう」で勉強することができます。

参照

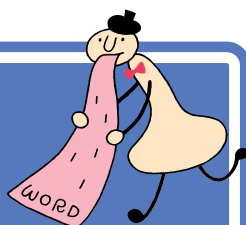
パソコン大学の使い方→PART9の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

これで、下の図のように「My Documents」の「お知らせ」フォルダに「練習2」が保存できました。



文書を印刷する

プリンタがある場合には、完成した文書をプリンタで印刷しましょう。



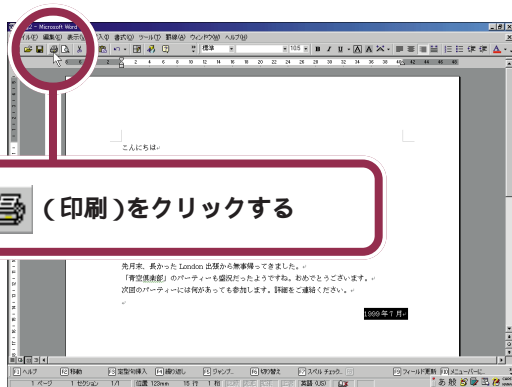
1

プリンタが印刷可能な状態になっていることを確認する

2



(印刷)をクリックする



印刷が始まる



ポイント

文書を印刷するときは、 (印刷)をクリックする。

プリンタを持っていない方や、プリンタの準備を行っていない方は印刷できませんので、この部分は読みとばしてください。

 参照

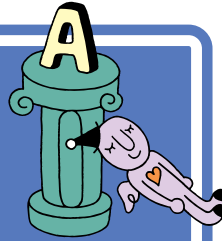
プリンタの状態の確認については「プリンタに付属のマニュアル、および『拡張!活用! パリユースター』の「PART1 プリンタを使う」

 参照

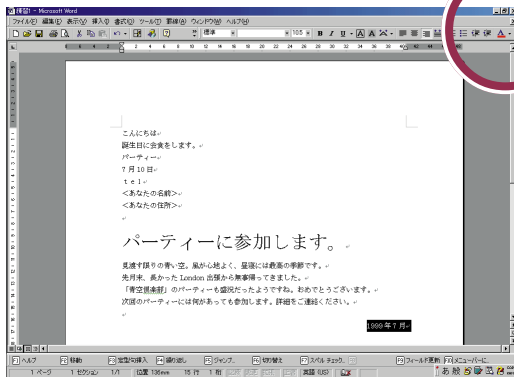
もし、印刷がうまくできないときは、まずプリンタの電源ケーブルやプリンタケーブルの接続を確認したあと→『困ったときのQ&A』PART2の「印刷しようとしたら…」

Word を終わる

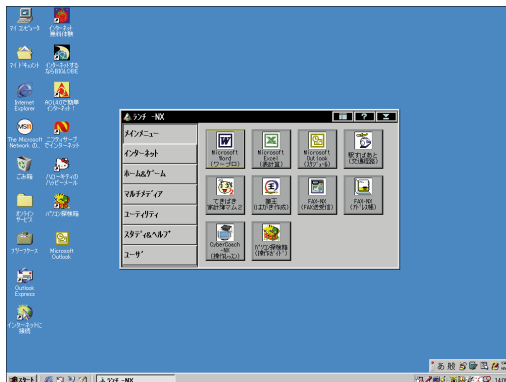
お疲れさまでした。
 ここで Word を終わりましょう。



1 上の方の をクリックする



Word が終了し、
 元の画面に戻る



ポイント

多くのアプリケーションで画面右上に 2 つの が表示される。そのうち、上の は、アプリケーションを終わるためのボタン、下の は、編集中の文書（あるいはデータ）を閉じるためのボタン。

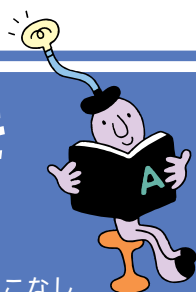
下の方の をクリックした場合には、その文書だけを閉じます。Word は終わりません。表示中の文書の作成を終わり、別の文書や新しい文書を開きたいときに使います。

キーボードの【ソフト終了】ボタンを押して Word を終了することもできます。

参考

ワンタッチスタートボタンについて
 →『拡張!活用! バリュースター』
 PART12(コンパクトタイプ)/PART
 14(モニタータイプ)/PART10
 (ボックスレスタイプ)の「ワンタッチ
 スタートボタン」

さらにWordを 使いこなす



ここでは、さらに Word の機能を使いこなしたい方のための指針を紹介します。

パソコンでWordを学ぶ

パソコンに付属しているCD-ROMに入っている「パソコン大学一年生 for Word2000」を使えば、パソコンの画面を見ながら、Wordの基本から応用までを学ぶことができます。

1

「パソコン大学一年生CD-ROM」を正しい手順でパソコンのCD-ROMドライブに入れる

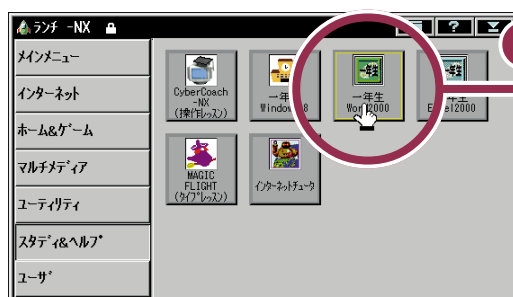


2

「スタディ & ヘルプ」をクリックする

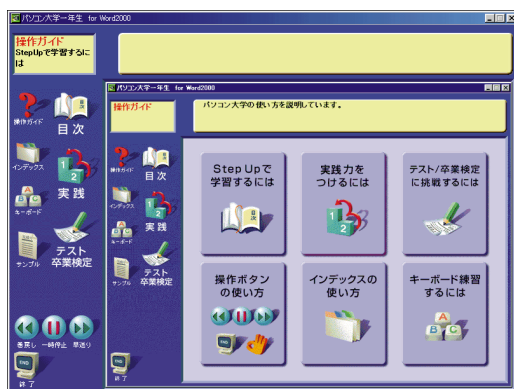
参照

CD-ROM を入れる方法については
→ PART8 の「CD-ROM の扱い方」
(p.158)



3

「一年生 Word2000」
をクリックする

「パソコン大学一年
生 for Word2000」
が始まる


あとは、画面とスピーカから流れる声の指示にしたがって操作してください。

「パソコン大学一年生 for Word2000」が終わったら、正しい手順でCD-ROMを取り出してください。



参照
CD-ROMを取り出す方法について
は→PART8の「CD-ROMの扱い
方」(p.158)

マニュアルでWordを学ぶ

このパソコンには、Wordの基本操作を学ぶためのマニュアルが添付されています。このマニュアルを使えば、基本的なWordの操作を学ぶことができます(マニュアルは「Office 2000 Personal」のパッケージの中に入っています)。

この PARTの まとめ

ここでは、「Microsoft Word」の基本操作を練習しました。

文書の呼び出し

保存してある文書を呼び出すときは、 (開く) をクリックしたあと、目的の文書を選んで、「開く」をクリックします。

文章の編集

文章を削除するときは、ドラッグなどで対象となる文字を選んだあと、 を押します。

文章を移動するときは、ドラッグなどで対象となる文字を選んだあと、 (切り取り) をクリックします。続いて、貼り付け先をクリックし、 (貼り付け) をクリックします。

文章を複写するときは、ドラッグなどで対象となる文字を選んだあと、 (コピー) をクリックします。続いて、貼り付け先をクリックし、 (貼り付け) をクリックします。

文書の体裁の変更

文字の大きさを変更するときは、ドラッグなどで対象となる文字を選んだあと、 (フォントサイズ) をクリックし、一覧から目的の大きさをクリックします。

文字の書体を変更するときは、ドラッグなどで対象となる文字を選んだあと、 (フォント) をクリックし、一覧から目的の書体をクリックします。

文書の保存

文書を保存する方法には、元の文書と置き換える「上書き保存」と、新しい文書として保存する「名前を付けて保存」があります。

「上書き保存」するときは、 (上書き保存) をクリックします。

「名前を付けて保存」するときは、「ファイル」をクリックしたあと、「名前を付けて保存」をクリックします。

また、文書を保存するときに新しいフォルダを作って、ファイルの整理をすることもできます。

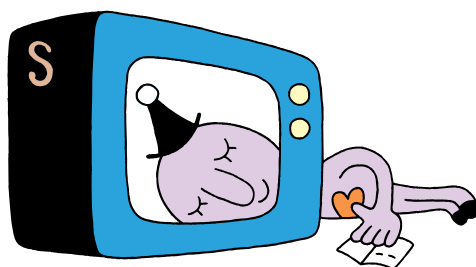
文書の印刷

作成した文書を印刷するときは、 (印刷) をクリックします。

5

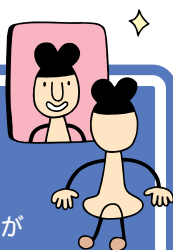
ちょっとだけ勉強

ここまで読み進めてきたあなたは、パソコンの基本的な操作を一通り体験したことになります。もう、インターネットでも、ワープロでも、自分の目的に合わせてパソコンを楽しく使っていくことができます。でも、パソコンと長く付き合っていくために、少しだけパソコンのハードとソフトの仕組みを理解しておきましょう。パソコンの電源は入ってなくても構いません。パソコンの前から離れて、ゆったりソファーにでも腰掛けてお読みください。



ハードとソフト？

「ハードとソフト」パソコンを知っている人がよく口にする言葉です。はたしてこの意味はということなのでしょう？

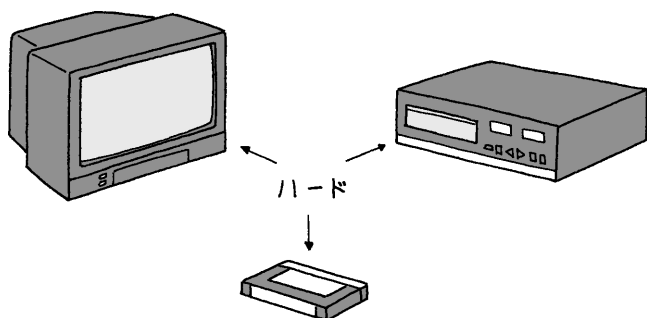


ハードはハードウェア (Hardware) の略、ソフトはソフトウェア (Software) の略です。

ハードって何？

「ハード」とは「形のあるもの」のことです。実際に手で触れたり、持ち運んだりすることができます。

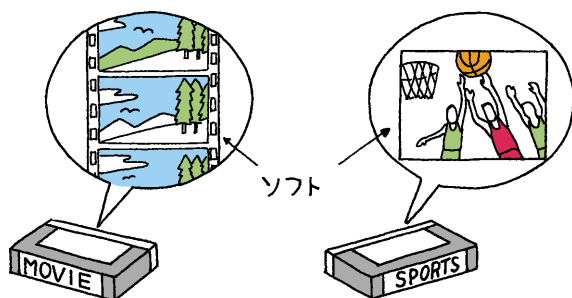
ご家庭のテレビを思い浮かべてください。テレビ本体やビデオデッキ、ビデオテープなどは、みな「ハード」です。



ソフトって何？

「ソフト」とは「形のないもの」のことです。それそのものに手で触れたりすることはできません。

テレビの場合、ニュースやスポーツ、ドラマ、映画、CM といった「番組」がソフトにあたります。



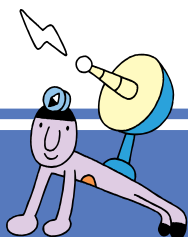
ポイント

ハードは、手で触れられるもの。ソフトは手で触れられないもの。

ビデオテープはハード？ソフト？

答：ハードです。ビデオテープそのものは、手で触れることができるのでハードです。しかし、そのビデオテープに録画された番組はソフトです。映画などのビデオテープが「ソフト売場」に置かれている理由は、「テープそのものではなく、中身(映画)を売っている」と考えれば、おわかりいただけると思います。

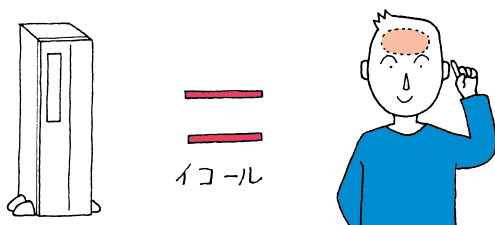
ハードの話



さて、パソコンの世界の「ハード」には、どんなものがあるのでしょうか。簡単に紹介しましょう。

本体

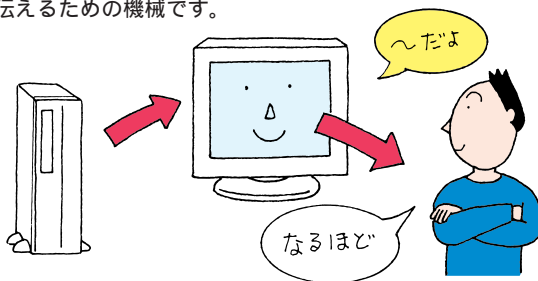
本体は、見かけに派手さはありませんが、パソコンの中心となる機械です。パソコン全体の頭脳にあたる役割を担っています。本体以外の機械(キーボードやマウス、ディスプレイ、プリンタなど)は、本体から出される命令に忠実に従っているだけで、実はほとんど何も考えていないのです。



本体の中には、「フロッピーディスクドライブ」や「ハードディスク」「CD-ROMドライブ」などと呼ばれる機械も組み込まれています。これらについては、少し後で説明します。

ディスプレイ

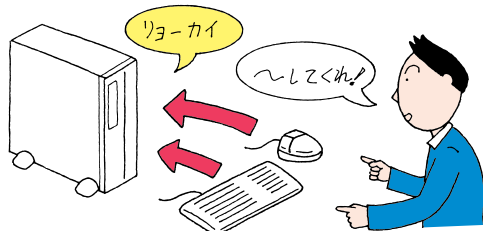
ディスプレイは、本体自身の考えていることや、してもらいたいことを、あなたに伝えるための機械です。



ディスプレイは2種類あります。ひとつは、CRTディスプレイと呼ばれるものです。「CRTディスプレイ」は、「ブラウン管を使った表示装置」という意味です。もうひとつはブラウン管を使わない液晶ディスプレイと呼ばれるものです。「液晶ディスプレイ」はノートパソコンなどでもよく使われています。

マウス、キーボード

マウスやキーボードは、あなたのしたいことや書きたいことを本体に伝えるための機械です。

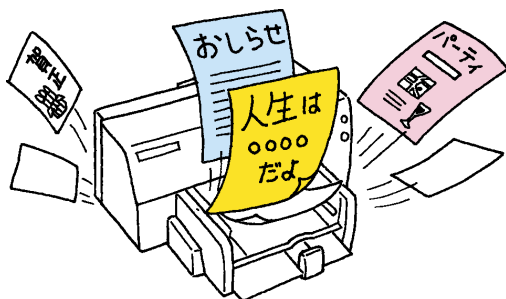


✓チェック!!

マウスやキーボードはコーヒーが嫌いです。マウスやキーボードは、いつも一番手近にあるため飲み物をこぼしてしまう事故があとを絶ちません。気をつけてください。

プリンタ

プリンタ(別売)は、いろいろな情報を紙に印刷する機械です。印刷できる色の数や、最大の紙の大きさ、印刷する方式などによって、いろいろなものがあります。



「印刷する」「プリントする」「プリントアウトする」「印字する」。これらは、みな同じ意味を持つ用語です。

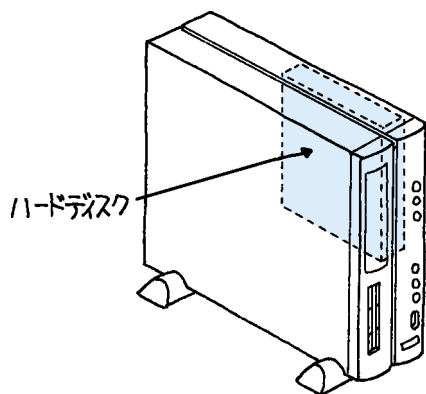
情報を記憶するための装置

先ほど「本体はパソコンの頭脳である」と言いました。しかし、正確には少し違います。本体は「考えること」は得意なのですが、「覚えること」はちょっと苦手。電源を切るとそれまで覚えていたことをすべて忘れてしまいます。

こんな本体の特長を助ける「記憶するための装置」を紹介しましょう。

●ハードディスク

本体の中に組み込まれている装置です。次に説明するフロッピーディスクの何百、何千枚分もの情報を覚えてくれる機械です。電源を切っても覚えていた情報を失うことはありません。



✓チェック!!

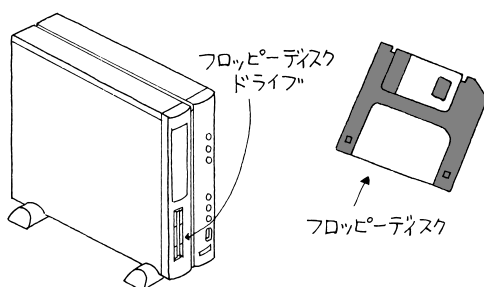
パソコンの電源を切る操作は、必ず正しい手順で行ってください。いきなりコンセントを抜いたりすると、ハードディスクの内容が壊れてしまうことがあります。

✓チェック!!

ハードディスクは振動に弱い機械です。特に電源が入っているときに本体を動かしたりしないように注意してください。

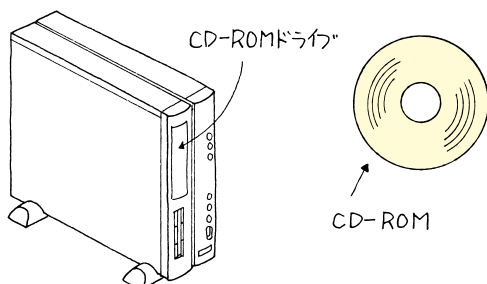
● フロッピーディスク

持ち運びのできる記憶媒体です。フロッピーディスクを使えば、あなたの作ったワープロの文書を友達に渡したり、友達が「ペイント」で作った絵をあなたのパソコンで見たりすることができます。本体の前面には、このフロッピーディスクを差し込む機械「フロッピーディスクドライブ」が付いています。



● CD-ROM(シーディーロム)

読み込み専用の記憶媒体です。CD-ROMに覚えさせてある情報(たとえばワープロの文書)を読み込む(=呼び出す)ことはできますが、あなたの作ったワープロの文書を覚えさせることはできません。本体の前面には、このCD-ROMをセットする機械「CD-ROMドライブ」が付いています。



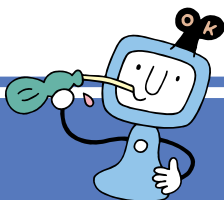
ポイント

本体はパソコンの頭脳。
ディスプレイは、パソコンがあなたへ情報伝達するための機械。
マウス、キーボードは、あなたがパソコンへ情報伝達するための機械。
プリンタは、紙に印刷する機械。
記憶装置は、覚えることの苦手な本体を助ける機械。
ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROMなどがある。

CD-ROMの「ROM」は、Read Only Memory(リードオンリーメモリー)の頭文字をとったもの。「読み込みだけができる装置」ということです。

DVD-ROM モデルでは、CD-ROMドライブのかわりにDVD-ROMドライブが付いています。通常のCD-ROMに加えて、DVD-ROMディスクからも情報を読み込むことができます。

ソフトの話

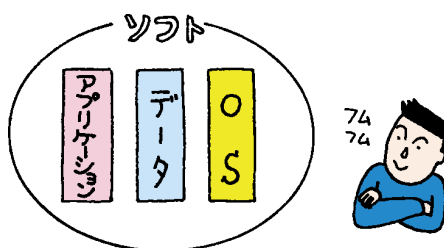


続いて、パソコンの世界の「ソフト」について説明しましょう。

ソフトの種類

ここから、パソコンの世界の独特な概念の説明に入ります。多少難しい部分があるかもしれませんが、大切な知識ですので、じっくり読み進めてください。

まず最初に「パソコンのソフトには、アプリケーション、データ、OS(オーエス)の3種類がある」ということを頭に入れておいてください。



ソフトな工具箱 = アプリケーション

アプリケーションは、作品を創るための工具箱です。

たとえば、現実の世界であなたが水彩画を描くとしましょう。用意するものは、スケッチブックや絵具、筆、筆を洗う容器、水などですね。これらをひとつの箱にまとめておけば、いつでも写生に出かけられるので便利です。この便利な箱がパソコンの世界で「アプリケーション」と呼ばれるものです。「ある目的を達成するために必要な道具を集めてある工具箱」とも言えます。

工具箱はその目的に応じて使い分けます。たとえば、手紙を書きたいときは「Word(ワード)」というワープロと呼ばれるアプリケーションを使います。ワープロの工具箱の中には、紙、鉛筆、定規 などが入っています。絵を書きたいときは「ペイント」というアプリケーションを使います。ペイントの工具箱の中には、紙、鉛筆、筆、絵具、消しゴム、定規 などが入っています。



アプリケーションのことを「応用ソフト」と呼ぶこともあります。

もちろん、ここでいう「紙」や「鉛筆」などは、あくまでもソフトの中だけで存在するもので、形あるものではありません。

ゲームもアプリケーション？そうですね。ゲームの場合、何か作品を創るということはしませんが、あなたに達成感や爽快感を与えるための工具箱だと考えれば、納得していただけるでしょう。

ソフトな作品 = データ

データは、アプリケーションで創ったあなた(あるいは他の人)の作品です。

たとえば、現実の世界であなたが描いた水彩画や、巨匠が描いた油絵。これがデータにあたります。

「ワープロ」アプリケーションで書いた企画書や手紙。「ペイント」アプリケーションで描いた風景画、猫の絵。これらがパソコンのデータです。



ソフトな地球 = OS

パソコンは、アプリケーションとデータだけでは動きません。アプリケーションやデータの土台となるためのソフト「OS」が必要です。

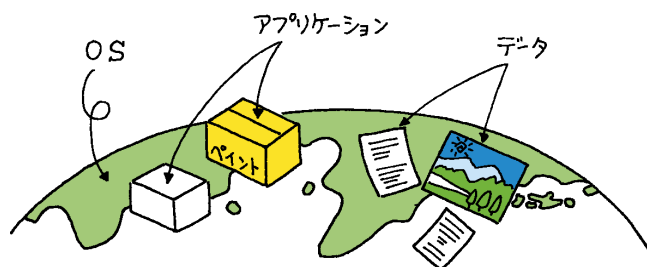
現実の世界の例でいえば、地球がなければ、あなたも紙も筆も存在しません。この「地球」ほど大切な基盤がパソコンのOSなのです。

このパソコンには、「Windows 98(ウィンドウズきゅうじゅうはち)」というOSが入っています。パソコンの電源を入ると最初に始まる(起動する)のが、このWindows 98です。

ただ、もう少しパソコンに慣れるまで、しばらくはOSを意識する必要はないでしょう。

「OS」は、Operating System(オペレーティングシステム)の頭文字をとったものです。

OSのことを「基本ソフト」と呼ぶこともあります。



ソフトには、アプリケーション、データ、OSの3種類がある。

アプリケーションは、ある目的を達成するために必要な道具を集めてある道具箱。

データは、アプリケーションで作った作品。

OSは、アプリケーションとデータの土台。

本来「ソフト」とはアプリケーション、データ、OSのすべてを含める用語です。しかし、時にはアプリケーションを指すときに「ソフト」という用語が使われている場合があります。

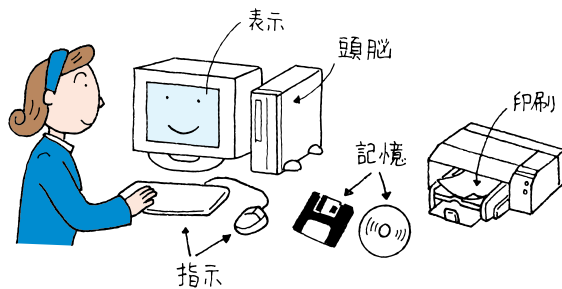
この PARTの まとめ

ここでは、パソコンの基本的な用語や考え方を勉強しました。

ハード

手で触れることのできるものです。

パソコンのハードには、本体、ディスプレイ、マウス、キーボード、プリンタ、ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROM などがあります。



ソフト

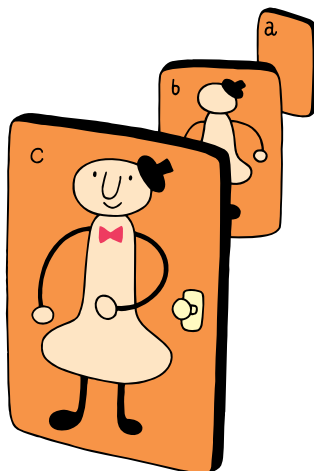
手で触れることのできないものです。パソコンのソフトには、アプリケーション、データ、OS の 3 種類があります。

P A R T

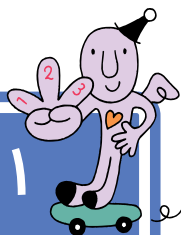
6

パソコン利用の心得

ここでは、パソコンの世界に足を踏み入れるときの心得を紹介しています。パソコンは正しく使っていれば、とても便利な道具です。その反面、精密機械だからこそ弱い部分もあるのです。この心得を読んで、正しく快適にパソコンと付き合っていきましょう。



パソコンは怖くない



パソコンを怖がっては何もできません。失敗しても、パソコンが壊れてしまうことはまずありません。でも、パソコンを壊さないように守ってほしいことをここでは紹介します。

最初は難しい用語や考え方もあるかもしれませんが、分かれば簡単です。はじめは失敗しても当たり前。失敗を恐れずにどんどんチャレンジしていきましょう。

ただし、次の4つのことは守ってください。守らないとパソコンが壊れてしまうことがあります。

電源が入っているときに電源プラグを抜かない

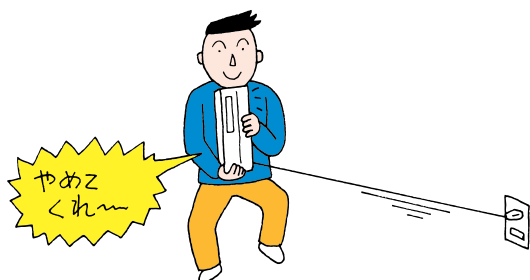
パソコンの電源が入っているときに、コンセントの電源プラグを抜いたり、本体背面の電源ケーブルを抜いたりしないようにしてください。特に、他の人が足で引っかけてしまう場所に電源ケーブルがないかどうか確認してください。故障やデータの消失の原因になります。

他にも「停電」や「ブレーカーが落ちる」といった状況にも気をつけてください。



電源が入っているときに本体を移動しない

本体の中に入っているハードディスクは、構造上、振動に弱いものです。パソコンの電源が入っているときに本体を動かすと、このハードディスクが壊れてしまうことがあります。特に何かに「コッソ」とぶついたりするのが一番危険です。



お子様に注意

お父さんやお母さんが、本体にフロッピーディスクを入れているところを見て、小さい子がまねをします。おもちゃや硬貨を入れられないように注意してください。また、ボタンひとつでディスクトレイが出たり、入ったりするのも、子供にとっては楽しいおもちゃです。パソコンどころか、お子さんがケガをしてしまっても大変です。十分注意してあげてください。



何があってもあわてない

パソコンを使っているとき、どんなことが起こってもあわてないでください。失敗が失敗を呼び、大失敗につながります。次の手順で落ち着いて対処してください。

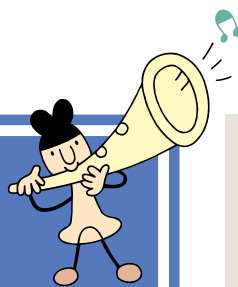
1. 現状 何がどうなったかを自分なりに判断する。
2. 原因 直前に何をしたか、思い出す。
3. 対処 アプリケーションを使っている場合には、「元に戻す」「取り消し」などの機能がないかどうか調べて、あったらその機能を使う。

参照

いろいろな困った状況での対処の方法については→『困ったときのQ & A』

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ & A」

あなたのデータは あなたが守る



あなたのパソコンに入っているあなただけのデータを失わないためにも、「万が一」に備えることが大切です。

コンピュータウイルスにご注意！

コンピュータウイルスには、あなたの大切なデータを壊してしまうものもあります。とにかく、パソコンに慣れるまでは、出所のわからないCD-ROMやフロッピーディスク、データを使わないようにしましょう。コンピュータウイルスには、メールに添付されるものもあります。知らない人から送られてきたメールに添付されているファイルや、よく分からない添付ファイルは、開かないようにしましょう。



コンピュータウイルスのチェックをしたいときは、『拡張!活用!バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「ウイルスの検査と駆除 VirusScan」

バックアップを忘れずに

パソコンは精密機械。特にデータが入っているハードディスクはデリケートです。振動や衝撃、ホコリなどに弱く、扱い方に注意しないと故障の原因にもなります。故障とまではいなくても、データ作成中に停電が起きたりすると、作成中のデータが壊れることもあります。

たとえば、ハードディスクの故障や、あとから追加したアプリケーションによって動作が不安定になるなど、再セットアップが必要になったと仮定しましょう。

ハードディスクを新しいものに交換する、再セットアップするなどすれば、ハードディスクそのものは、ご購入時の状態に戻ります。このハードディスクにOS(Windows 98)やアプリケーションを組み込む作業は、手間と時間はかかりますが、難しいことはありません。しかし、失われたあなたの大切な文書や住所録、描いた絵などのデータ、受け取ったメールなどは、二度と戻りません。

このような場合に備えて、必要なデータのコピーを別の場所に保存しておくことが大切です。これを「バックアップを取る」と言います。



再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付のCD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。

Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

	データの一例
取り戻せないもの 自分で作ったデータや 各種設定など	ワープロの文書 入力した伝票データ 送受信したメール インターネットの設定 メールのアドレス帳など
取り戻せるもの 再セットアップや再追加 すれば、元に戻るもの	OS(Windows 98) アプリケーションなど



ポイント

パソコンの調子がおかしくなることもある。
大切なデータは、あらかじめバックアップを取っておくと安心。



バックアップを取る

ここではバックアップの具体的な方法と、上手にバックアップを取るためのヒントを説明します。

バックアップはいつ取るの？

「万が一」の事態はいつ起こるかわかりませんから、特に大切なデータは、データの作成ごとにバックアップを取る習慣をつけましょう。

データを作成したり、更新するたびにバックアップを取るのは面倒という方は、「毎週×曜日はバックアップ」などと日を決めて、必要なデータのバックアップを取る習慣をつけるとよいでしょう。

また、普段はバックアップを取っていない方もWindows 98を再セットアップしたり、アプリケーションのマニュアルなどにバックアップを取るように説明してあるときは、必要なデータのバックアップを必ず取ってください。

バックアップを取る方法

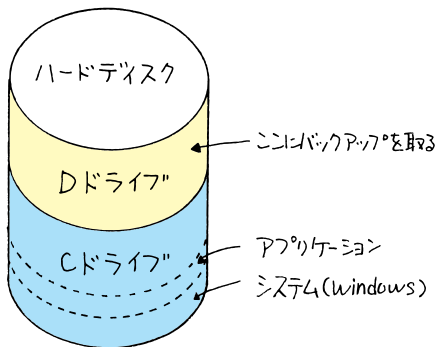
● バックアップ先について

バックアップするにはバックアップ先となるメディア(記憶媒体)が必要です。次の表は代表的なバックアップ先をまとめたものです。バックアップ先を考えるとときの参考にしてください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスクにあるドライブのうち、システム(Windows)が入っていないドライブ(ご購入時の状態ではDドライブ)	・記録スピードが速い ・追加の機器がいらない ・容量が非常に大きい(数千Mバイト程度)	・ハードディスクそのものが壊れた場合には、データがなくなってしまう
フロッピーディスク	・持ち運びが可能 ・追加の機器がいらない ・ZIP、MO、PDなどに比べて、メディアが安い ・ハードディスクが壊れても影響を受けない	・容量が小さい(約1.4Mバイト) ・記録スピードが遅い
ZIP、MO、PDなど	・持ち運びが可能 ・記録スピードが比較的速い ・容量が大きい(百～数百Mバイト程度) ・ハードディスクが壊れても影響を受けない	・別売のメディアとそのメディアを扱えるドライブの購入が必要

●まず D ドライブにバックアップを取る

内蔵されているハードディスクは一つですが、このパソコンではご購入時の状態では、Windows などのシステムが入っている C ドライブと、何も入っていない D ドライブの二つのドライブに分けられています。この D ドライブを使って、バックアップをとっておきます。



ハードディスク自体は壊れていなくても、あやまって重要なファイルを削除してしまったり、このパソコンでうまく動作しないアプリケーションを追加したりすると、パソコンが起動しなくなることがあります。

このような場合に、「Cドライブのみ再セットアップする」方法で再セットアップをすると、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべて失われてしまいますが、Dドライブのデータは残ります。そのため、システムの調子がおかしくなるようなトラブルには、Dドライブへのバックアップが非常に有効です。また、新しく機器を購入する必要がないため、ご購入時直後からバックアップを取ることができます。

ただし、ハードディスクそのものにトラブルが起きたときには、すべてのデータが失われてしまいます。Dドライブにバックアップを取った後は、フロッピーディスクなどの別の記憶媒体にもバックアップを取ることをおすすめします。

● バックアップ-NX を利用して D ドライブにバックアップを取る

このパソコンには、アプリケーションのデータのバックアップを取るための「バックアップ-NX」というソフトウェアがあります。「バックアップ-NX」を使うと、アプリケーション名を選ぶだけで、そのアプリケーションで作成したデータがバックアップできます。

ここでは、バックアップ-NXを利用して、「マイドキュメント」に保存されているペイントのデータを D ドライブにバックアップしてみましょう。

1

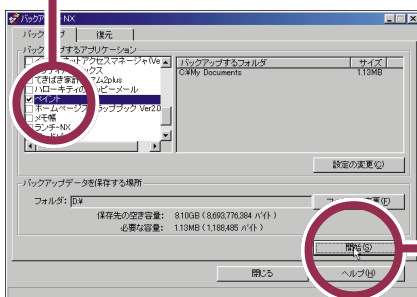
「ユーティリティ」の「バックアップ-NX」をクリックする



バックアップ-NX が起動する

2

「バックアップするアプリケーション」の中から「ペイント」の ☐ をクリックして ☒ にする

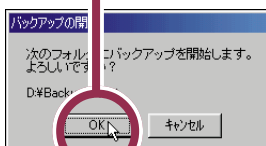


3

「開始」をクリックする

4

「バックアップの開始」ウインドウが表示されたら、メッセージの内容をよく読んで問題がなければ、「OK」をクリックする



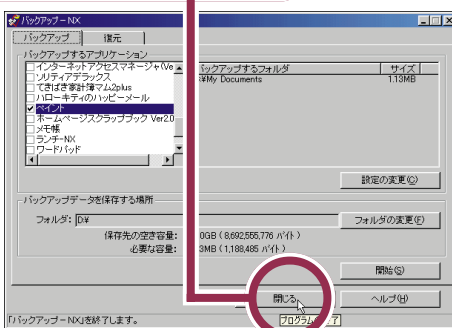
5

「バックアップ結果」ウィンドウが表示されたら、「閉じる」をクリックする



6

「閉じる」をクリックする



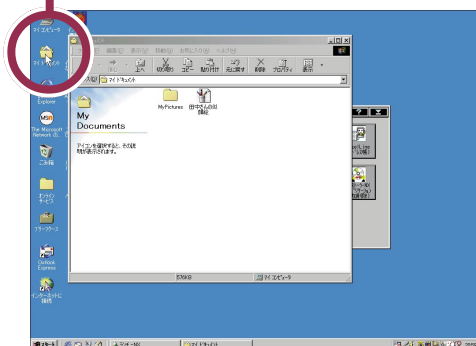
これで、バックアップは終了です。

• フロッピーディスクにバックアップを取る

Dドライブへバックアップを取ったら、今度はハードディスク自体のトラブルに備えて、フロッピーディスクにバックアップを取ってみましょう。バックアップ-NXを利用してフロッピーディスクへバックアップは取れるのですが、ここでは、「マイコンピュータ」ウィンドウから直接コピーする方法で説明します。

1

デスクトップの「マイドキュメント」をダブルクリックする



参照

バックアップ-NXの詳しい使い方やデータの復元のしかた→『拡張！活用！バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「データのバックアップを取る バックアップ-NX」またはバックアップ-NXのヘルプ

ファイルやフォルダについて詳しくは、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第1節 ファイル・フォルダとは」で勉強できます。

参照

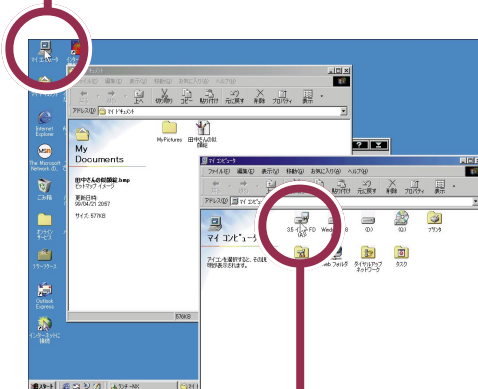
パソコン大学の使い方→PART9の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

参照

フロッピーディスクの使い方→PART8の「フロッピーディスクの扱い方」(p.168)

2

 (マイ コンピュータ) をダブルクリックする

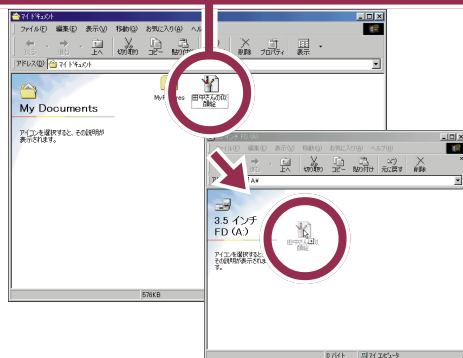


3

「マイ コンピュータ」ウィンドウ内の  (フロッピー ディスクドライブ) をダブルクリックする

4

「マイドキュメント」ウィンドウ内のバックアップを取りたいファイルのアイコンを「3.5 インチFD」ウィンドウにドラッグして、マウスポインタが  になったらマウスの左ボタンを離す



以上でファイルがフロッピーディスクにコピーされました。

保存したデータを探すには、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第7節 ファイルやフォルダの検索」で勉強できます。

 参照

パソコン大学の使い方→PART9の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

ファイルのコピーや移動については、「パソコン大学一年生 for Windows 98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第3節 コピーと移動」で勉強できます。

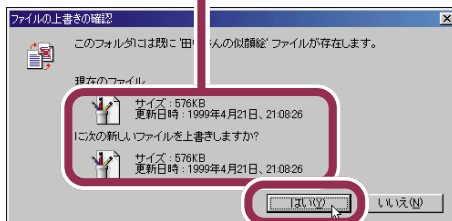
 参照

パソコン大学の使い方→PART9の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

コピー先がかわっても、この基本的な操作は変わりません。

なお、次に同じファイルをコピーすると次のような画面が表示されます。

1
ファイルの日付を見て、上書きの方が新しいことを確認する



2
「はい」を選ぶ

● ZIP、MO、PD を利用してバックアップを取る

フロッピーディスクに記録できる容量は、約1.4Mバイトと比較的小さな容量です。バックアップが必要なデータの中には、1.4Mバイトの容量を超えるものがたくさんあります。そうするとフロッピーディスクに入りきらなくなってしまいます。

別売のZIPやMO、PDといったメディアは1枚あたりの記憶容量が数百Mバイトあり、大きなデータもバックアップできます。ハードディスク自体のトラブルに備えたバックアップとしては、非常に有効です。これらのメディアを読み書きするためには、別売のドライブを増設する必要がありますが、ハードディスク自体のトラブルに備えて、これらのメディアの利用をおすすめします。

上書きするファイルの日付けの方が古いときは、「いいえ」を選んでください。その後で、上書きするファイルを開いて内容を確認してみましょう。

バックアップ-NXでも、これらのメディアを利用できるようになっています。

参照

バックアップ-NXの使い方→『拡張!活用!バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「データのバックアップを取る バックアップ-NX」
または、バックアップ-NXのヘルプ

ZIPやMO、PDのかわりに外付けのハードディスクを増設して、そこにバックアップを取るという方法もあります。

参照

外付けのハードディスクの増設について→『拡張!活用!バリュースター』PART9(コンパクトタイプ)/PART9(モニタータイプ)/PART6(ボックスレスタイプ)の「ハードディスクを増設する」

バックアップこんなときは



自分で作ったファイルがどこにあるのかわからない

Windows の検索機能を使って探してみてください。
保存したデータは、「スタート」-「検索」-「ファイルやフォルダ」をクリックして表示される画面で探すことができます。詳しくは、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第2章 ファイルを管理しよう」の「第7節 ファイルやフォルダの検索」で勉強できます。

自分で作ったファイルを保存する場所を決めておき、必ずそこに保存するようにすれば、「どこに行ったかわからない」ということもなくなり、バックアップもしやすくなります。

Windows には、「My Documents」というフォルダが用意されていますので、そこに保存するようにするのもいいでしょう。
アプリケーションによっては、ファイルの保存場所が決まらっていて、どこに保存するかを指定しない場合は、自動的にそこに保存されます。フォルダの中のどのファイルをバックアップしていいかわからないときは、フォルダごとバックアップしておくといいいでしょう。

✓ チェック!!

日付による検索もできます。購入日以降に作成・更新されたデータを探すときに便利です。

📖 参照

パソコン大学の使い方 - PART9 の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

バックアップ-NX には、アプリケーションごとのファイルの保存場所からまとめてバックアップを取る機能があります。

自分で作成したデータを、新しくフォルダを作って保存しているときは、バックアップ-NX のバックアップするフォルダの設定を変更する必要があります。バックアップするフォルダの設定の変更については、バックアップ-NX をご覧ください。

パソコンのお手入れ

パソコンを長く使っていると、本体やディスプレイの汚れが気になるものです。また、マウス内部のローラーやボールにホコリなどがついて汚れてしまうと、マウスの操作がうまくできなくなります。日頃から、お手入れをするように心がけましょう。

⚠ 注意



感電注意

お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき

1

乾いたきれいな布



フロッピーディスクドライブ
をクリーニングするとき

3

クリーニングディスク

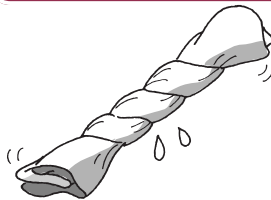


フロッピーディスクドライブをクリーニングするときは、クリーニングディスク(別売)を使います。クリーニングディスクについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

汚れがひどいとき

2

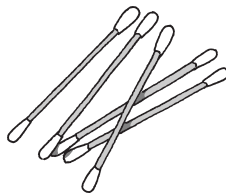
水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布



マウスをクリーニングするとき

4

綿棒



✓ チェック!!

OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。OA 機器用クリーニングキットについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

✓ チェック!!

シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

📖 参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を切って、電源ケーブルをはずす

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。電源を切らずに、お手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

パソコン

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

ディスプレイ

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。



水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。



参照
NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

電源ケーブル、AC アダプタ

電源ケーブル、AC アダプタのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

キーボード

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。ゴミが取れないときは、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

マウス

やわらかい布でふいてください。

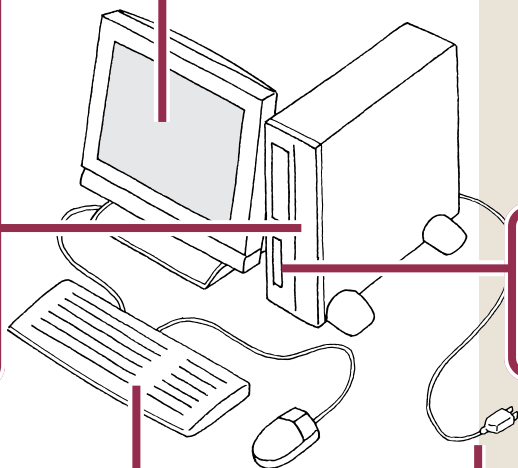
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの内部

マウスポインタの動きが悪いときは、ボールとローラーもクリーニングしてください。



参照
→「マウスのクリーニング」(次ページ)

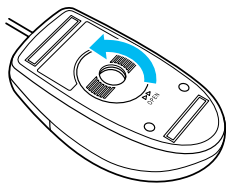


マウスのクリーニング

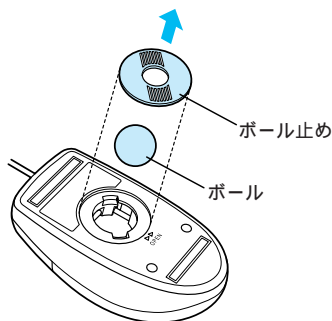
マウス内部のローラーやボールが汚れると、マウスポインタの動きが悪くなります。とくに、ローラーやボールに油分が付くと、故障の原因になったりします。

ローラーはとくに汚れがたまりやすいので、定期的にクリーニングしてください。ローラーだけクリーニングするときは、4～6の手順は省略して構いません。

- 1 パソコンの電源を切り、マウスのケーブルをキーボードからはずす
- 2 マウスの裏側のボール止めを、下図の矢印の方向に回転させる



- 3 ボール止めを取りはずし、ボールを取り出す



- 4 ボールを中性洗剤で洗い、汚れを落とす
- 5 水で中性洗剤を洗い落とす
- 6 布で水分をふき取り、風通しの良いところで十分に乾燥させる
- 7 マウス内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とす。汚れが落ちないときは、やわらかい歯ブラシなどで汚れを取る(このとき、歯ブラシに、水やほみがき粉などをつけないでください)



- 8 ボールをマウスに戻す
- 9 ボール止めを取り付け、手順2と逆の方向に回して固定する
- 10 マウスのケーブルをキーボードに取り付ける

✓チェック!!

取り外したボールやボール止めは、お子さまが誤って飲みこんだりしないよう、ご注意ください。

P A R T

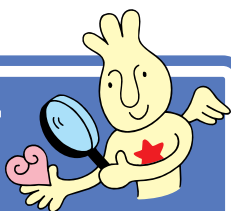
7

アプリケーションを使おう

ここでは、「もっともっとパソコンを活用したい」という方のために、このパソコンに入っている他のソフト(アプリケーション)を紹介します。パソコンを使って、こんなことがやりたいと思っていたソフトが見つかるかもしれません。やりたいソフトが見つかったら、がんばってチャレンジしてみてください。



パソコン探検箱 を見てみよう

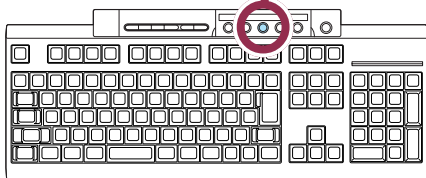


「パソコン探検箱」では、このパソコンに入っているアプリケーションの紹介や操作手順の説明をしています。また、サポート窓口一覧や困ったときのQ&Aもあります。ここでは、「パソコン探検箱」の使い方や印刷方法を説明しています。

パソコン探検箱を始める

1

キーボードの【パソコン探検箱】ボタンを押す

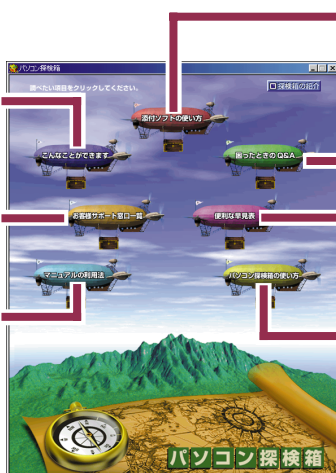


「パソコン探検箱」のオープニングが始まります。オープニングが終了すると、ガイドマップの画面が表示されます。

どんなときにどのアプリケーションを使えばいいのか目的別に紹介しています

このパソコンやアプリケーションの問い合わせ先の一覧です

添付されているマニュアルの一覧です



このパソコンに入っているアプリケーションの操作方法の説明をしています。詳しくは、P.128をご覧ください

トラブル解決のためのQ&A集です

タクトレイの説明やショートカットキーの紹介など知っておくと便利な情報があります

パソコン探検箱の使い方
方の説明です

ランチ-NX から始める

「メインメニュー」の「パソコン探検箱(操作ガイド)」をクリックして始めることもできます。



オープニングが始まったら、**次へ**をクリックして読みすすめてください。

参照

詳しい使い方は→  「パソコン探検箱」のヘルプ

パソコン探検箱を見る

パソコン探検箱には、大きく分けて3つの項目があります。

●「こんなことができます」

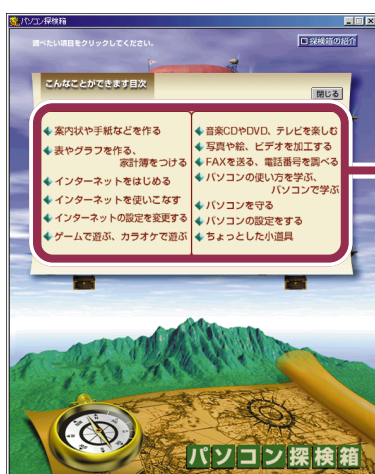
ここでは、このパソコンで、どんなことができるのか、添付されているほとんどのアプリケーションを紹介しています。



1 「こんなことができます」をクリックする

項目の一覧が表示されます。

アプリケーションは13の項目に分かれています。



2 見たい項目をクリックする

アプリケーションの紹介が表示されます。

「こんなことができます」の13の項目

各項目ではこのパソコンに添付されているアプリケーションの紹介をしています。

- ・案内状や手紙などを作る
- ・表やグラフを作る、家計簿をつける
- ・インターネットをはじめる
- ・インターネットを使いこなす
- ・インターネットの設定を変更する
- ・ゲームで遊ぶ、カラオケで遊ぶ
- ・音楽CDやDVD、テレビを楽しむ
- ・写真や絵、ビデオを加工する
- ・FAXを送る、電話番号を調べる
- ・パソコンの使い方を学ぶ、パソコンで学ぶ
- ・パソコンを守る
- ・パソコンの設定をする
- ・ちょっとした小道具

●「添付ソフトの使い方」

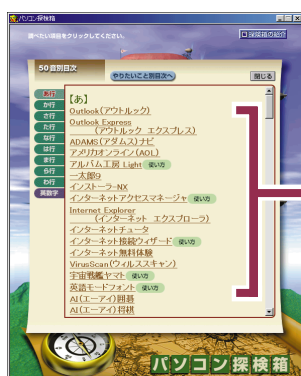


1

「添付ソフトの
使い方」をク
リックする



五十音別一覧が表示される

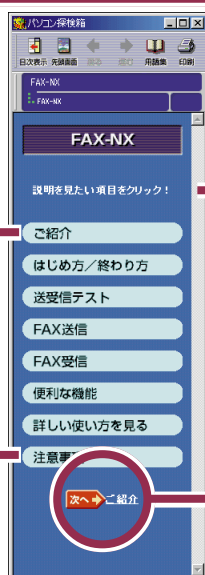


2

説明を見たいアプリケー
ションをクリックする

3

見たい項目をクリックする



ここにスクロールバーが表示
されたときは、スクロールし
て画面の最後まで表示させる

4

「次へ」または「続き」を
クリックする
次の説明項目が表示されます

「添付ソフトの使い方」で詳しい使
い方を説明しているアプリケー
ション

- ・アルバム工房 Light
- ・インターネットアクセスマネージャ
- ・インターネット接続ウィザード
- ・宇宙戦艦ヤマト
- ・英語モードフォント
- ・駅すばあと
- ・AngelLine
- ・CyberCoach-NX
- ・ThumbsStudio
- ・CD ランチ
- ・大自然の驚異～南米・パタゴニア～
- ・Timer-NX
- ・ダイヤルアップネットワーク
- ・DVD プレーヤ
- ・テキストリーダ
- ・てきぱき家計簿マム 2Plus
- ・テレフォニー
- ・Hatch inside
- ・PC ポータル
- ・PictureStudio Light
- ・FAX-NX
- ・FrontPage Express
- ・筆王
- ・プレーヤ -NX
- ・ホームページスクラップブック
- ・翻訳アダプタ CROSSROAD
- ・MapPlayer-NX
- ・ランチ -NX

参照

スクロールのしかた→ PART 2 の
「スクロールしてみる」(p.23)

5

アプリケーションを起動する

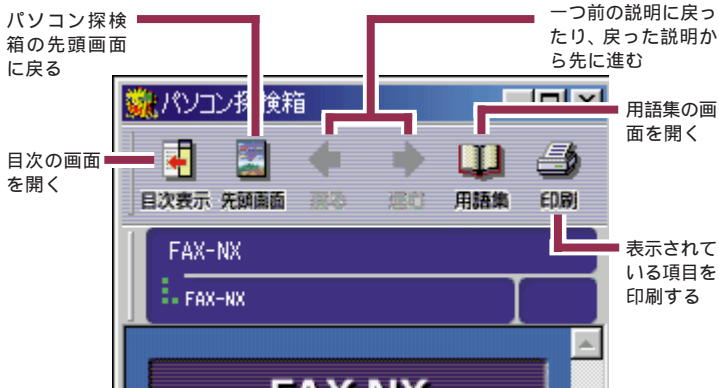
パソコン探検箱の「添付ソフトの使い方」では、アプリケーションを使いながら操作の説明を読むことができます。



アプリケーションの画面 ここに操作の説明が表示される

右側にアプリケーションの使い方のウィンドウが表示されます。アプリケーションのウィンドウが隠れて見えないときは、重ならないようにウィンドウを動かしてください。

●「添付ソフトの使い方」のその他の機能



●「用語集」を使う

「添付ソフトの使い方」「こんなことができます」「困ったときのQ & A」の中に「用語集」ボタンがあります。マニュアルやパソコン探検箱の中でわからない言葉を調べることができます。

「用語集」は、「スタート」-「プログラム」-「用語集」をクリックして見ることもできます。

パソコン探検箱の内容を印刷する

プリンタをお持ちの方は、「パソコン探検箱」の内容を印刷することができます。

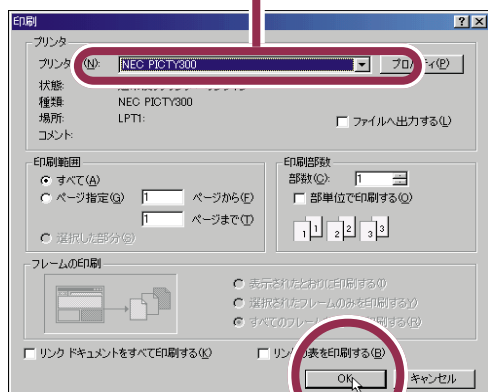
1

「印刷」をクリックする



2

プリンタの「名前」が正しいことを確認する



3

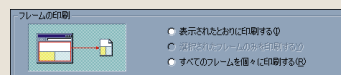
「OK」をクリックする

しばらくすると、プリンタが動き出し、現在表示されているページが印刷できます。別のページを印刷するときは、そのページを表示させてから、同じ操作を繰り返してください。

「プロパティ」をクリックすると、「用紙サイズ」、「印刷の向き」を指定できます。それぞれ必要な項目を指定し、「OK」をクリックしてください。

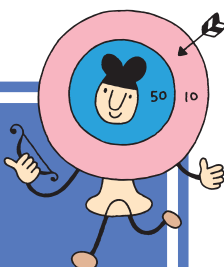


「フレームの印刷」が次のように表示されたときは、「表示されたとおり印刷する」の左の ☒ をクリックして ☒ にしてください。



アプリケーション を使おう

このパソコンには、まだまだいろいろなアプリケーションが入っています。ここでは、あなたのパソコンに入っている主なアプリケーションを紹介しましょう。



●アプリケーションの起動方法について

アプリケーションを起動する方法を右の欄の「**起動方法**」で説明しています。起動方法の欄に3種類のマークが使われています。それぞれの意味は次の通りです。



キーボードのワンタッチスタートボタンを押して起動することを表しています。



ランチ-NXのボタンをクリックして押して起動することを表しています。



スタートメニューを使って起動することを表しています。

複数の起動方法が説明されているときは、どの方法でも起動できます。

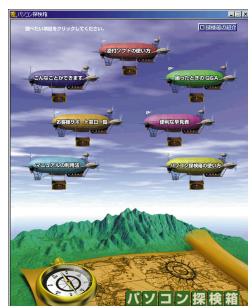
パソコンの使い方を学びたい、パソコンで勉強したい

●このパソコンについて知りたい

「パソコン探検箱」



アプリケーションの操作方法、また、トラブルの対処法、パソコン用語などを説明しています。実際にパソコンを操作しながら、使ってみましょう。



✓チェック!!

パソコンに添付されているアプリケーションは、購入されたモデルによって異なります。

📖参照

ワンタッチスタートボタン、ランチ-NXの使い方→PART2の「ランチ-NXはソフトの発射台」(p.14)
スタートメニューの使い方→PART9の「「スタートメニュー」を使う」(p.180)

起動方法

ランチ-NX 「メインメニュー」の「パソコン探検箱(操作ガイド)」をクリック
または
【パソコン探検箱】ボタンを押す

📖参照

使い方→このPARTの「パソコン探検箱を見てみよう」(p.126)

● パソコンの使い方を知りたい

サイバーコーチエナエックス
「CyberCoach-NX(操作レッスン)」



マウスやWindows 98の操作、アプリケーションの使い方を音声とアニメーションで分かりやすく説明してくれます。自分でも実際に操作して、楽しく覚えましょう。



見たい項目をクリックして、学習スタート

● Windows 98の使い方を知りたい

「パソコン大学一年生 for Windows98」



Windowsの操作方法を、基礎から活用のしかたまで4つのステップに分けて、画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



● 文字を打つ練習をしたい

マジック フライト
「MAGIC FLIGHT(タイプレッスン)」



初心者の方でも、ゲーム感覚で楽しく簡単にキーボードを打つ練習ができます。



ここに練習する文章が表示される

色が変わったキーを押す

起動方法

ランチ-NX 「メインメニュー」または「スタディ & ヘルプ」の「CyberCoach-NX(操作レッスン)」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「CyberCoach-NX」
または「PART1 マウスに慣れよう」(p.1)

起動方法

ランチ-NX 「スタディ & ヘルプ」の「一年生 Windows98」をクリック

参照

使い方 → PART9の「もっとWindows 98の勉強をする」(p.184)

チェック!!

「パソコン大学一年生」を使うときは、CD-ROMが必要です。添付の「パソコン大学一年生CD-ROM」を用意してください。

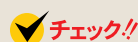
起動方法

ランチ-NX 「スタディ & ヘルプ」の「MAGIC FLIGHT(タイプレッスン)」をクリック

●ドラネットを試してみたい

「ドラネットおためしメニュー」

インターネットでドラえもんと一緒に算数、漢字、作文・読解力、英語の学習ができます。勉強以外にもいろいろな楽しいメニューを用意しています。まずは体験版でその一部(英語の学習)をお試しください。



このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」から起動してください



使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ドラネットおためしメニュー」

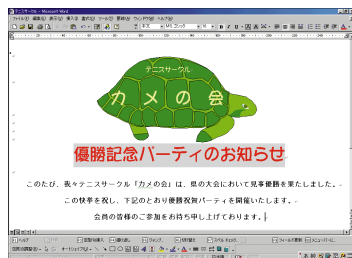
生活の中で役立てたい

●案内状、回覧文書、手紙などを作りたい

「Microsoft Word」



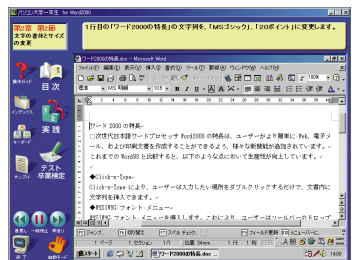
文書を作成する、「ワープロ」と呼ばれるアプリケーションです。文字はもちろん、表や図形などを文書の中に入れて、画像を貼り付けることもできますので、表現力のある案内状、手紙などを作成できます。



「パソコン大学一年生 for Word2000」



「Microsoft Word」の使い方を、初めての人でも簡単に使いこなせるように、画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



起動方法

ランチ-NX「メインメニュー」の「Microsoft Word(ワープロ)」をクリック



使い方→「PART3 キーボードに慣れよう」(p.37)「PART4 ワープロをもっと楽しもう」(p.71)

起動方法

ランチ-NX「スタディ&ヘルプ」の「一年生 Word2000」をクリック



使い方→PART4の「さらにWordを使いこなす」(p.98)



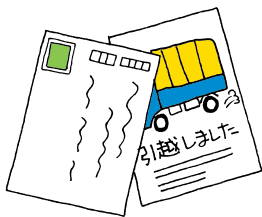
「パソコン大学一年生」を使うときは、CD-ROMが必要です。添付の「パソコン大学一年生CD-ROM」を用意してください。

● はがきと住所録を作成したい

「筆王」



年賀状や暑中見舞いはもちろん、ちょっとした時候のあいさつも簡単に作成できます。住所管理もできるので面倒な宛名書きも簡単にできます。

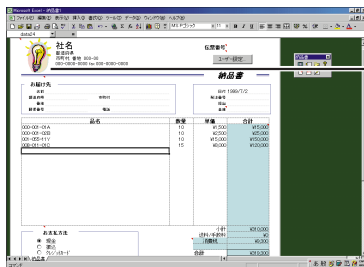


● 表やグラフを作りたい

「Microsoft Excel」



縦横に並んだ数字を計算したり、集計したりする「表計算」と呼ばれるアプリケーションです。表やグラフも簡単に作れます。住所録や名簿の作成にも便利です。

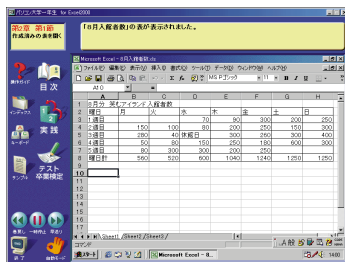


数値だけでなく画像も貼り込める

「パソコン大学一年生 for Excel2000」



「Microsoft Excel」の使い方を初めての人でも簡単に使いこなせるように画面と音声で分かりやすく説明してくれます。



起動方法

ランチ-NX「メインメニュー」の「筆王(はがき作成)」をクリック

参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「筆王」

起動方法

ランチ-NX「メインメニュー」の「Microsoft Excel(表計算)」をクリック

参照

使い方→「Microsoft Office 2000 Personal」パッケージに含まれているマニュアル

起動方法

ランチ-NX「スタディ&ヘルプ」の「一年生 Excel2000」をクリック

チェック!!

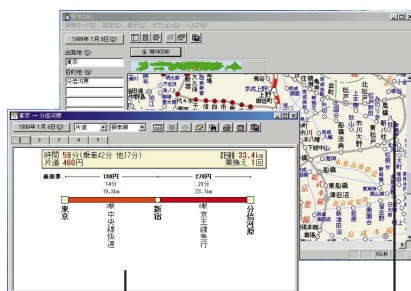
「パソコン大学一年生」を使うときは、CD-ROMが必要です。添付の「パソコン大学一年生CD-ROM」を用意してください。

● お出かけ先までの時間や経路を知りたい

「駅すばあと」



出発地と目的地を指定すれば、日本全国の駅・空港間を移動するための乗り換え方や所要時間、運賃などを調べることができます。お出かけ先までの近道やいちばん安い運賃で行く方法、定期券の料金も簡単に分かります。



ルートと所要時間、運賃が表示される

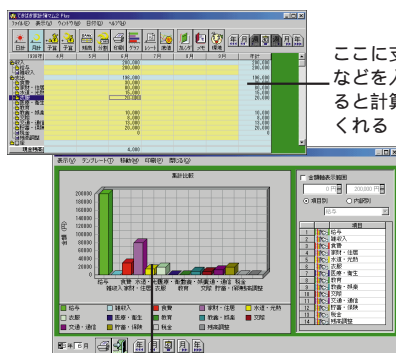
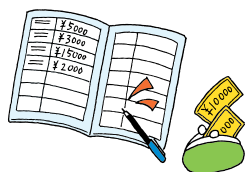
路線図から駅・空港を選ぶ

● 家計簿をつけたい

「てきばき家計簿mam2Plus」



計算が面倒な家計簿も「てきばき家計簿mam2Plus」を使えば、簡単に付けることができます。グラフ作成機能を使って、月ごとに家計の分析も簡単にできます。



ここに支払額などを入力すると計算してくれる

グラフ作成機能で家計の分析

起動方法

使い方 → ランチ-NX 「メインメニュー」の「駅すばあと(交通経路)」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」「添付ソフトの使い方」「駅すばあと」または「スタート」「プログラム」「駅すばあと 全国版」「駅すばあとオンラインマニュアル」

起動方法

使い方 → ランチ-NX 「メインメニュー」の「てきばき家計簿mam2」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」「添付ソフトの使い方」「てきばき家計簿mam2Plus」または、「てきばき家計簿mam2Plus 操作マニュアル」

●道順や有料道路の費用を調べたい

マッププレーヤーエヌエックス
「MapPlayer-NX(カーナビCD)」



カーナビゲーション用地図CD-ROMをこのパソコンで見ることができます。目的地までの道路情報などをあらかじめ調べてからドライブに出かけられます。



© ZENRIN

●スケジュールや住所録などを管理したい

マイクロソフト アウトLOOK
「Microsoft Outlook」



スケジュールや住所録を管理したり、また、ちょっとしたメモ帳代わりなど、あなたのシステム手帳として使うことができます。また、インターネットで電子メールの送受信もできます。

●辞書を使って知らないことを調べたい

「Bookshelf Basicマルチメディア総合辞典Version2.0」

CD-ROMに入った辞書です。国語辞典、英和辞典、和英中辞典の3種類の辞書を1枚のCD-ROMに収めてあり、ぶ厚いページをめくらなくても簡単に辞書が引けます。

起動方法

 「マルチメディア」の「Mapランチ-NX」
「MapPlayer-NX(カーナビCD)」をクリック

✓チェック!!

このパソコンには地図CD-ROMは添付されていません。地図CD-ROMを見るためには、別途、地図CD-ROMを購入する必要があります。

📖参照

使い方→ 「パソコン探検箱」
「添付ソフトの使い方」-「MapPlayer-NX」

起動方法

 「メインメニュー」の「Microsoft Outlook(スケジュール)」をクリック

📖参照

使い方→「Microsoft Office 2000 Personal」パッケージに含まれているマニュアル

起動方法

 「スタート」-「プログラム」-
Microsoft-Shogakukan Bookshelf Basic」をクリック

📖参照

インストール方法→『拡張!活用! パリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)
「アプリケーションの追加と削除」
使い方→「Microsoft Office 2000 Personal」パッケージに含まれているマニュアル

インターネットを始めたい

●インターネットを今すぐやってみよう

「インターネット無料体験」



パソコンと電話回線を接続すれば、あとはキーボードの【インターネット】ボタンを押すだけで、インターネットの世界を無料で体験できます。気軽にインターネットの世界を覗いてみましょう。



●インターネットについて知りたい

「インターネットチュータ」



実際にインターネットに接続しなくても、インターネットがどういうものかを疑似体験できます。



起動方法



【インターネット】ボタンを押す。または、デスクトップの「インターネット無料体験」のアイコンをダブルクリック

✓チェック!!

- ・インターネット接続サービス料金は無料ですが、電話料金はかかります。
- ・「無料体験」ができるのは、合計5時間までです。また、体験期間は体験を開始した日から31日間です。

📖参照

使い方→『たのしもう! インターネット』の「PART1 今すぐインターネット」

起動方法



「スタディ & ヘルプ」の「インターネットチュータ」をクリック

📖参照

使い方→『たのしもう! インターネット』付録の「インターネットチュータを使ってみる」

✓チェック!!

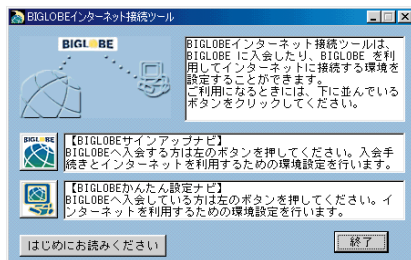
「インターネットチュータ」を使うときは、CD-ROMが必要です。添付の「アプリケーションCD-ROM」を用意してください。

●インターネットを始めたい

「BIGLOBEインターネット接続ツール」



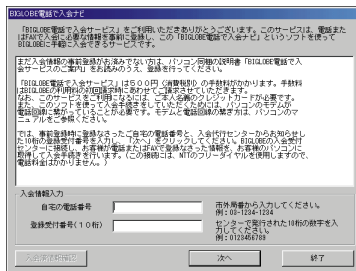
パソコンと電話回線を利用して、画面の指示にしたがって
いけば、NECのインターネット接続サービス「BIGLOBE」
(ビッグローブ)に入会できます。また、インターネットに
接続するための設定も簡単にできます。



「BIGLOBE電話で入会ナビ」



入力代行センターに入会手続きに必要な情報を電話または
FAXで伝え、代わりに入力してくれる「BIGLOBE電
話で入会サービス」(有料)を利用して、オンラインサイン
アップをすることができます。
10桁の登録受付番号と電話番号の入力とマウス操作だけ
でオンラインサインアップができるので、キーボードを
使っての文字入力が苦手な方に便利です。



起動方法

 「インターネット」の「BIGLOBE
ランチ-NX
接続ツール」をクリック

参照

使い方→『たのしもう! インターネッ
ト』の「PART3 BIGLOBEに入会す
る」

起動方法

 「インターネット」の「BIGLOBE
ランチ-NX
電話入会」をクリック

参照

使い方→『たのしもう! インターネッ
ト』付録の「電話でBIGLOBEに入会
する」

「AOLで簡単インターネット」



パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「AOL」を利用するのに便利なツールです。またAOLへの入会もできます。

「ニフティサーブでインターネット」



パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「ニフティサーブ」を利用するのに便利なツールです。また、ニフティへの入会手続きや、パソコン通信用ソフト「NIFTY MANAGER」をインストールできます。

「DIONかんたん設定ツール」

DDI(第二電電株式会社)が提供するインターネット接続サービス「DION」に入会するのに便利なツールです。

「ODN(Open Data Network)」

日本テレコムが提供するインターネット接続サービス「ODN」に入会するのに便利なツールです。

●いろいろなホームページを見たい

インターネット エクスプローラ 「Internet Explorer」



インターネット上のいろいろなホームページを見るためのアプリケーションです。インターネットエクスプローラを使いこなせばネットサーフィンを楽しめます。



起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「AOLで簡単インターネット」をクリック



使い方→『AOLパンフレット』

起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「ニフティサーブでインターネット」をクリック



使い方→『ニフティサーブ入会シート』

起動方法

スタート 「スタート」-「プログラム」-「プロバイダ」-「DION(DDI)」をクリック



使い方→「DDI(DION)さあ、はじめましょう インターネット」

起動方法

スタート 「スタート」-「プログラム」-「プロバイダ」-「ODN(日本テレコム)」をクリック



使い方→『ODNパンフレット』

起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「Internet Explorer」をクリック

または



【インターネット】ボタンを押す



使い方→『たのしもう! インターネット』の「PART2 インターネットを楽しもう」

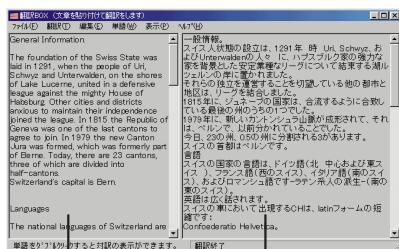
さらにインターネットを使いこなしたい

●英語のホームページを翻訳したい

「翻訳アダプタ CROSSROAD」



「英語のホームページは見たいけど、英語がわからない」という方でも、大丈夫です。「翻訳アダプタ CROSSROAD」が英語から日本語に翻訳してくれます。日本語から英語への翻訳もできるので、英語で電子メールを書くときにも、とても便利です。



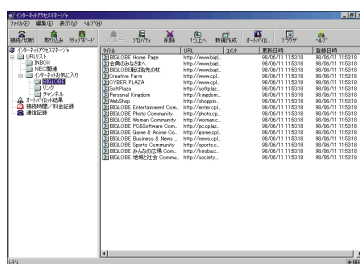
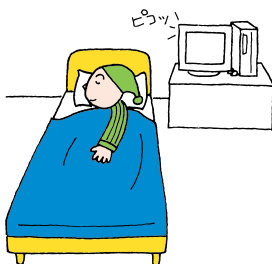
ここに表示される英文を 日本語に翻訳してくれる

●接続時間や料金の管理がしたい

「インターネットアクセスマネージャ」「いま、いくら？」



インターネットを使っていて気になるのが、電話とプロバイダの料金。「いま、いくら？」機能で料金の管理も簡単。また、自動的にホームページにアクセスする機能(オートパイロット)を使えば、電話料金の安い夜間にアクセスして気に入ったホームページをまるごと自分のパソコンに取り込んで保存して、あとから時間や料金を気にせずに見ることができます。



起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「翻訳アダプタ CROSSROAD」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「翻訳アダプタ CROSSROAD」

起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「インターネット アクセスマネージャ」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「インターネット アクセスマネージャ」または「いま、いくら？」

● ホームページから欲しい情報をすばやく検索

「コペルニックライト」



ホームページをより簡単に検索したい方は、「コペルニックライト」を使ってみましょう。指定したキーワードの検索を同時に複数の検索エンジンに対して行い、結果を一覧表示してくれます。検索結果の一覧から、見たいホームページにも簡単にアクセスできます。

● 面倒なホームページのアドレス入力を簡単にしたい

ハッチ イン サイド 「Hatch inside」



文字、数字、記号の並んでいるホームページの長いアドレスを正確に入力するのは大変です。「Hatch inside」は、ホームページのアドレスを数桁の数字で入力できるようにするアプリケーションです。

● ホームページの情報を保存してあとからじっくり見たい

「ホームペーjusクラップブック」



次々と表示されるホームページの情報を自分のパソコンに保存して、後からゆっくり読んでみたいと思ったことはありませんか？まるで新聞や雑誌を切り抜いてスクラップブックを作るようにホームページの情報を保存して整理できます。

● 自分のホームページを作成したい

フロントページエクスプレス 「FrontPage Express」



ホームページ(HTML文書)がワープロを使う感覚で作れます。あなたも自分のホームページを作ってみましょう。

起動方法

「インターネット」の「コペルニックライト ホームページ検索」をクリック

参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「コペルニックライト」

起動方法

画面右下のタスクバーのを右クリック

参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「Hatch inside」

起動方法

「インターネット」の「ホームペーjusクラップブック」をクリック

参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ホームペーjusクラップブック」

起動方法

「インターネット」の「FrontPage Express ホームページ作成」をクリック

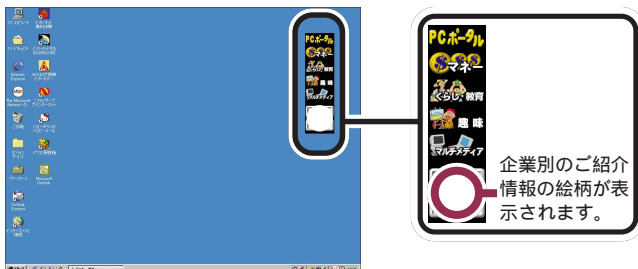
参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「FrontPage Express」

●とにかく手軽にホームページにアクセスしたい

「PCポータル」

メニューをクリックするだけで、インターネット上のいろいろな情報への入口にアクセスできます。このメニューを活用するために、インターネット接続の準備をしておくことをおすすめします。



起動方法

デスクトップ上のマナー、くらし、教育、趣味、マルチメディアのジャンル別メニューか、各企業のご紹介情報の絵柄の中で見たいものをクリック

参照

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「PCポータル」

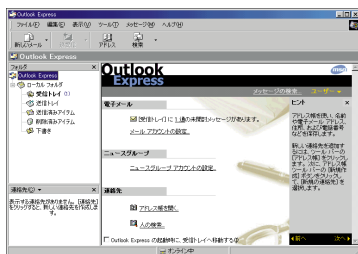
電子メールを使ってみたい、管理したい

●電子メールを作成したい

アウトLOOK エクスプレス 「Outlook Express」



電子メールの送受信のためのアプリケーション。受けとったメールの整理も簡単にできます。電子メールを使って、コミュニケーションの輪を広げましょう。



起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「Outlook Express」をクリック

または

【メール】ボタンを押す

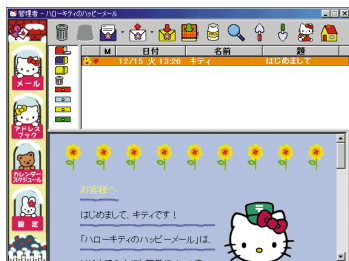
参照

使い方→『たのしもう! インターネット』の「PART4 電子メールを使う」

「ハローキティのハッピーメール」



普段、手紙を書くときのように、ハローキティのイラストの入った可愛い便せんを選んで、電子メールを送ることができるメールソフトです。メールが届いたときには、ハローキティが画面を歩いて知らせてくれます。



サンリオキャラクター © 1976, 1998, 1999 SANRIO CO.,LTD.

APPROVAL No. T004271

起動方法

ランチ-NX 「インターネット」の「ハローキティのハッピーメール」をクリック

参照

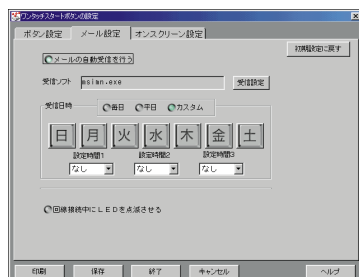
使い方→『たのしもう! インターネット』PART4の「メールソフトを使い分ける」

●メールの自動受信をしたい

「ワンタッチスタートボタンの設定」



パソコンをスタンバイ状態または電源が入った状態にしておくと、メールが届いているかどうかを指定した時間にチェックして、自動的に受信することができます。



起動方法

「ユーティリティ」の「ワンタッチスタートボタンの設定」をクリック

参照

使い方→『たのしもう! インターネット』PART4の「メール着信ランプを使って自動受信する」

FAXを使いたい、電話番号を調べたい

●FAX機能を使いたい

「FAX-NX(FAX)」



FAX専用機を使わなくてもパソコンをFAXとして使うことができます。パソコンで作成したデータをそのままFAX送信したり、留守中に届いたFAXを自動的に受信する留守番電話としても使えます。



Portions of this program
Copyright 1982-1996
Pervasive Software, Inc.
All Rights Reserved

起動方法

「メインメニュー」の「FAX-NX(FAX送受信)」をクリック

参照

使い方→ 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

「FAX-NX(アドレス帳)」



FAX-NXと一緒に使って住所や電話番号、FAX番号などを管理するソフトです。アドレス帳から相手先を指定するだけで、FAXを送ることができます。また、はがきの宛名を印刷する機能もあります。

●電話番号を調べたい

エンジェルライン 「Angel Line(電話案内)」



電話番号がわからないときにNTTの「104」にかけて、電話番号を調べたことのある方も多いでしょう。電話回線と接続すれば、パソコンでも同じことができます。電話番号だけではなく、住所も調べられます。

起動方法

「メインメニュー」の「FAX-NX(アドレス帳)」をクリック

起動方法

「ユーティリティ」の「Angel Line(電話案内)」をクリック

参照

使い方→ 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「AngelLine」

「Angel Line(アドレス帳)」



「Angel Line(電話案内)」で調べたり、保存した電話番号をあとから見ることができるアプリケーションです。集めた電話番号や住所を住所録として使うことができます。

写真や絵を加工したい

● 必要な画像をすばやく見つけたい

サムズスタジオ
「ThumbsStudio」



撮りためたデジカメの写真やインターネットの画像を、パソコンの画面にいくつもならべて一覧表示できます。また、画面いっぱいに次々と画像を表示する「スライドショー機能」や動画表示機能もあります。

● オリジナル画像を作りたい

ピクチャースタジオライト
「PictureStudio Light」



パソコンで絵を描いたり、写真データの加工にピッタリの本格的グラフィックソフトです。

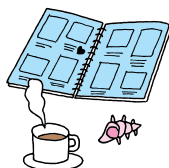
特に、ホームページに貼り付ける画像を加工するのに適した機能がたくさんあります。

● 電子アルバムを作りたい

「アルバム工房Light」



デジカメの画像などを、まるでアルバムの台紙に写真を貼り付ける感覚で整理できます。また、アルバムのデータを使って楽しいポストカードやカレンダーを手軽に作成する機能もあります。



起動方法

ランチ-NX 「ユーティリティ」の「Angel Line(アドレス帳)」をクリック

起動方法

ランチ-NX 「マルチメディア」の「Thumbs Studio(画像一覧)」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ThumbsStudio」

起動方法

ランチ-NX 「マルチメディア」の「Picture Studio Light」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「PictureStudio Light」

起動方法

ランチ-NX 「マルチメディア」の「アルバム工房Light」をクリック

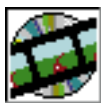
参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「アルバム工房Light」

音楽や画像を楽しみたい

●音楽CDやビデオCDを再生したい

「プレーヤ-NX(CDプレーヤ)」



このパソコンのCD-ROMドライブに音楽CDをセットすると、「プレーヤ-NX」が自動的に起動してCDの再生を始めしてくれます。また、音楽CDだけでなく、ビデオCDやフォトCDの画像も表示できます。キーボードのCD/DVD制御ボタンを使って再生スタートやストップ、早送りなどの操作もできます。



●音量の調節をしたい

「ボリュームコントロール」



パソコンのスピーカから出る音量をコントロールします。音量が小さい場合や大きすぎて音割れがあるときに調節してください。

●動画データを見てみたい

ウィンドウズ メディア プレーヤ
「Windows Media Player」

動画データや、音声データ、音楽データなどをビデオデッキを操作する感覚で再生できるアプリケーションです。

●自分の声を録音したい

「サウンドレコーダー」



音声データの録音や再生ができるアプリケーションです。また、別売のマイクロホンを使って、自分の声を録音することができます。

起動方法

「マルチメディア」の「プレーヤ-NX(CDプレーヤ)」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「プレーヤ-NX」

参照

CD-ROMの扱い方 → このPARTの「CD-ROMの扱い方」(p.158)

起動方法

「マルチメディア」の「ボリュームコントロール」をクリック

参照

使い方 → 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)/PART10(ボックスレスタイプ)の「サウンド機能」

起動方法

「マルチメディア」の「Windows Media Player」をクリック

参照

使い方 → Windows Media Playerのヘルプ

起動方法

「マルチメディア」の「サウンドレコーダー」をクリック

参照

使い方 → 『拡張!活用! バリュースター』PART3の「マイクロホンを使う」

●DVD VIDEOディスクを見たい

「DVDプレーヤ」(DVD-ROMモデルのみ)



DVD VIDEOディスクの映像を見ることができます。DVDならではの、美しい映像とデジタルサウンドが楽しめます。DVD-ROMモデルに添付されている「大自然の驚異 氷河大崩落～南米・パタゴニア～」は「DVDプレーヤ」を使って再生します。

●DVD-ROMタイトルを使いたい

「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」(DVD-ROMモデルのみ)

宇宙戦艦ヤマトの第1シリーズのストーリーや資料をデジタルメディア上で復刻したDVD-ROMタイトルです。3D-CGで再現されたヤマト艦内の主要場所を歩き回ったり、設定資料や名場面映像を見ることができます。



© 松本零士 / 株式会社東北新社
© NEC インターチャネル株式会社

起動方法

「マルチメディア」の「DVDランチ-NX プレーヤ」をクリック

参照

使い方 → 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「DVDプレーヤ」

✓チェック!!

このソフトは出荷時にはインストールされていません。「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

DVD-ROMドライブに、「宇宙戦艦ヤマト Master Edition DVD-ROM」をセットして表示される画面を操作する

参照

インストール方法 → 『拡張!活用! パリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされてないアプリケーションの追加」

使い方 → 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「宇宙戦艦ヤマト」

地上波データ放送を受信したい

●地上波データ放送を楽しみたい

「ビットキャストブラウザ」(TVモデルのみ)

TBS((株)東京放送)、MBS((株)毎日放送)、(株)フジテレビジョン、BSN((株)新潟放送)が行っている地上波データ放送を見るためのソフトです。

●ADAMS放送を楽しみたい

「ADAMSナビ」(TVモデルのみ)

テレビ朝日系局で放送されている地上波データ放送を見るためのソフトです。データは、ADAMSナビから起動されるInternet ExplorerなどのWebブラウザで見ることができます。

●文字放送を楽しみたい

「モジモジ-NX」(TVモデルのみ)

各テレビ局で放送されている文字放送を楽しむことができます。ニュースや生活情報など、現在、10種類以上の文字放送番組があります。

ゲームで遊びたい

●将棋の対局をしたい

「AI将棋」

自分の実力に応じて3段階のレベルが選べます。それ以外にも「駒落ち」による対局や「待った」をして好きなところまで局面を戻すことも可能です。「AI将棋」で棋力をアップしましょう。



© 1999 HIROSHI YAMASHITA
© 1999 i4 CORPORATION

起動方法

 ランチ-NX 【ビットキャストブラウザ】ボタンを押す

参照

使い方→『TVモデルガイド』PART1
の「ビットキャスト放送を受信する」

参照

使い方→『TVモデルガイド』PART1
の「ADAMS放送を見る」

参照

使い方→『TVモデルガイド』PART1
の「文字放送を見る」

チェック!!

このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

 「スタート」「プログラム」「AI将棋」-「AI将棋」をクリック

参照

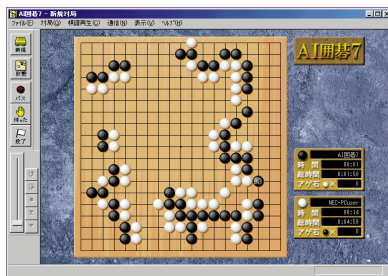
インストール方法→『拡張!活用!バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされていないアプリケーションの追加」

使い方→ 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「AI将棋」

● 囲碁の対局をしたい

「AI囲碁」

コンピュータならではの正確無比な演算能力を駆使して、次々と冷徹なまでに正確な一手を打ってきます。実力に合わせて4段階レベルを選択できます。また、ネットワーク上での通信対局も楽しめます。



© 1999 David Fotland
© 1999 i4 CORPORATION

● 麻雀を楽しみたい

「招福麻雀 七福神」

宝船の上で七福神を相手に麻雀勝負。上級者でも満足できる相手から、初心者でも楽しめる相手まで、対戦相手のレベルはさまざまです。優れた操作性で楽しいキャラクターと快適に遊べます。



© 1999 CHATNOIR Inc.

✓ チェック!!

このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

【スタート】「スタート」「プログラム」「AI 囲碁」-「AI 囲碁」をクリック

📖 参照

インストール方法→『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされていないアプリケーションの追加」

使い方→📦「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「AI 囲碁」

✓ チェック!!

このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

【スタート】「スタート」「プログラム」「招福麻雀 七福神」招福麻雀 七福神 音声認識対応版」をクリック

📖 参照

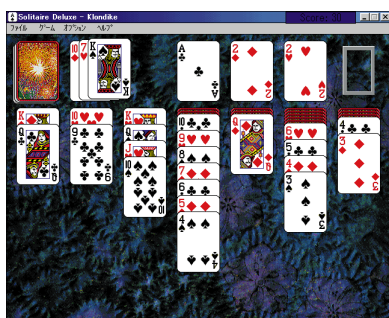
インストール方法→『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされていないアプリケーションの追加」

使い方→📦「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「招福麻雀 七福神」

●カードゲームを楽しみたい

「ソリティア デラックス」

ひとり遊び用のカードゲームを24種類集めたゲーム集です。その日の気分に合わせて、ゲームを変えて楽しめます。いくつかのゲームをクリアしていく「ツアーモード」もあります。



© 1997 Publishing International

●Windowsに付いているゲームをしたい

「フリーセル」



数字の小さい順に、すべてのカードを積んでいくカードゲームです。

「マインスイーパ」



地雷をクリックしないようにしながら、地雷の位置を当てていくゲームです。

「ハーツ」



手持ちのカードを場に捨てていき、持ち点を争うゲームです。

「ソリティア」



場に出ているカードを順番に積み重ねていくゲームです。

✓チェック!!

このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください

起動方法

【スタート】「スタート」「プログラム」「インターネットプレイ」-「ソリティアデラックス」-「ソリティアデラックス」をクリック

参照

インストール方法→『拡張!活用! パリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされていないアプリケーションの追加」

使い方→【スタート】「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ソリティアデラックス」

起動方法

【スタート】「ホーム&ゲーム」のそれぞれのアイコンをクリック

●カラオケをしたい

「インターネット カラオケキング」



このパソコンでカラオケを楽しむためのソフトです。インターネットから曲のデータを受信して、演奏してくれます。



© 1997 Music Network Corporation
© 1997 KORG Inc

起動方法

「ホーム&ゲーム」の「カラオケキング」をクリック

参照

「インターネット カラオケキング」のヘルプ

カラオケ用の曲データや背景のダウンロードは有料です。

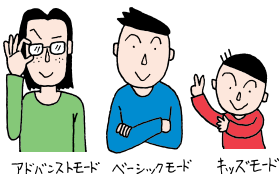
パソコンを守りたい

●子供が使うときにパソコンの機能を制限したい

サイバートリオエヌエックス 「CyberTrio-NX(利用者モード)」



パソコンを、操作ミスやいたずらから守るために、Windows 98の機能を制限します。登録したアプリケーションのみが使える「キッズモード」、利用環境をむやみに変更できないようにする「ベーシックモード」、利用環境を制限しない「アドバンスモード」の3つのモードがあります。利用する人や環境に合わせて、お使いください。



アドバンスモード ベーシックモード キッズモード



起動方法

「ユーティリティ」の「Cyber Trio-NX(利用者モード)」をクリック

チェック!!

購入時は「ベーシックモード」です。通常は「ベーシックモード」でお使いになることをおすすめします。

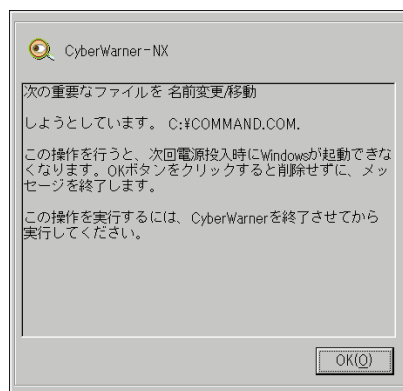
参照

使い方 → 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「Windows 98の利用環境の変更<CyberTrio-NX>」

●重要なファイルを守りたい

サイバークラウドエクス
「CyberWarner-NX」

常にWindows 98の動作を監視して、パソコンが動くために必要なファイルを、操作中に誤って削除したり、変更しようとしたときに警告などを表示してくれます。



●作成したデータをバックアップしたい

「バックアップ-NX」



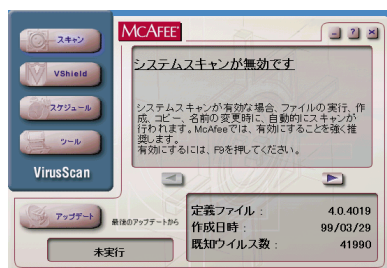
インストールされているアプリケーション(Microsoft Wordなど)で作成したデータをメニュー形式でバックアップできます。

●コンピュータウイルスからパソコンを守りたい

ウイルススキャン
「VirusScan(ウイルスチェッカー)」



インターネットやフロッピーディスクなどを利用して、プログラムやデータのやり取りをしていると、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。「VirusScan」は、コンピュータウイルスの検査と、感染した場合の駆除ができます。



✓チェック!!

購入時は「CyberWarner-NX」は起動していません。CyberWarnerの機能を使うにはCyberWarnerが常に起動している状態にする必要があります。

📖参照

使い方→『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「Windows 98の動作の監視<CyberWarner-NX>」

起動方法



「ユーティリティ」の「バックアップ-NX(データ保存復元)」をクリック

📖参照

使い方→『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「データのバックアップを取る バックアップ-NX」

起動方法



「ユーティリティ」の「Virus Scan(ウイルスチェッカー)」をクリック

✓チェック!!

購入時は「VirusScan」は起動していません。VirusScanの機能を使うにはVirusScanを起動する必要があります。

📖参照

『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「ウイルスの検査と駆除<VirusScan>」

音声でアプリケーションを操作したい

別売のマイクロホン（ヘッドセットマイクを推奨）を接続して、SmartVoiceを起動するとマウスやキーボードで操作する代わりに、音声でアプリケーションを起動したり操作することができます。音声による文章入力もできます。

中でも次のアプリケーションは音声認識対応になっているので、音声による操作ができます。

- ・駅すばあと
- ・翻訳アダプタとCROSSROAD
- ・招福麻雀 七福神
- ・IME2000

これらのアプリケーションの音声での操作方法は、アプリケーションのヘルプまたはオンラインマニュアルをご覧ください。

✓ チェック!!

・使用環境、話し、発声のしかた、発声のスピードなどによっては、十分に音声認識されない場合があります。

アプリケーションによっては音声で操作できない場合があります。

✓ チェック!!

ヘッドセットマイクの購入については「SmartVoiceユーザーズガイド」綴じ込みの「ヘッドセットマイク購入申込書」をご覧ください。

📖 参照

音声入力について→添付の『SmartVoiceユーザーズガイド』

パソコンの設定をしたい

●自動的にパソコンを起動したり終了したい

タイマーエヌエックス

「Timer-NX(スケジューラ)」



ビデオのタイマー予約をするように、好きな時刻にアプリケーションを起動することができます。



起動方法

📅 「ユーティリティ」の「Timer-ランチ-NX(スケジューラ)」をクリック

📖 参照

使い方→📦 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「Timer-NX」
使い方(TVモデルの場合)→📦 『TVモデルガイド』PART3の「タイマー機能 Timer-NX」

●ワンタッチスタートボタンの設定をしたい

「ワンタッチスタートボタンの設定」



ワンタッチでアプリケーションを起動できるワンタッチスタートボタンの設定ができます。よく使うアプリケーションを登録したり、いくつかのアプリケーションを連続して起動するようにも設定できます。

●画面の設定を変えたい

「画面の設定」



画面のさまざまな設定を変更できます。画面の色の数(表示色)や細かさ(解像度)、背景(壁紙)などの設定を変更するときに使います。

●アプリケーションの追加や削除をしたい

「インストーラ-NX」



新しいアプリケーションをインストール(追加)するときや、使わないアプリケーションを削除するときに使います。

●アプリケーションのアイコンを整理したい

「ランチ-NX」

「ランチ-NX」では登録されているアプリケーション起動ボタンのグループを編集できます。自分で使いやすいように「ランチ-NX」を設定しましょう。

●CD-ROMやCDをセットしたら自動的に起動させたい

「CDランチ」

音楽CDやビデオCD、カーナビゲーション用地図CD-ROMなど、いろいろなCDをCD-ROMドライブにセットしたときに、対応するアプリケーション(「プレーヤ-NX」、「MapPlayer-NX」)などを自動的に起動します。

起動方法



「ランチ-NX」-「ユーティリティ」-「ワンタッチスタートボタンの設定」をクリック



使い方→『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)/PART10(ボックスレスタイプ)の「ワンタッチスタートボタン」

起動方法



「ランチ-NX」-「ユーティリティ」の「画面の設定」をクリック

起動方法



「ランチ-NX」-「ユーティリティ」の「インストーラ-NX(アプリケーション追加削除)」をクリック



使い方→『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)のアプリケーションの追加と削除」

起動方法



【ランチ-NX】ボタンを押す



使い方→『パソコン探検箱』-「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ランチ-NX」



使い方→『パソコン探検箱』-「添付ソフトの使い方」-「CDランチ」

●海外製アプリケーションを使いたい

「英語モードフォント」

英語版Windows 98のアプリケーションを使うときは、文字を正しく表示させるために、英語モードフォントを使います。



使い方→「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「英語モードフォント」

ちょっとした小道具

●簡単な文書を作成したい

「ワードパッド」

簡単な文章を書きたいときに使います。文字の大きさを変えたり、絵を貼り付けることができます。

より複雑な文書を作成したいときは、「Microsoft Word」をお使いください。

起動方法

「スタート」・「プログラム」・「アクセサリ」・「ワードパッド」をクリック



使い方→「ワードパッド」のヘルプ

「メモ帳」

メモを取りたいときなど、文字だけの文章を書きたいときにお使いください。

起動方法

「スタート」・「プログラム」・「アクセサリ」・「メモ帳」をクリック



使い方→「メモ帳」のヘルプ

●お絵かきをしたい

「ペイント」



マウスなどを使って、簡単に絵を描くことができます。より複雑な絵を描くときは「PictureStudio Light」をお使いください。

起動方法

「スタート」・「プログラム」・「アクセサリ」・「ペイント」をクリック



使い方→PART2の「ペイントで簡単に絵を描く」(p.22)

●電卓で計算したい

「電卓」



計算ができる、文字どおりの「電卓」です。普通の電卓としてだけでなく、関数の計算もできます。

起動方法

「スタート」・「プログラム」・「アクセサリ」・「電卓」をクリック

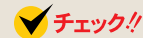


使い方→「電卓」のヘルプ

●文章を音声で読み上げて欲しい

「テキストリーダ」

クリップボードにコピーされた文章を、音声で読み上げます。入力した文章を音声で読み上げて確認したいときなどに利用できます。



このソフトは出荷時にはインストールされていません。「アプリケーションCD-ROM」を使ってパソコンにインストールしてください。

起動方法

「スタート」-「プログラム」-「テキストリーダ」-「テキストリーダ」をクリック



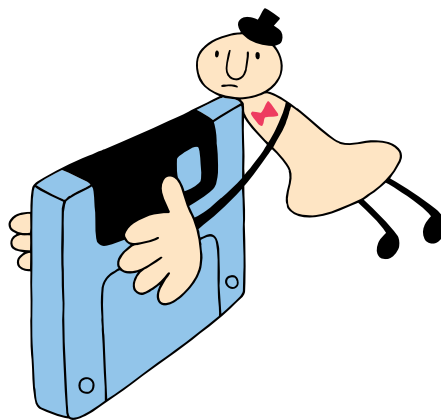
インストール方法→『拡張!活用! パリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)/PART12(ボックスレスタイプ)の「セットアップされていないアプリケーションの追加」

使い方→「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「テキストリーダ」

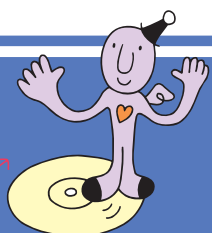
8

CD-ROM とフロッピーディスクを使う

このパソコンのCD-ROM ドライブで使えるディスクには、いろいろな種類があります。まず、このパソコンで使えるディスクの種類や、CD-ROM の入れ方と出し方の説明をします。その後で、このパソコンで使えるフロッピーディスクの種類や、その入れ方と出し方も説明します。



CD-ROM の 扱い方



このパソコンの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブで使えるディスクの種類や取り扱いの注意、CD-ROM のセットのしかたを説明します。

このパソコンのCD-ROMドライブで使えるディスク

このパソコンの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブでは次のようなディスクを使えます。

・CD-ROM

プログラムなどパソコンで見るための情報が入ったコンパクトディスク。CD-ROM を読み込むときは、対応機種が「Windows 98」または「Windows 95」と書かれていることを確認してください。

「Macintosh専用」と書かれている場合は使うことはできません。このパソコンで使えるかどうか分からないときは、CD-ROM のメーカーや販売元までお問い合わせください。



・CD-R

データ書き込みが可能な CD。大切なデータのバックアップを取ったりするのに便利です。一度書き込んだデータは消去できません。書き込むためには、CD-R ドライブと書き込み専用のソフトが必要です。

・音楽 CD

レコード屋さんなどで売られている音楽が記録されている CD のことです。パソコンの世界では、CD-ROM と区別するために音楽 CD と呼んでいます。

・ビデオ CD / カラオケ CD

音声と動画が記録された CD です。カラオケ CD などもあります。

・フォト CD

写真を記録した CD です。市販のものだけでなく、自分で撮った写真のネガを使って、写真の現像ショップなどで、高画質のフォト CD にしてもらうこともできます。

Windows 95 対応のほとんどの CD-ROM は Windows 98 で使うことができます。まれに使うことのできない CD-ROM もあるので購入前に確認してください。

Macintosh でも Windows でも使えるように作られた「ハイブリッド CD」という CD もあります。

・DVD-ROM(DVD-ROM モデルのみ)

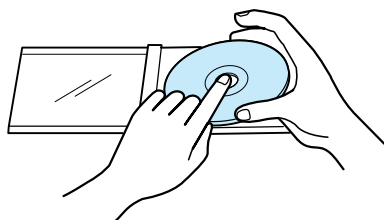
片面(一層記憶)で4.7Gバイトの記憶容量をもち、CD-ROMの約8倍のデータを記録できるディスクです。百科事典や地図など、大容量の情報を記録されているものがあります。

・DVD Video ディスク(DVD-ROM モデルのみ)

映画やドキュメンタリーが高画質、高音質で記録されているディスクです。利用者の好みに応じた使い方ができるのが特徴です。たとえば、映画の字幕や音声を好み(英語や日本語)で選んだり、スポーツやコンサートの映像をアングル(見る角度・視点)を切り替えて見ることができるものもあります。

CD-ROM、DVD-ROMの取り扱い上の注意

・ケースから出すときは、ケースの中央部分を押しながら取り出します。



・信号面(文字などが印刷されていない面)に手を触れないでください。

・表面にラベルなどを貼らないでください。

・キズを付けたり、文字を書いたりしないようにしてください。

・上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。

・落としたりしないようにしてください。

・汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。

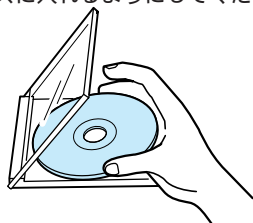
・清掃の際はCD専用のスプレーをお使いください。

・ベンジン、シンナーなどで拭かないようにしてください。

・ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。

・直射日光のあたる場所や温度の高い場所に保管しないでください。

・使用後は、収納ケースに入れるようにしてください。

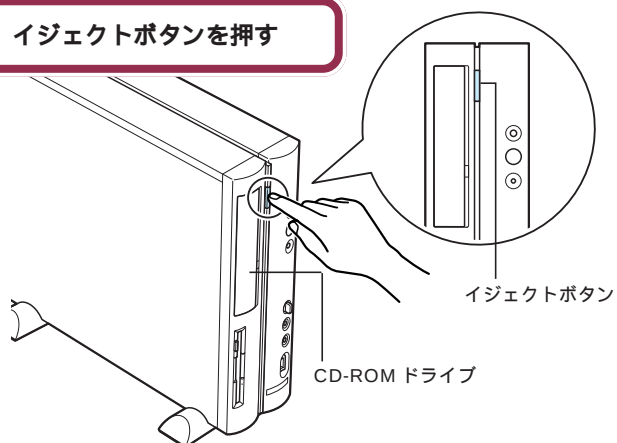


CD-ROMの入れ方と出し方(コンパクトタイプの場合)

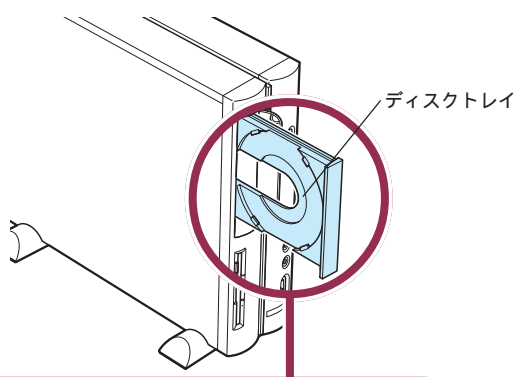
● CD-ROM、DVD-ROMを入れる方法

1

イジェクトボタンを押す



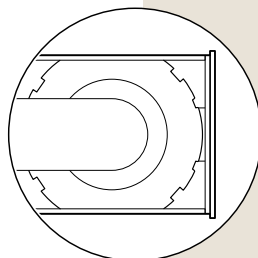
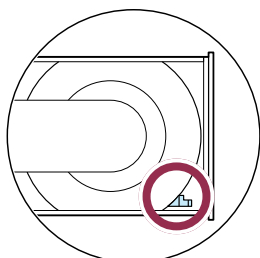
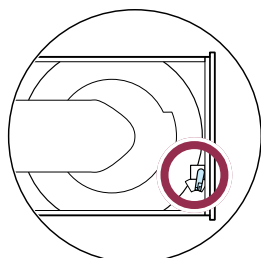
↓ カバーが開いてディスクトレイが出てくる



2

ディスクトレイのタイプを確認する

ディスクトレイには、A、B、Cの3種類がありCD-ROMを押さえるツメの形が違います。下の図を見てあなたのパソコンのディスクトレイのタイプを確認してください。



✓ チェック!!

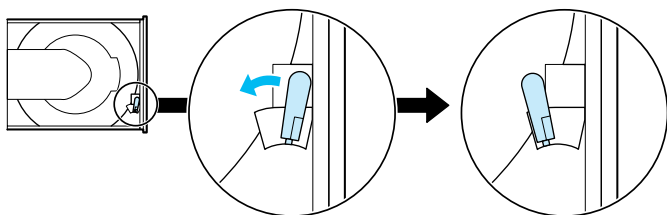
ディスクトレイの出し入れは、本体の電源が入っているときにしかできません。

DVDモデルには、DVD-ROMドライブが搭載されています。DVD-ROMも基本的な取り扱い方はCD-ROMと同じです。

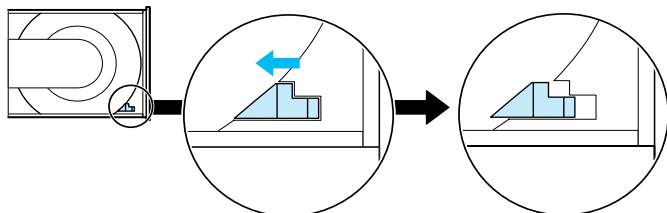
3

ツメを出す

● A タイプの場合



● B タイプの場合

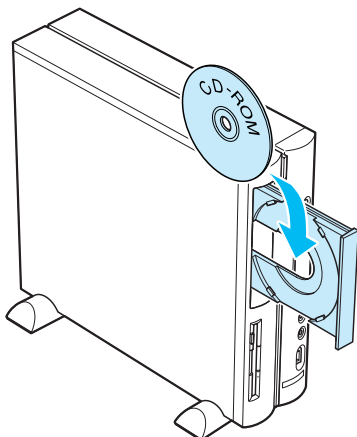


● C タイプの場合

ツメを出す必要はありません。このままの状態でお使いください。

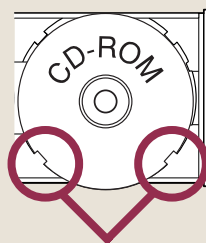
4

CD-ROM のラベル面(文字などが印刷されている面)を左にしてディスクトレイの下にあるツメにひっかかるように収める



✓ チェック!!

- ・ CD-ROM が落ちないように確実にツメにひっかけてください。



ツメで押さえられて、CD-ROM が落ちないようにセットする

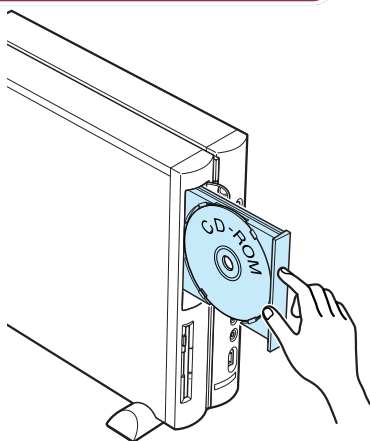
- ・ パソコン本体を縦置きにするとCDシングル(直径8cmのCD)は使えません。
また故障の原因になりますので市販のCDシングル用アダプタは使わないでください。CDシングルを再生したいときは、スタビライザを外して、本体のゴム足が下になるよう(横置き)に置いてください。

📖 参照

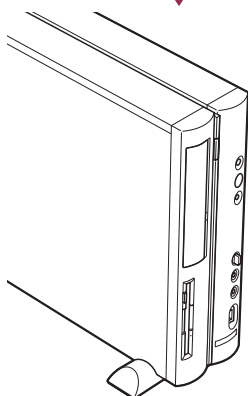
スタビライザの外し方→『拡張!活用!バリュースター』PART5の「本体の開け方と閉め方」

5

ディスクトレイを軽く押す



ディスクトレイが収納されて
カバーも閉じる



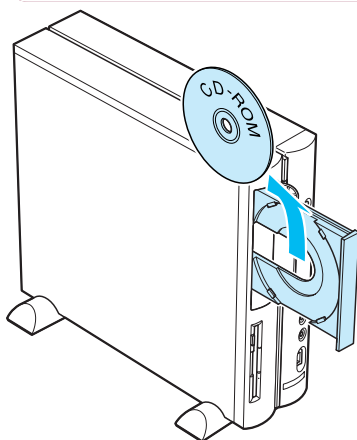
● CD-ROMを取り出す方法

1

イジェクトボタンを押す

2

ディスクトレイから CD-ROM を取り出す



3

ディスクトレイを軽く押す

✓ **チェック!!**

- ・ ディスクトレイから取り出すときに、CD-ROMを落としたり、キズつけたりしないように注意してください。
- ・ CD-ROMを取り出した後、ディスクトレイのツメを元に戻す必要はありません。

📖 参照

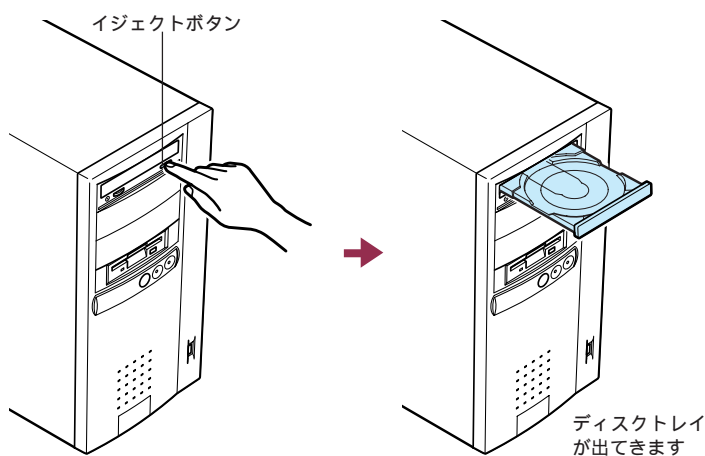
イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合→『拡張! 活用! バリュースター』PART12の「CD-ROMなどの取り扱い」

CD-ROMの入れ方と出し方(ミニタワータイプの場合)

● CD-ROM、DVD-ROMを入れる方法

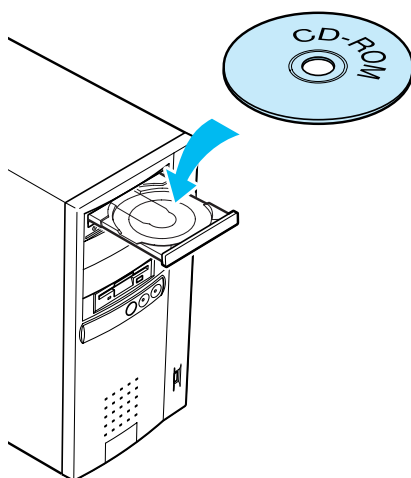
1

イジェクトボタンを押す



2

CD-ROMのラベル面(文字などが印刷されている面)を上にして、ディスクトレイに静かに置く



ミニタワータイプには、DVD-ROMドライブが搭載されています。DVD-ROMも基本的な取り扱い方はCD-ROMと同じです。

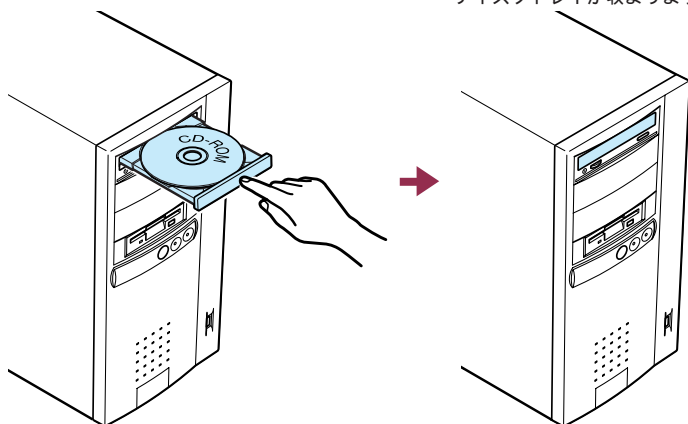
✓ チェック!!

ディスクトレイの出し入れは、本体の電源が入っているときにしかできません。

3

ディスクトレイを軽く押す

ディスクトレイが収まります



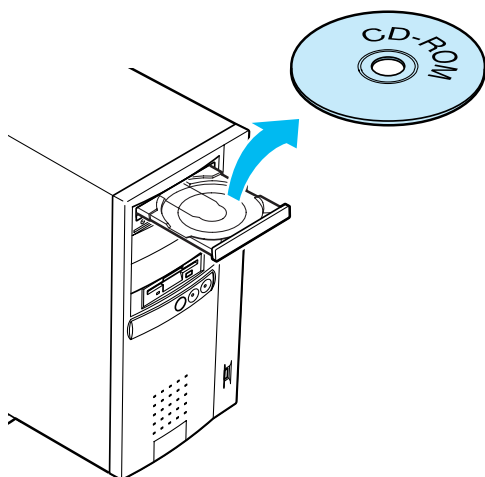
● CD-ROM、DVD-ROMを取り出す方法

1

イジェクトボタンを押す

2

ディスクトレイから CD-ROM を取り出す



3

ディスクトレイを軽く押す

✓ **チェック!!**

ディスクトレイから取り出すときに、CD-ROMを落としたり、キズつけたりしないように注意してください。

📖 参照

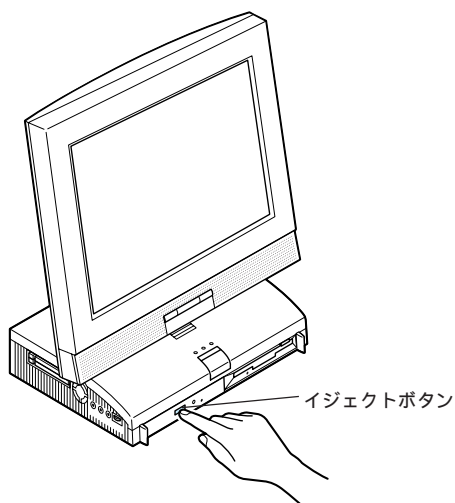
イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合→『拡張! 活用! バリュースター』PART14の「CD-ROMなどの取り扱い」

CD-ROMの入れ方と出し方(ボックスレスタイプの場合)

● CD-ROMを入れる方法

1

イジェクトボタンを押す

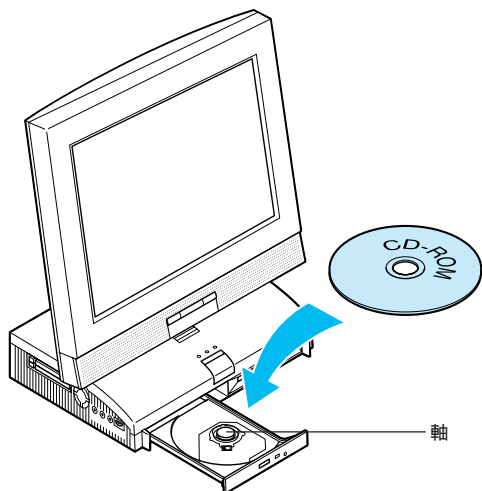


2

ディスクトレイを静かに引き出す

3

CD-ROMのラベル面(文字などが印刷されている面)を上にして、ディスクトレイの中央の軸にしっかりはめ込む

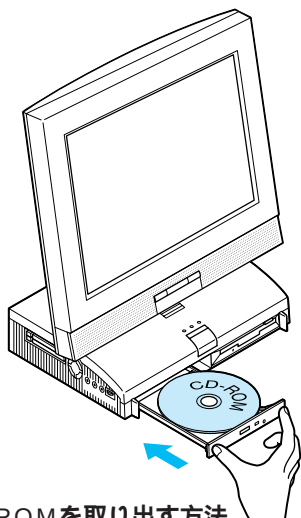


✓ チェック!!

CD-ROMの出し入れは、本体の電源が入っているときにしかできません。

4

ディスクトレイを押して、ドライブに完全に収める



● CD-ROMを取り出す方法

1

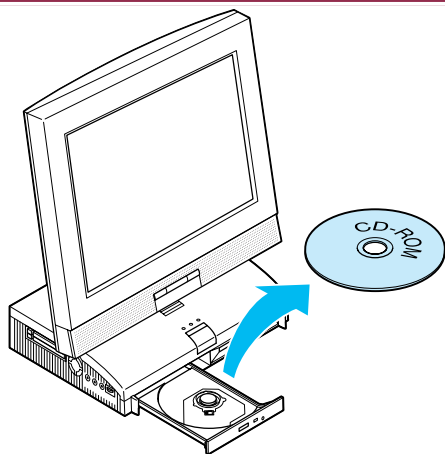
イジェクトボタンを押す

2

ディスクトレイを静かに引き出す

3

ディスクトレイから CD-ROM を取り出す



4

ディスクトレイを押して、ドライブに完全に収める

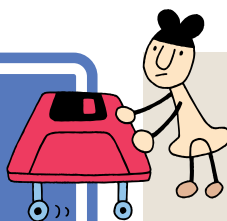
参照

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合→『拡張!活用! パリユースター』PART10の「CD-ROMなどの取り扱い」

チェック!!

ディスクトレイから取り出すときに、CD-ROMを落としたり、キズつけたりしないように注意してください。

フロッピーディスクの 扱い方



フロッピーディスクにもいろいろな種類があります。
このパソコンで使えるフロッピーディスクの種類と取り
扱いの注意、フロッピーディスクのセットのしかたを説
明します。

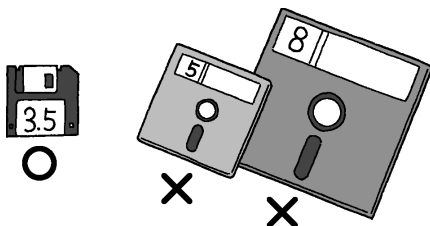
このパソコンで使えるフロッピーディスク

フロッピーディスクを買うときには、「大きさ」「容量」「フォーマット」という3つのポイントを確認します。

• 大きさ

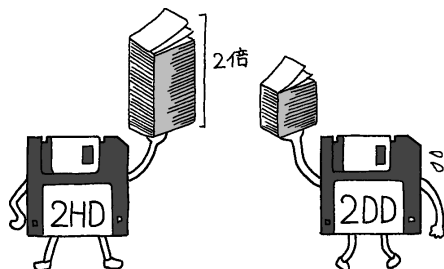
フロッピーディスクは、3.5インチ、5インチ(5.25インチ)、8インチの3つがあります。

このパソコンで使えるのは、3.5インチのフロッピーディスクだけです。



• 容量

3.5インチのフロッピーディスクには、「2HD」と「2DD」という2種類のタイプがあり両方のタイプを使うことができます。「2HD」タイプのフロッピーディスクには、「2DD」タイプのフロッピーディスクの約2倍の情報を入れることができます。それほど価格も変わらないので、「2HD」タイプをお使いになることをおすすめします。



✓ チェック!!

2DDには、容量が720KB(キロバイト)のものと640KBのものがあります。640KBのものはこのパソコンでは使えません。

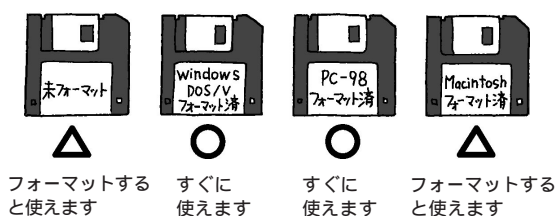
2HDには容量が1.44MBのものと1.25MBのものがあります。このパソコンでは、1.25MBのものを読み書きすることはできますが、1.25MBでフォーマットすることはできません。

● フォーマット

「フォーマット」とは、「フロッピーディスクを使えるようにする」作業のことです。

お店で売られている「フォーマット済みのフロッピーディスク」にもいくつかの種類があります。未フォーマットのフロッピーディスクを含めて整理すると、次のように分類されます。

- ・未フォーマットのフロッピーディスク
- ・Windows または DOS/V 用フォーマット済みのフロッピーディスク
- ・PC-98 用フォーマット済みのフロッピーディスク
- ・Macintosh 用フォーマット済みのフロッピーディスク



ポイント

フロッピーディスクは、「3.5 インチ 2HD タイプ Windowsフォーマット済みフロッピーディスク」または、「3.5 インチ 2HD タイプ DOS/V フォーマット済みフロッピーディスク」がおすすめ。

用語

フォーマット

フロッピーディスクやハードディスクなどをパソコンで使える状態にする作業。「初期化」ともいいます。フォーマットされていないディスクには、なにも保存できません。

Windows または DOS/V 用フォーマット済みのフロッピーディスクと PC-98 用フォーマット済みフロッピーディスクは容量(ディスクの中に保存できる情報量)が異なります。前者の容量は約 1.44 MB(メガバイト)、後者の容量は約 1.25 MB です。

フォーマットについては、「パソコン大学一年生 for Windows98」-「第二章 ファイルを管理しよう」の「第 10 節 フォーマット」で勉強できます。

参照

パソコン大学の使い方→PART9の「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

フロッピーディスクの取り扱い上の注意

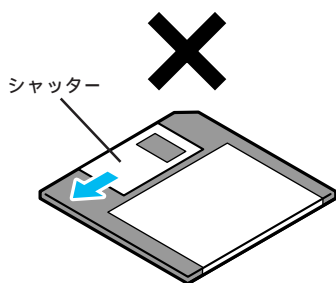
● 磁石に注意

フロッピーディスクが壊れると大切なデータやソフトウェアが使えなくなります。特に注意していただきたいのは磁石です。フロッピーディスクは、磁力で情報を記録しているので、磁石を近づけると、簡単に内容が消えてしまいます。

磁石はテレビやスピーカにも使われています。これらの上にフロッピーディスクを置いたりしないようにしてください。また、ホワイトボードの磁石なども要注意です。

● その他の注意

- ・ シャッターを開けて、中のディスクには触れないでください。



- ・ ラベルに鉛筆で記入したり、消しゴムを使ったりしないでください。
- ・ ラベルは正しい位置に貼ってください。
- ・ 飲食、喫煙しながら使わないでください。
- ・ 溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- ・ ゴミやホコリが多い場所での使用は避けてください。
- ・ 汚れたフロッピーディスクは使わないでください。
- ・ クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
- ・ 使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・ 上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやホコリが多い所に置かないでください。

フロッピーディスクの取り扱いに関する一般的な注意については、フロッピーディスクのケースに入っている説明書をご覧ください。

📖 参照

フロッピーディスクの扱いかたー『拡張!活用! バリュースター』PART 12(コンパクトタイプ)/PART 14(ミニタワータイプ)/PART 10(ボックスレスタイプ)の「フロッピーディスク」

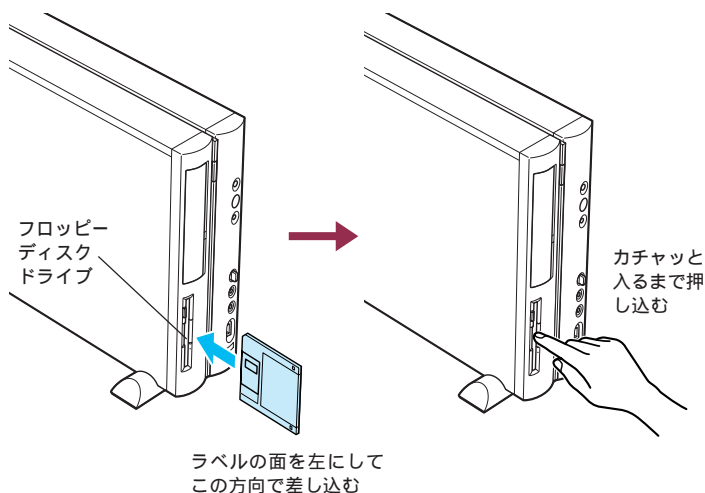
フロッピーディスクの入れ方と出し方(コンパクトタイプの場合)

フロッピーディスクを用意して、次の図のように本体のフロッピーディスクドライブに差し込みます。

• フロッピーディスクを入れる方法

1

フロッピーディスクドライブに「フロッピーディスク」を入れる

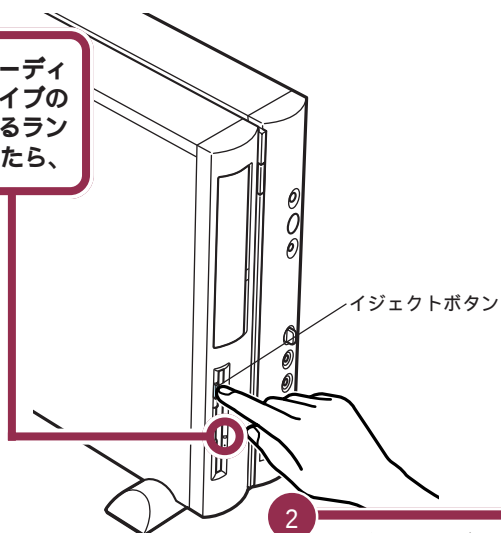


• フロッピーディスクを取り出す方法

フロッピーディスクドライブのランプが消えていることを確認して、フロッピーディスクを取り出します。

1

フロッピーディスクドライブの右側にあるランプが消えたら、



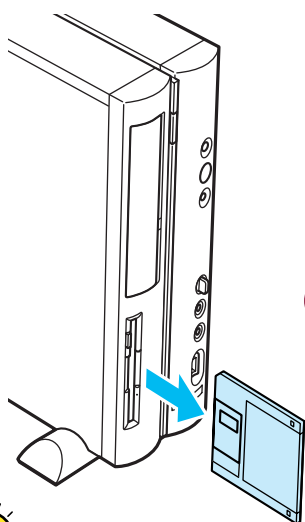
2

✓ チェック!!

- ・フロッピーディスクは、パソコンの電源を入れてWindows 98が起動したあとでセットしてください。
- ・このパソコンに添付されているフロッピーディスクは練習には使わないでください。

✓ チェック!!

フロッピーディスクドライブの右には、小さなランプが付いています。このランプが緑色に点滅しているときは、フロッピーディスクドライブが読み書きをしているときなので、絶対に「イジェクトボタン」を押さないようにしてください。点滅している間に取り出そうとするとフロッピーディスクが壊れることがあります。



3

フロッピーディスク
を引き出す



ポイント

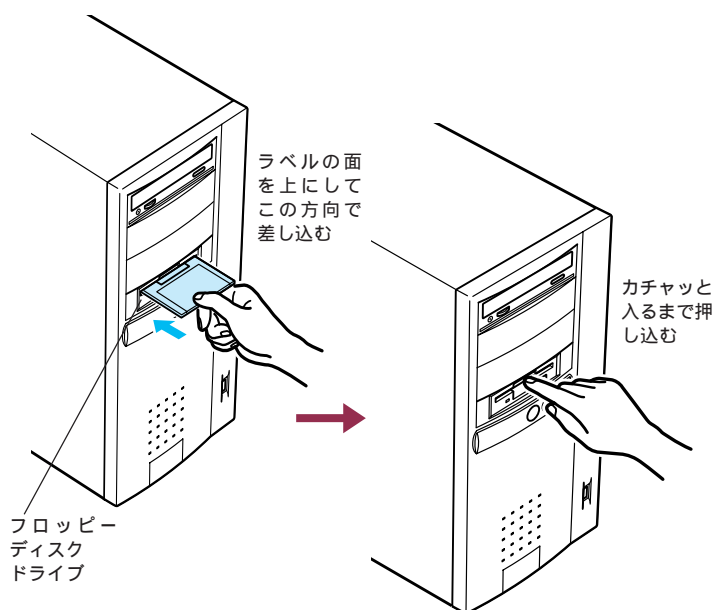
フロッピーディスクを取り出すときは、ドライブの右のランプが緑色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押す。

フロッピーディスクの入れ方と出し方(ミニタワータイプの場合)

• フロッピーディスクを入れる方法

1

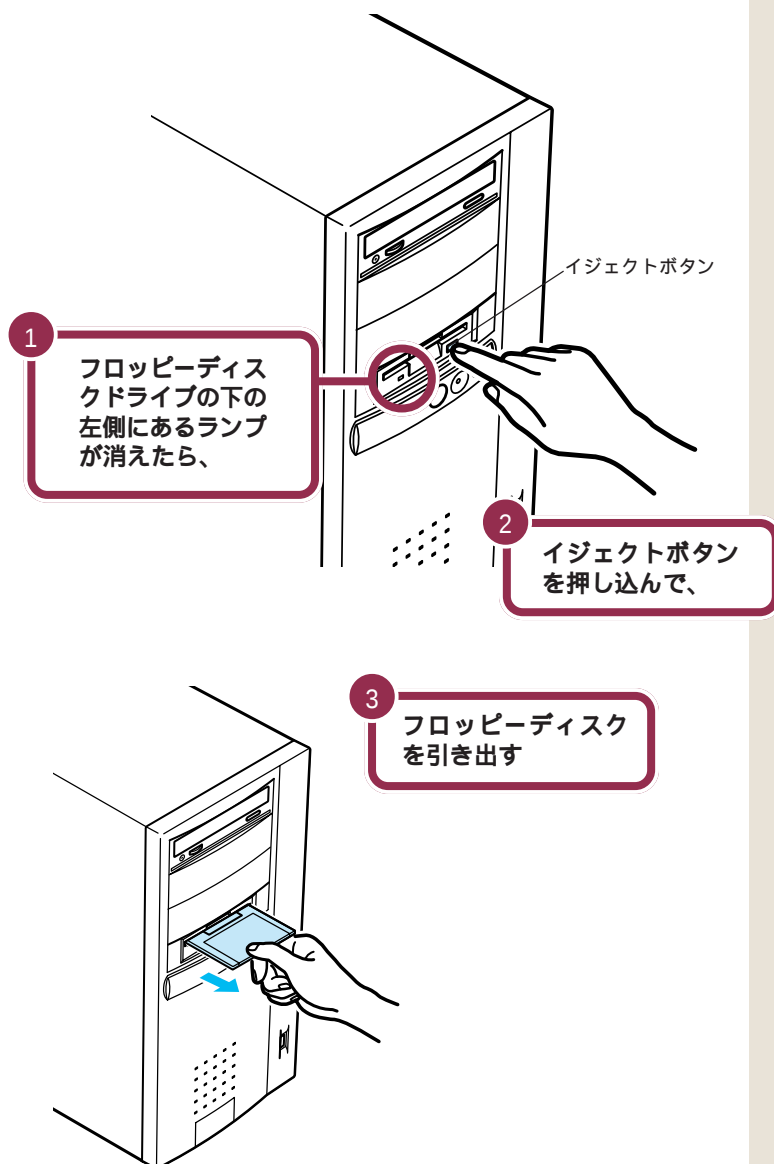
フロッピーディスクドライブに「フロッピーディスク」を入れる



✓ チェック!!

- ・フロッピーディスクは、パソコンの電源を入れてWindows 98が起動したあとでセットしてください。
- ・このパソコンに添付されているフロッピーディスクは練習には使わないでください。

● フロッピーディスクを取り出す方法



ポイント

フロッピーディスクを取り出すときは、ドライブの左下のランプが緑色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押す。

✓ **チェック!!**

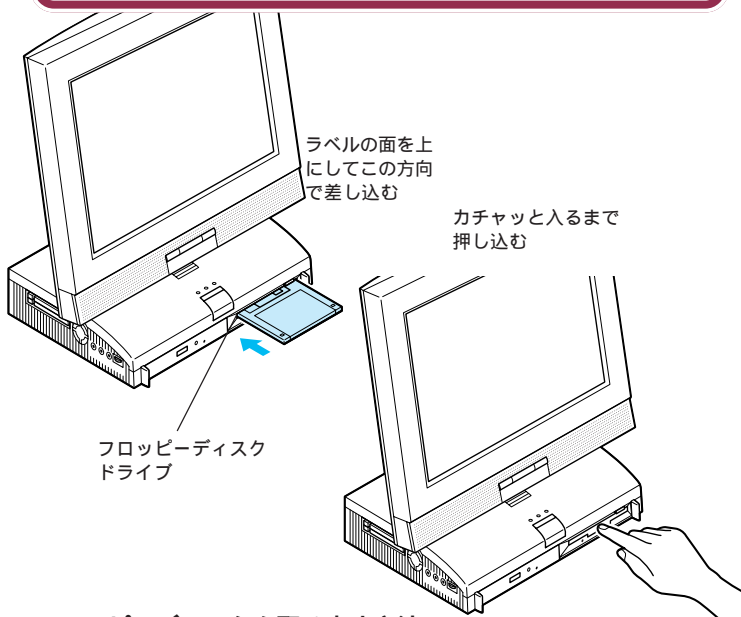
フロッピーディスクドライブの左下には、小さなランプが付いています。このランプが緑色に点滅しているときは、フロッピーディスクドライブが読み書きをしているときなので、絶対に「イジェクトボタン」を押さないようにしてください。点滅している間に取り出そうとするとフロッピーディスクが壊れることがあります。

フロッピーディスクの入れ方と出し方(ボックスレスタイプの場合)

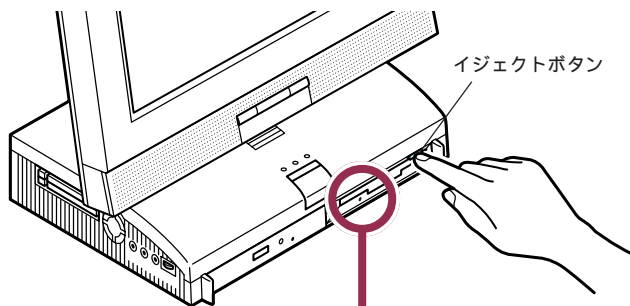
• フロッピーディスクを入れる方法

1

フロッピーディスクドライブに「フロッピーディスク」を入れる



• フロッピーディスクを取り出す方法



1

フロッピーディスクドライブの下側の左側にあるランプが消えたら、

2

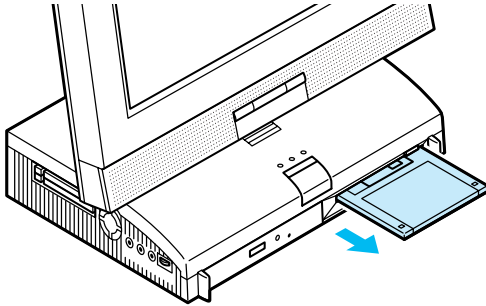
イジェクトボタンを押し込んで、

✓ チェック!!

- ・フロッピーディスクは、パソコンの電源を入れてWindows 98が起動したあとでセットしてください。
- ・このパソコンに添付されているフロッピーディスクは練習には使わないでください。

✓ チェック!!

フロッピーディスクドライブの左下には、小さなランプが付いています。このランプが緑色に点滅しているときは、フロッピーディスクドライブが読み書きをしているときなので、絶対に「イジェクトボタン」を押さないようにしてください。点滅している間に取り出そうとするとフロッピーディスクが壊れることがあります。



3

フロッピーディスク
を引き出す



ポイント

フロッピーディスクを取り出すときは、ドライブの左下のランプが緑色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押す。

この PARTの まとめ

CD-ROM ドライブで使えるディスク

このパソコンのCD-ROMドライブでは、CD-ROMやCD-R、音楽CD、ビデオCD、フォトCDなどを読み取ることができます。DVD-ROMドライブでは、CD-ROM以外にもDVD-ROMやDVD Videoディスクなども読み取ることができます。

CD-ROM を取り出す

CD-ROMドライブまたはDVD-ROMドライブの右横(または右下)には、小さなランプが付いています。このランプがオレンジ色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押してください。点滅している間に取り出そうとするとCD-ROMドライブが壊れることがあります。

フロッピーディスクを買うときは

新しいフロッピーディスクを買うときは、「3.5 インチ 2HD タイプ Windows フォーマット済みフロッピーディスク」か「3.5 インチ 2HD タイプ DOS/V フォーマット済みフロッピーディスク」を選んでください。「未フォーマットのフロッピーディスク」は、使う前に「フォーマット」の作業が必要です。

フロッピーディスクを取り出す

フロッピーディスクドライブの右横(または左下)のランプが緑色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押してください。

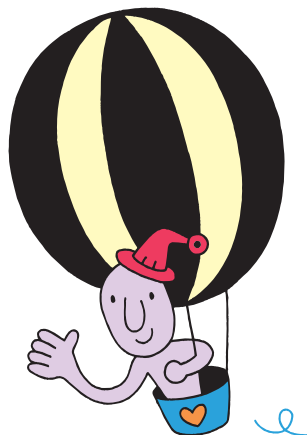
フロッピーディスクドライブの右横(または左下)のランプが緑色に点滅しているときは、フロッピーディスクにファイルを保存したり、フロッピーディスクの内容を読み込んでいるときです。しばらく待ってください。

9

さらに広がるパソコンワールド

Windows 98 の画面をデスクトップといいます。まるで、机の上に便箋やペンを置いて手紙を書いたりするような、そんなイメージです。ここでは、デスクトップの基本的な使い方の紹介しています。

また、市販のソフトの買い方や、パソコン機器についても説明します。あなたの夢が広がるパソコンワールドを、さらに広げる手助けにしてください。



デスクトップってなに？

このパソコンの画面全体をデスクトップといいます。デスクトップには、次のようなものが表示されています。画面をクリックしたりしないで、まずは、どんなものがあるかを見てください。



「マイコンピュータ」
マイコンピュータはあなたのパソコンです。「ハードディスク」や「フロッピーディスク」や「CD-ROM」の中身を見ることができます。



「マイドキュメント」
アプリケーションを使って自分が作ったファイルを保存できます。



「ごみ箱」
いらないファイルやフォルダは、このごみ箱に捨てます。



「スタート」
「スタート」をクリックすると、スタートメニューが表示されます。ここから、アプリケーションを起動したり、いろいろな設定をしたり、ファイルを探したり、Windows 98を終了したりすることができます。



アイコン

アプリケーションなど、よく使うファイルが、小さい絵（アイコン）で表示されます。アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションを起動したり、ファイルを開くことができます。

クイック起動ツールバー

アイコンをクリックすると、アプリケーションが起動します。
インターネットに接続していないと使えません。

このデスクトップが、パソコンを使うための舞台になります。Windows 98は、いろいろなソフトを動かすためのベースになるソフトですが、この「デスクトップ」がWindows 98の顔なのです。このデスクトップでできることを、これからひとつずつ練習していきましょう。

ランチ-NXのウィンドウが開いているときは最小化しましょう。ランチ-NXのウィンドウは、ウィンドウの右上の[最小化]をクリックすると最小化(ウィンドウが開いて、タスクバー上にボタンとして表示されること)されます。



デスクトップ上のアイコンは、モデルによって異なります。

PC ポータル

ジャンルに応じたインターネット上の情報への入口や、企業のご紹介情報にアクセスします。このメニューを活用するために、インターネット接続の準備をしておくことをおすすめします。

ここの絵柄をクリックすると企業別のご紹介ページが表示されます。



インターネット接続の準備ができていない場合は、それぞれ次のようなページが表示されます。
・ジャンル別メニューをクリックしたとき
BIGLOBEの入会案内ページ
・各企業別の絵柄部分をクリックしたとき
ハードディスクに保存されている、各企業別のご紹介ページ

インジケータ領域(タスクトレイ)

音量や日本語入力や画面の設定のためのアイコンが並んでいます。

タスクバー

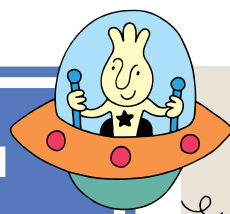
デスクトップのいちばん下には、タスクバーが表示されています。起動しているアプリケーションや、開いているウィンドウなどがボタンで表示されます。



ポイント

デスクトップには、アイコンやタスクバーがある。

「スタートメニュー」を使う



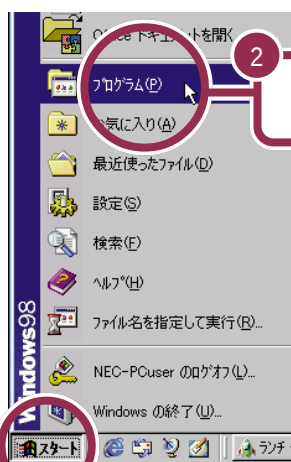
アプリケーションは、「スタート」から起動します。画面左下の「スタート」をクリックすると、その上にメニューが表示されます。これを「スタートメニュー」といいます。

「プログラム」をポイントして、右側に表示されるメニューから選びます。

ここでは、練習としてパソコン探検箱を起動してみましょう。

1

「スタート」をクリックし、

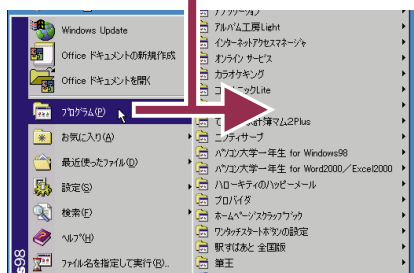


2

「プログラム」にマウスを合わせて、

3

ゆっくりと右側にマウスを動かす

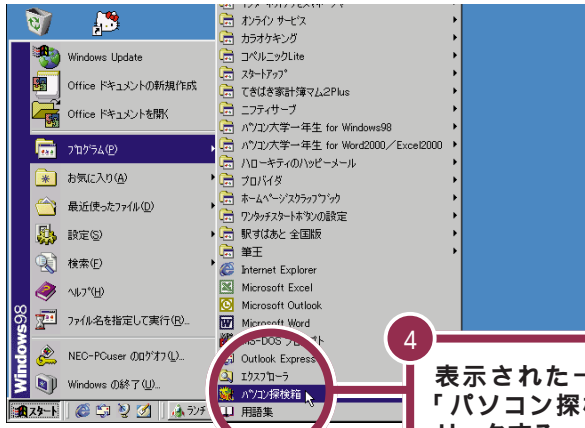


ランチ-NX では、「メインメニュー」の、「パソコン探検箱(操作ガイド)」をクリックすると「パソコン探検箱」が起動しましたが、Windows 98 のデスクトップでは、このようにして「パソコン探検箱」を起動します。

 参照

ランチ-NX の使いかた → PART2 の「ランチ-NX は、ソフトの発射台」(p.14)

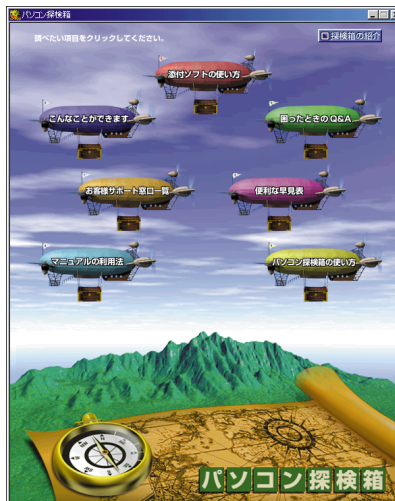
マウスが上下に動くと、「プログラム」以外のものが選ばれてしまうので、マウスは水平に動かしてください。



4

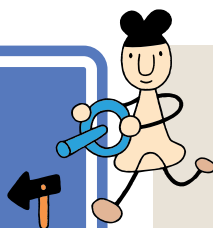
表示された一覧の中の
「パソコン探検箱」をク
リックする

「パソコン探検箱」が始まる



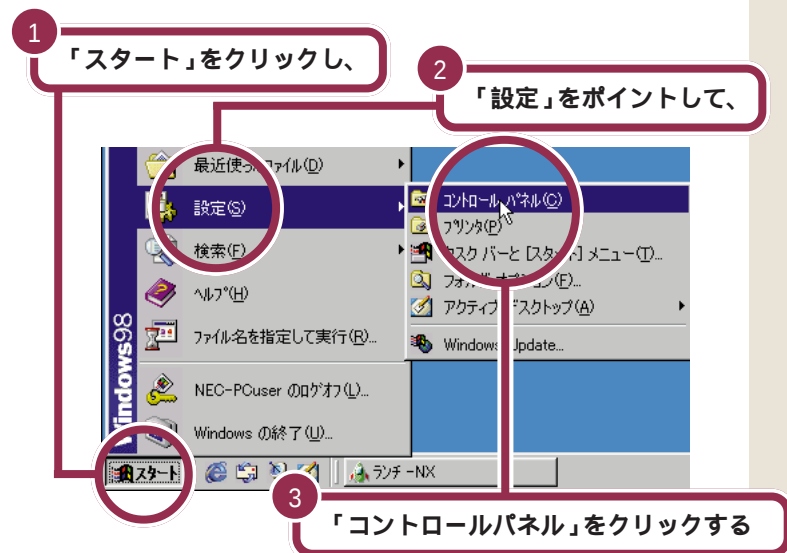
コントロールパネルを使う

Windows 98 のいろいろな設定をするときは、コントロールパネルを使います。



コントロールパネルを開く

コントロールパネルは、次のようにして表示します。

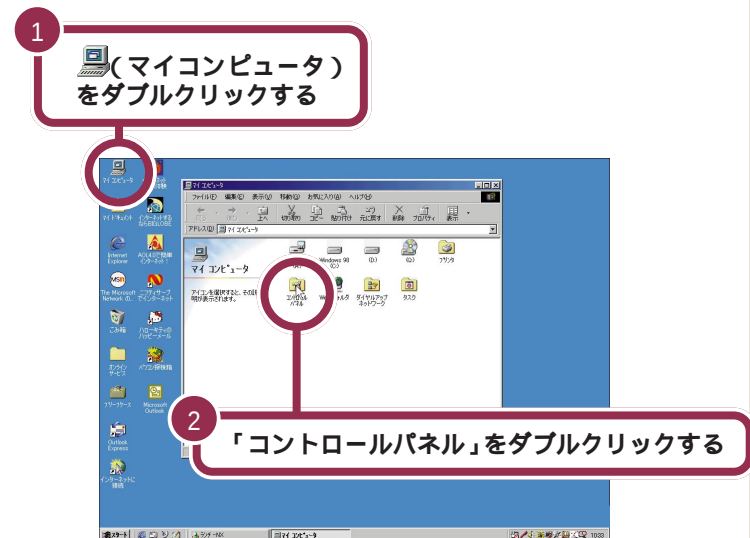


コントロールパネルについては、「パソコン大学一年生 for Windows 98」第3章 快適な環境を設定しようの「第1節 コントロールパネルの起動」でも勉強できます。

参照

パソコン大学の使い方→このPARTの「パソコン大学一年生で学ぶ」(p.184)

コントロールパネルは、次の方法で開くこともできます。



コントロールパネルが開きます。

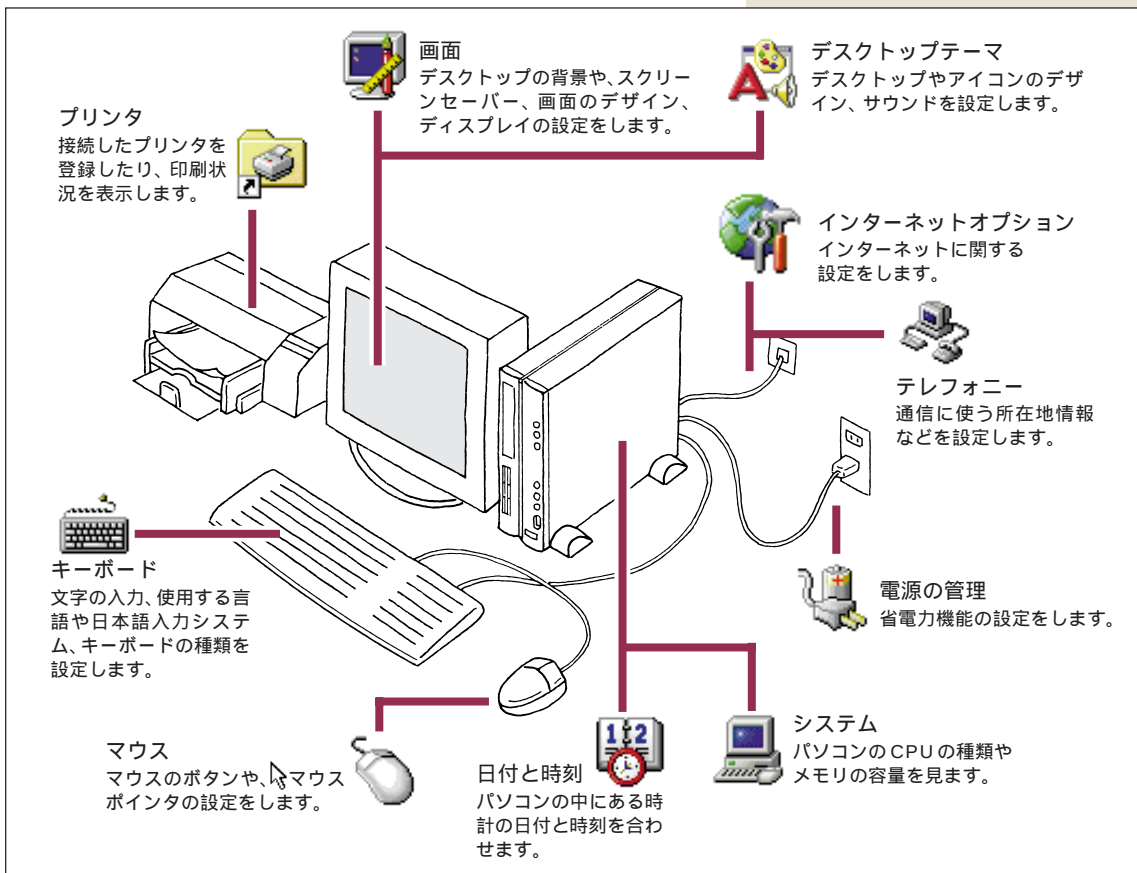


「コントロールパネル」のアイコンをクリックすると、ウィンドウの左側にそのアイコンでどんなことができるかが表示されます。アイコンを開くと、パソコンの周辺機器やフォントやアプリケーションなどいろいろな設定ができます。パソコンを使いこなしていくにはきっと必要になってくると思いますが、いまは、ここにこういうものがあるということだけ知っておいてください。

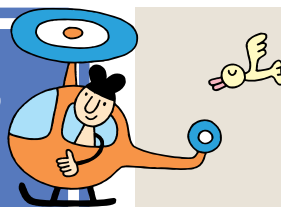
このパソコンは、CyberTrio-NX(サイバートリオ・エヌエックス)というソフトによって、購入したままの状態では、「ベーシックモード」になっています。ベーシックモードでは、コントロールパネルの一部のアイコンは使用できません。また、「プリンタ」の一部の機能は使えません。使用できないアイコンで設定したいときは、CyberTrio-NX の設定を「アドバンストモード」に変えてください。

参照

CyberTrio-NX → 『拡張!活用! パリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)/PART11(ボックスレスタイプ)の「Windows 98 の利用環境の変更 CyberTrio-NX 」



もっとWindows 98 の勉強をする



Windows 98の基本的な使い方をもっと勉強したい人は「パソコン大学一年生」や「CyberCoach-NX」、「ファーストステップガイド」を使って勉強することができます。

パソコン大学一年生で学ぶ

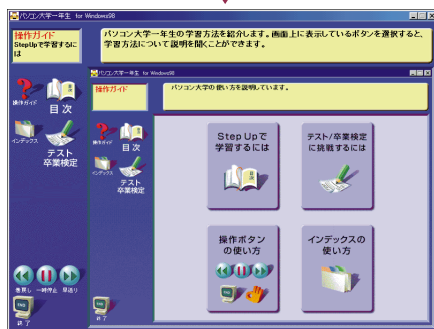
このパソコンに付属の「パソコン大学一年生 for Windows98」を使えば、パソコンの画面を見ながら、Windows 98の基本的な操作を学ぶことができます。

1

「パソコン大学一年生 CD-ROM」をCD-ROM
ドライブにセットする

2

ランチ - NX の「スタディ&ヘルプ」の「一年生
Windows98」をクリックする



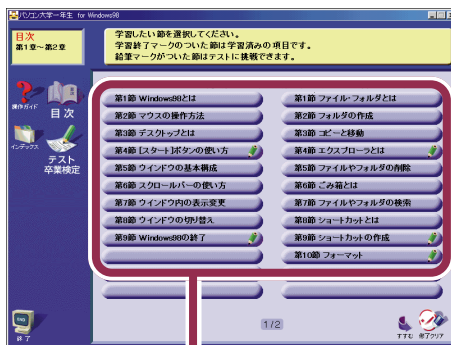
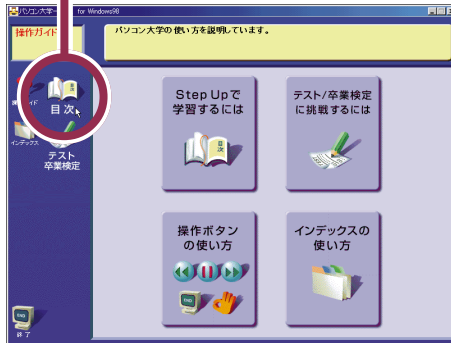
パソコン大学一年生の操作方法の説明がはじまります。
操作方法が分かったら目次をクリックして、実際の練習を始めてください。

参照

CD-ROMをセットする方法について
→ PART8の「CD-ROMの扱い方」
(p.158)

3

「目次」をクリックする



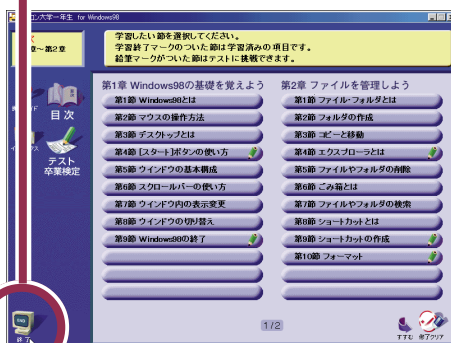
4

勉強したい項目をクリックする

あとは、画面とスピーカから流れる声の指示にしたがって操作してください。

5

練習をやめるときは「終了」をクリックする



6

「パソコン大学一年生 CD-ROM」を CD-ROM ドライブから取り出す

次のような項目を勉強できます。

- 第1章 Windows98の基礎を覚えよう
- 第2章 ファイルを管理しよう
- 第3章 快適な環境を設定しよう
- 第4章 アクセサリを使って文書を作成しよう

参考

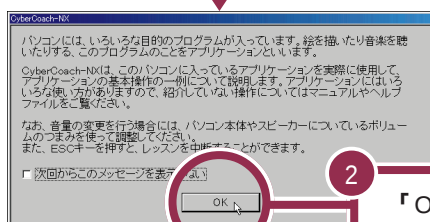
CD-ROMを取り出す方法について → PART8の「CD-ROMの扱い方」(p.158)

CyberCoach-NXで学ぶ

「CyberCoach-NX」を使って、デスクトップやウィンドウの使い方など、Windows 98の基本的な操作を学ぶこともできます。

1

ランチ - NXの「メインメニュー」の「CyberCoach-NX(操作レッスン)」をクリックする



2

「OK」をクリックする

数秒後に、新しい画面が出てきます。

ここでは、「ウィンドウを操作する」または「デスクトップを使う」を見てみましょう。

3

「ウィンドウを操作する」または「デスクトップを使う」をクリックする



画面と音声で説明が始まります。「ウィンドウを操作する」と「デスクトップを使う」では、マウスの操作などは必要ありませんので、じっくり見て学習しましょう。

「CyberCoach-NX」では、画面と音声を使って操作の説明をしています。音声がかみこえるように音量を調節してください。

参考

音量の調節のしかた→『まずこれ! 接続と準備』のPART4の「音量を調節する」

チェック!

まちがった項目をクリックして、違う画面が表示されたときは、キーボードの【Esc】を押してください。CyberCoach-NXの最初の画面に戻ります。見たい項目をクリックし直してください。

また、【Esc】を押したあと、「レッスンを中止します。レッスンで起動したプログラムをそのまま使用しますか?」と表示されたときは、「いいえ」をクリックしてください。CyberCoach-NXの最初の画面に戻ることができます。

「ウィンドウを操作する」では、次の説明を見ることができます。

- ウィンドウの移動
- ウィンドウの最大化、最小化
- ウィンドウの大きさを変える

「デスクトップを使う」では、次の説明を見ることができます。

- アイコンについて
- タスクバーについて
- スタートボタン

4

説明が終わったら、「終了」をクリックする

CyberCoach-NX の最初の画面に戻ります。



5

「CyberCoach-NX」をやめるときは、「終了」をクリックする

ファーストステップガイドで学ぶ

添付の「ファーストステップガイド」でも Windows 98 の基本操作を学ぶことができます。



表紙のデザインは異なることがあります

デスクトップの使い方など Windows 98 の基本的な説明があります。また、デスクトップの設定変更のしかたや、高度な機能についても書かれているので、少しパソコンに慣れてきた人は、ご覧ください。

市販ソフトを利用する

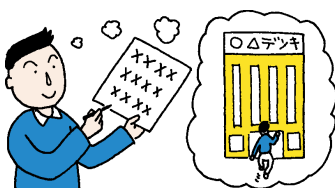


コンピュータショップや電器店などに並んでいる魅力的なアプリケーションやデータ集。後悔しない買い方と正しい使い方を紹介しましょう。

ソフトを買うときのポイント

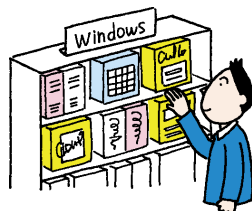
● 出かける前

まず、ソフトを買いに出かける前に、メモ用紙にあなたのパソコンの機種名、モデル名(たとえば「PC98-NX SERIESのVE40H/87D」など)、ハードディスクの空き容量を正確に書き込んで、その紙をポケットに入れておいてください。



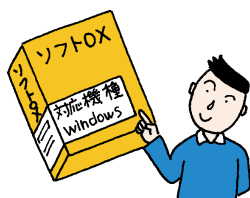
● お店で...

たいていのパソコンソフト売場は、おおまかなパソコンの種類別に棚が分かれていて、その種類を示す表示が出ています。「Windows」や「Windows 95」、「Windows 98」と表示された棚を探してください。棚を見つけたら、その棚に並んでいるソフトの中から、気に入るソフトをじっくり選びます。



● ソフトの箱を見る

ほとんどのソフトの箱には、「対応OS」あるいは「対応機種」という項目が記載されています。気に入ったソフトを見つけたら、そのソフトの箱に「Windows 98」や「Windows 95」と書かれていることを確認します。



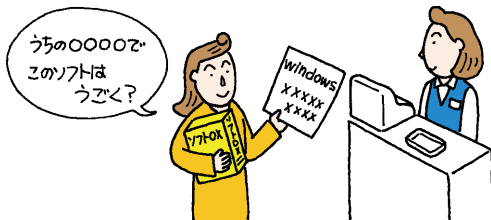
PART5でも説明したように、ソフトはアプリケーションとデータとOSに分けられます。パソコンソフト売場のほとんどはアプリケーションが占めていますが、写真集や文例集などのデータ集、Windows 98以外のOSも売られています。

ハードディスクの空き容量はマイコンピュータを開いてWindows 98 (C:)と(D:)をクリックするとわかります。

Windows 95対応のほとんどのソフトはWindows 98で使うことができます。ただし、まれに使うことのできないソフトもあるので購入時に確認してください。

● 最後の確認

レジで、あるいは近くにお店の人がいたら、最終確認。ポケットのメモ用紙を取り出して、「うちの『(ここにあなたの機種名、モデル名が入る)』で、このソフトは動きますか?」と聞いてください。はずかしいことはありません。これが一番大切です。



ソフトを組み込むときのポイント

ソフトを買ってきたら、すぐに使いたくなるのはわかります。でもちょっと落ち着いて。

● 薄いビニール包装を破る前に

たまたま、このビニール包装の上に、シリアルナンバーなど重要な情報の書かれているシールが貼られているソフトがあります。このようなシールがないかどうか確認します。シールがあったら、ハサミなどでその部分だけを切って、とっておきます(不要な情報の場合もあります)。

● 箱を開けたら

箱を開けて中身を確認します。たいていの場合「梱包品リスト」が紙片やマニュアルに記載されていますので、それを見ながら足りないものがないか確認します。

また、CD-ROMやフロッピーディスクが、シールやのりなどで封印された封筒に入っている場合は、次の「使用許諾契約書」の部分を読んでから、封を切ってください。

● 使用許諾契約書

市販のソフトの多くは著作物であり、著作権法などによって守られています。あなたのソフトを友達にコピーしてあげたり、友達のソフトを借りてコピーしたりすることは禁止されています。

これらのソフトの場合、紙片、マニュアル、あるいはCD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒などに、「使用許諾契約書」が書かれています。この「使用許諾契約書」には、「どのように使うことが許されるか」「どういう使い方はいけないか」が書いてあります。

「パソコンにソフトを組み込んだ時点」あるいは「CD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒を開けた時点」で、あなたはこの「使用許諾契約書」にサインをしたことになります。要するに「正しく使います」と宣言をしたことになります。

この点を確認したら、CD-ROMやフロッピーディスクの入った封筒を開けてください。

● ソフトの組み込み

ソフトを、あなたのパソコンで使えるように組み込む作業のことを「インストール」と呼びます。このインストールの操作の方法は、ソフトによってまちまちです。ソフトのマニュアルを見ながら、1手順ずつ確実に操作を進めてください。

● ソフトを使う

ソフトの使い方は、千差万別。ソフトのマニュアルを見ながら操作を進めてください。

● ユーザー登録カードは忘れずに出す

ほとんどのソフトには「ユーザー登録カード」というハガキが付いています。ここにあなたの住所や名前などを書き込んで、忘れないうちに投函してください。一般に、このユーザー登録カードを出すことで、ソフトのメーカーから、ソフトのバージョンアップ(より進化したソフトへの変更)の情報や、割引購入の案内などが届くようになります。

雑誌の付録やダウンロードソフトはちょっと待って！

最近では、パソコン雑誌(あるいはパソコン解説本)に、付録としてソフトの入ったCD-ROMが付いてくる機会が多くなりました。また、インターネットからダウンロードして入手できるソフトもあります。

これらのソフトの中には、市販のソフトのデモ版(一部の機能が使えないものや使用時間が制限されているもの)や、フリーウェア(無料のソフト)、シェアウェア(お金を払った時点で正式に使用が認められるソフト)などがあります。

雑誌本体の付録ソフト紹介記事を読むと、確かに魅力的なソフトがたくさん見つかるはずです。しかし、これらのソフトを、むやみにインストールすることは、できるだけ避けてください。

- ・ソフトがあなたのパソコン、モデルに対応していない
- ・すでにあなたのパソコンに入っているソフトと相性が悪い
- ・ソフト自身が未解決の問題(バグ)をかかえている
- ・コンピュータウイルスが潜んでいる可能性がある

などの理由で、最悪の場合には、パソコンが動かなくなってしまうことさえあります。

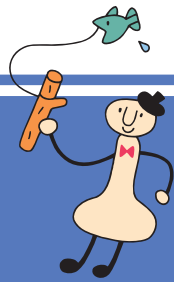
雑誌の付録やダウンロードしたソフトは、もう少しあなた自身がパソコンに慣れてからインストールするようにしてください。またそのときは、そのソフトの入手元やサポート窓口にWindows 98で正しく動作するか確認してください。



インストール

ソフトをあなたのパソコンに組み込む作業のこと。セットアップとも呼びます。

周辺機器で可能性は無限大



周辺機器を追加すれば、パソコンはもっともっと楽しくなります。ここでは、いろいろな周辺機器を紹介しましょう。

周辺機器の購入、取り付けにあたって

このパソコンには、すでに多くの周辺機器が内蔵、接続されています(本来、別売で取り付けるような機器が最初から付いています)。

このため、ここでご紹介する新たな周辺機器を取り付ける際に、何らかの問題が生じる可能性があります。

このような問題を避けるため、周辺機器を購入するときは、事前に『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載されている「パソコンインフォメーションセンター」に、ご相談ください。また、実際に周辺機器を購入するときも、ソフトを買うときと同じように、お店の人に「うちの『(ここにあなたのパソコン機種名、モデル名が入る)』で、この機械は動きますか?」と最終確認するようにしてください。

購入した周辺機器を取り付けるときは、『拡張!活用! バリュースター』や周辺機器のマニュアルをご覧ください。慎重に作業を進めてください。

✓ チェック!!

PC-9800 シリーズ専用の周辺機器は使えないことがありますのでご注意ください。

✓ チェック!!

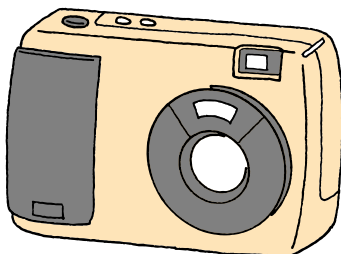
パソコンインフォメーションセンターにお問い合わせいただくときには、あらかじめあなたのパソコンの「機種名」、「モデル名」をご確認ください。

『困ったときのQ&A』の「トラブルチェックシート」を使用すると便利です。

デジタルカメラ

最近流行になっている「フィルムのいらないカメラ」です。CCDという電子の目がとらえた映像(静止画像)をそのままカメラの中に取り込みます。家に帰ったら、カメラをパソコンにつなぎます。専用のソフトを使って、画像を見たり、データとしてパソコンに移したりすることができます。

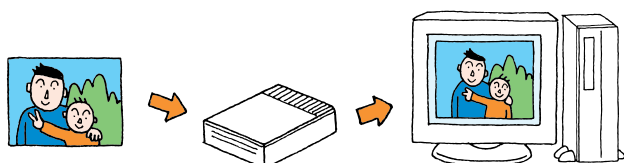
パソコンに移した画像データは、いろいろなアプリケーションで活用することができます。絵はがきを作ったり、出張の報告書に画像を入れたり、アルバムを作ったり アイデアは広がります。



イメージスキャナ

新聞や雑誌の記事、写真屋さんでプリントした写真、手書きのイラストや漫画などを、コピー機のように読み取って、パソコンの画像データにする機械です。

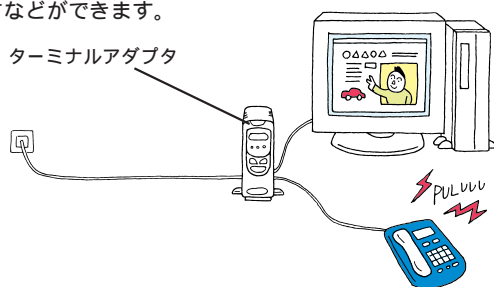
お子さんの描いた絵を集めてパソコン上で展覧会を開いたり、新聞記事のスクラップブックを作ったりすることも簡単です。



イメージスキャナの親戚に「フィルムスキャナ」という機械もあります。フィルムスキャナは、一般のカメラで写したネガフィルムやスライドの映像を読み取って、パソコンの画像データにする機械です。

ターミナルアダプタ

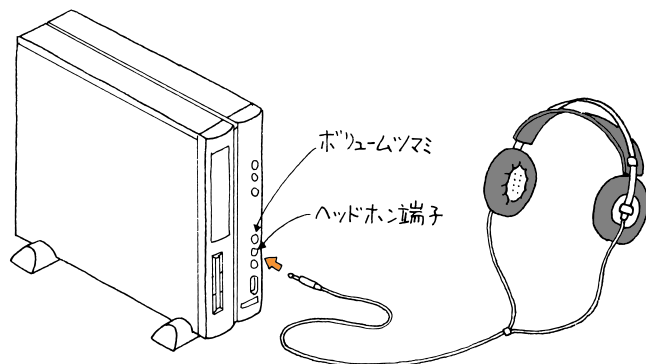
ISDN(アイエスディーエヌ)を利用するときに必要な機器です。ISDNは、電話やFAX、インターネットなどの各種情報通信をデジタル形式で統合し、1つの通信網で接続できるようにしたものです。通常の電話回線に接続したときよりも高速でインターネットできます。また、1本の回線で2本分の利用ができるので、インターネットをしながら電話をかけるといった使いなどができます。



ターミナルアダプタを使うには『拡張!活用! バリュースター』の「PART4 ターミナルアダプタを使う」

ヘッドホン

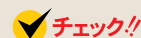
家族の寝静まった夜中の家庭や、静かなオフィスで鳴り響くパソコンの音は、結構うるさいものです。こんなときは、ヘッドホンを使いましょう。コンパクトタイプなら市販のヘッドホンの端子(ミニプラグ)を本体前面のヘッドホン端子につなぐだけです。ヘッドホン端子の上にあるのがヘッドホンのボリュームつまみです。



お持ちのヘッドホンの端子が大きくてヘッドホン端子に入らない場合は、電器店で売られている「ステレオ標準プラグ→ステレオミニプラグ」変換プラグをお使いください。



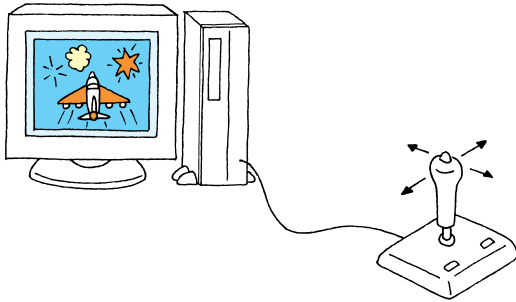
パソコンの音をテープレコーダで録音したり、ステレオやミニコンボでパソコンの音を聞きたい場合は『拡張!活用! バリュースター』の「PART3 オーディオ機器を使う」



ミニタワータイプでは、DVD-ROMドライブにヘッドホン端子があります。音楽CDの音のみ聞くことができます。

ジョイスティック

ゲーム、特にアクションゲーム(動き回るゲーム)やフライトシミュレータ(飛行機を操縦するゲーム)を楽しむとき、ジョイスティックは欠かせません。前後左右斜めの移動や、ミサイルの発射などのコントロールをするための機械です。



参考

ジョイスティックの接続方法については→『拡張!活用! パリュースター』の「PART2 USB 対応機器を使う」

パソコン自身のパワーアップ

●メモリの増設

同時にたくさんのアプリケーションを使いたい。ワープロで同時に何十もの文書を開きたい。巨大な画像データを迅速に編集したい。高機能なCG(コンピュータグラフィックス)アプリケーションを使いたい。こんなときは、メモリの増設を検討してください。

●ハードディスクの増設

膨大な量のデータを管理したい。画像データをためていたらハードディスクがいっぱいになってしまった。こんなときは、ハードディスクの増設を検討してください。

●ZIPドライブ、MOディスクドライブ、PDドライブの増設

友人にデータを渡したいのだが、データが大きくてフロッピーディスクに入り切らない。あるいはデータが多くてフロッピーディスク何十枚にもなってしまう。バックアップを取りたい。こんなときは、これらのドライブの増設を検討してください。

参考

メモリの増設については→『拡張!活用! パリュースター』PART6(コンパクトタイプ)/PART6(ミニタワータイプ)/PART7(ボックスレスタイプ)「メモリを増やす」

参考

ハードディスクの増設については→『拡張!活用! パリュースター』PART9(コンパクトタイプ)/PART9(ミニタワータイプ)/PART6(ボックスレスタイプ)「ハードディスクを増設する」

参考

MOディスクドライブについては→『拡張!活用! パリュースター』PART10(コンパクトタイプ)/PART12(ミニタワータイプ)/PART8(ボックスレスタイプ)の「MOディスクドライブを使う」

情報収集のしかた



これからもパソコンと上手につきあっていくためには、情報収集が欠かせません。ここでは、手早く簡単に情報を仕入れる方法を紹介しましょう。

まずは「NEC PC あんしんサポートガイド」

『NEC PC あんしんサポートガイド』には、このパソコンのサポートに関するいろいろな情報を得る方法が書かれています。ぜひ、ご覧ください。



パソコン探検箱を見る

このパソコンに入っている「パソコン探検箱」には、このパソコンを有効活用するためのヒントがたくさんつまっています。何かをやりたいと思ったら、ぜひ、のぞいてみてください。

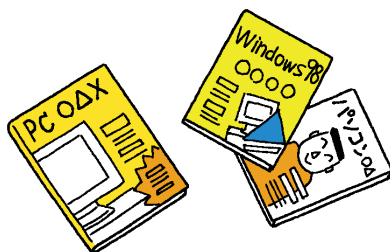


参照

パソコン探検箱を見る → PART7 の「パソコン探検箱を見てみよう」(p.126)

パソコン雑誌を読む

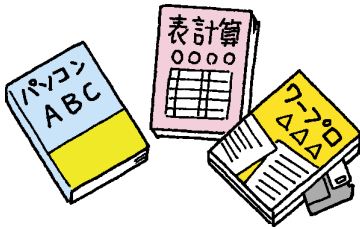
パソコン雑誌には、新しいハードやソフトの紹介記事や利用法、広告などタイムリーな情報が満載されています。あなたに合った雑誌を見つけて、活用してください。



パソコン雑誌を選ぶときは、雑誌名に「PC」「Windows」「パソコン」などの文字が入っているものを中心にみてください。「UNIX」「NT」「Mac」の文字が入っているものは、とりあえず除外しても構いません。

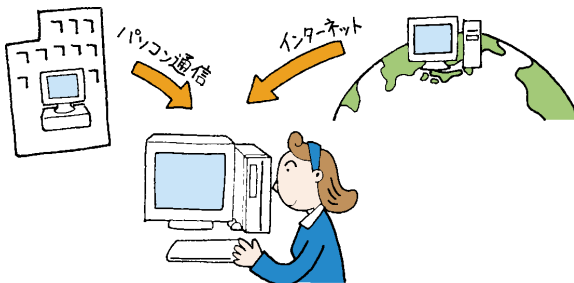
解説本を読む

パソコンに関する書籍も数多く出版されています。パソコンの基本的な使い方を解説した本。特定のアプリケーションの使い方を解説した本。OS (Windows 98) の使い方を解説した本。中にはデータの入ったフロッピーディスクやCD-ROM の付いている本もあります。これらの本も、必要に応じて上手に活用してください。



パソコン通信、インターネットから情報を得る

パソコン通信の会議室 (SIG またはフォーラムとも呼ぶ) や、インターネットのホームページ、ニュースグループなどには、いろいろなパソコンの情報があふれています。はじめは目的の情報にたどり着くまでに多少の努力が必要ですが、慣れてしまえば簡単です。上手に楽しく活用してください。



参照

インターネットについては『たのしもう! インターネット』

パソコンに詳しい友と語る

パソコンに詳しい友達や同僚、先輩、後輩がいたら、大切にしてください。パソコンに関するいろいろな意見や情報を、必ず持っているはずです。また、いざというときには、力を貸してくれることでしょう。もちろん、朝から晩まで質問責めにすると嫌われてしまいます。あなた自身でできるところまでは、雑誌やパソコン通信、インターネットで情報を集め、わからないところを整理してから聞くようにしましょう。



この PARTの まとめ

ここでは、さらにパソコンを活用するための、いろいろな情報を紹介しました。

デスクトップ

デスクトップには、「マイコンピュータ」などのアイコンが並んでいます。一番下にあるのがタスクバー。そのいちばん左にある「スタート」からいろいろなアプリケーションを起動できます。

Windows 98 の勉強法

このパソコンには、画面で見る Windows 98 の勉強ソフトが 2 本と紙のマニュアルが一冊添付されています。好きなものを選んで、Windows 98 の知識を広げていってください。

市販ソフトの購入法

ソフトを買うときには、「対応 OS」や「対応機種」を確認することが大切です。まず、箱に記載されている情報を確認し、最後にレジでお店の人に確認するように心がけましょう。

雑誌の付録などに付いてくる CD-ROM のソフトのインストールは、もう少しパソコンに慣れるまで、しばらくがまんした方が賢明でしょう。

周辺機器の購入法

周辺機器を買うときも、ソフトを買うときと同様に、「対応 OS」や「対応機種」を十分に確認しましょう。

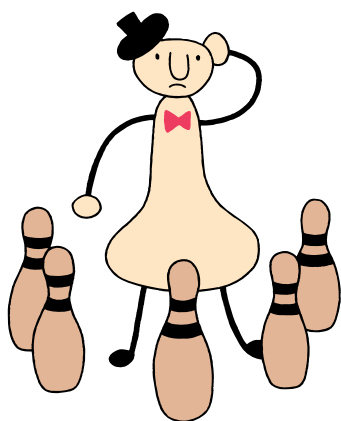
分らないことがあったら、『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載の「パソコンインフォメーションセンター」にご相談ください。

パソコン情報収集法

パソコンの情報を的確に集めることで、パソコンの活用法はもっともっと広がります。パソコンの情報収集には次のような方法があります。

- ・ パソコン探検箱を見る
- ・ 『NEC PC あんしんサポートガイド』を活用する
- ・ パソコン雑誌を読む
- ・ 解説本を読む
- ・ パソコン通信、インターネットを見る
- ・ パソコンに詳しい友達と話す
- ・ パソコンの講習会やセミナーを受講する

付 録



パソコンの画面と マニュアルの画面 が違う！



あなたのパソコンに表示されている画面と、本書に掲載している画面が異なる場合の解決法です。

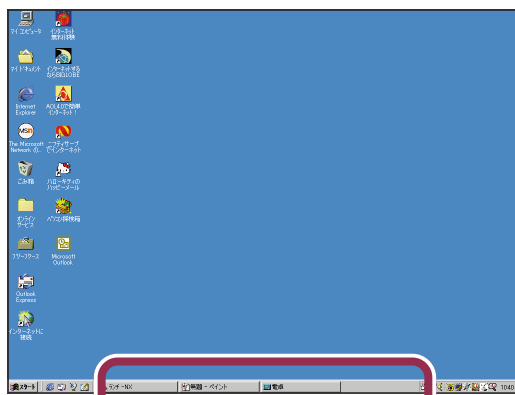
参照

ここで説明している解決法で解決できない場合や、ここで紹介されていない問題が発生した場合は→『困ったときのQ&A』

ウィンドウが表示されていない！

ちょっと操作をまちがうと、出ているはずのウィンドウが、別のウィンドウの後ろに隠れてしまったり、最小化されてしまったり、あるいはアプリケーションが終わってしまうことがあります。

こんなときは、あわてずに画面のタスクバーを確認してください。



タスクバーを確認する

● 目的のウィンドウ名がタスクバーにある場合

表示させたいウィンドウ名が、タスクバーに表示されている場合には、それをクリックします。これで、クリックしたウィンドウが表示されます。

● 目的のウィンドウ名がタスクバーにない場合

表示させたいウィンドウ名が、タスクバーに表示されていない場合には、アプリケーション自体が終わってしまっていることを意味します。あらためてランチ-NXを使って目的のアプリケーションを始めてください。

市販ソフトの場合

このパソコンでは、ランチ-NXというアプリケーションが常に画面に表示されています。このため、組み込んだ市販ソフトの説明書に載っている画面と、あなたのパソコンの画面が異なることがあります。

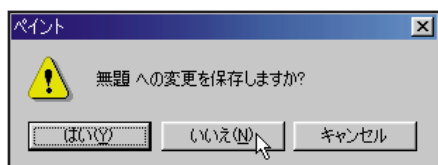
パソコンが何か言ってる！



画面に「～してください」などといった小さなウィンドウが表示されたときの対処法です。

操作のまちがいや設定のまちがいなどによって、「～してください」「～できません」「～します」「～しますか？」などといった「パソコンからあなたへのメッセージ」が表示されることがあります。

次の画面はその一例です。



ウィンドウの中には、「はい」「いいえ」「OK」「キャンセル」などのボタンが表示されているはずです。

このような場合には、

(1) メッセージを理解できれば大丈夫

まず、表示されたメッセージをよく読んで、何がどうなったのかを、できるだけ考えてみてください。状況が大体理解できた場合には、そのメッセージに対する答えとなるボタンをクリックします。

(2) わからなかったら説明書

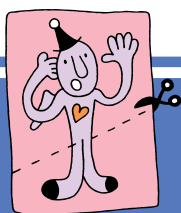
何がどうなったのか、理解できない場合は、『困ったときのQ&A』や、アプリケーションのマニュアルでそのメッセージの意味を調べて、適切なボタンをクリックします。

(3) 最後の手段

それでも分からない場合には、次の優先順位でボタンをクリックします。ただし、これは「最後の手段」です。できるだけ(1)または(2)までの方法で解決するようにしてください。

- ・「キャンセル」ボタンがある場合は「キャンセル」ボタンをクリック
- ・「キャンセル」ボタンがない場合は、「いいえ」をクリック
- ・「キャンセル」ボタンも「いいえ」ボタンもない場合は、「はい」または「OK」をクリック

パソコンが何か 変だ！



市販のソフトや雑誌の付録のCD-ROMに入っているソフトをやみくもに組み込むと、時にはパソコンの動きがおかしくなることがあります。

市販のソフト、あるいは雑誌の付録のCD-ROMに入っているソフトなどを組み込むと、ソフトとパソコンの相性や、ソフト同士の相性などが原因で、パソコンの挙動がおかしくなることがあります。本来は、こういうことがあってはならないのですが、現実にはよく起こるものです。

例えば、マウスの動きがポインタに伝わらなくなったり、音が出なくなったり。場合によっては、パソコンの起動すらできなくなってしまうことがあります。

こんなときには、『困ったときのQ&A』でその状況を調べて適切な対処を施してください。

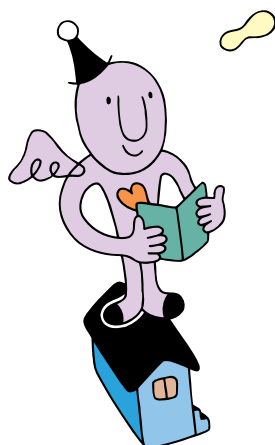
ローマ字つづり一覧

あ a	い i (yi)	う u (wu)	え e	お o
か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
さ sa	し si (shi)	す su	せ se	そ so
た ta	ち ti (chi)	つ tu (tsu)	て te	と to
な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
は ha	ひ hi	ふ hu (fu)	へ he	ほ ho
ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
や ya	い yi	ゆ yu	いえ ye	よ yo
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
わ wa	うい wi	う wu	うえ we	を wo
ん nn				
が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go
ざ za	じ zi (ji)	ず zu	ぜ ze	ぞ zo

だ da	ぢ di	づ du	で de	ど do
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po
きゃ kya	きい kyi	きゅ kyu	きえ kye	きょ kyo
しゃ sya (sha)	しい syi	しゅ syu (shu)	しえ sye (she)	しょ syo (sho)
ちゃ tya (cha)	ちい tyi (cya)	ちゅ tyu (cyu)	ちえ tye (cye)	ちょ tyo (cho)
にゃ nya	にい nyi	にゅ nyu	にえ nye	にょ nyo
ひゃ hya	ひい hyi	ひゅ hyu	ひえ hye	ひょ hyo
みゃ mya	みい myi	みゅ myu	みえ mye	みょ myo
りゃ rya	りい ryi	りゅ ryu	りえ rye	りょ ryo
ぎゃ gya	ぎい gyi	ぎゅ gyu	ぎえ gye	ぎょ gyo
じゃ zya (ja)	じい zyi (ji)	じゅ zyu (ju)	じえ zye (je)	じょ zyo (jo)

ぢや	ぢい	ぢゆ	ぢえ	ぢよ
dya	dyi	dyu	dye	dyo
でや	でい	でゆ	でえ	でよ
dha	dhi	dhu	dhe	dho
びや	びい	びゆ	びえ	びよ
bya	byi	byu	bye	byo
ぴや	ぴい	ぴゆ	ぴえ	ぴよ
pya	pyi	pyu	pye	pyo
てや	てい	てゆ	てえ	てよ
tha	thi	thu	the	tho
ふや	ふい	ふゆ	ふえ	ふよ
fya	fyi	fyu	fye	fyo
ふぁ	ふぃ	ふゅ	ふぇ	ふょ
fa	fi	fu	fe	fo
ヴぁ	ヴぃ	ヴゅ	ヴぇ	ヴょ
va	vi	vu	ve	vo
ぁ	ぃ	ゅ	ぇ	ょ
la	li	lu	le	lo
xa	xi	xu	xe	xo
や	い	ゆ	え	よ
lya	lyi	lyu	lye	lyo
xya	xyi	xyu	xye	xyo

索引



英字

ADAMSナビ	147
AI囲碁	148
AI将棋	147
Altキー	77
Angel Line (アドレス帳)	144
Angel Line (電話案内)	143
AOLで簡単インターネット	139
BackSpaceキー	45, 48
BIGLOBEインターネット接続ツール	138
BIGLOBE電話で入会ナビ	138
Bookshelf Basic	136
CDランチ	153
CD-ROM	105, 158
CD-ROMドライブ	105, 158
CRTディスプレイ	103
CyberCoach-NX	2, 132, 186
CyberTrio-NX	150
CyberWarner-NX	151
Dドライブ	114, 115
Deleteキー	46, 48
DION	139
DVD-ROM	105, 158
DVDプレーヤ	146
FAX-NX (FAX)	143
FAX-NX (アドレス帳)	143
FrontPage Express	141
Hatch inside	141
Internet Explorer	139
MAGIC FLIGHT (タイプレッスン)	132
MapPlayer-NX(カーナビCD)	136
Microsoft Excel	134
Microsoft Outlook	136
Microsoft Word	133
MOディスクドライブ	114, 119
MSゴシック	90
MS明朝	90
ODN	139
OS	107
Outlook Express	142
PCポータル	142, 179
PDドライブ	114, 119
PictureStudio Light	144

SmartVoice	152
ThumbsStudio	144
Timer-NX (スケジューラ)	152
VirusScan (ウイルスチェッカー)	151
Windows 98	107
Windows Media Player	145
Word	37 ~ 100
ZIPドライブ	114, 119

あ行

アイコン	178
アプリケーション	106
アプリケーションの追加と削除	153
アルバム工房Light	144
アンドゥー	82
イジェクトボタン	160, 164
移動	83
イメージスキャナ	192
印刷	96, 130
インジケータ領域	179
インストーラ-NX	153
インストール	190
インターネットアクセスマネージャ	140
インターネットカラオケキング	150
インターネットチュータ	137
インターネット無料体験	137
ウィンドウ	18
ウィンドウの大きさを変える	33
ウィンドウを動かす	32
宇宙戦艦ヤマト	146
上書き保存	87
英語モードフォント	154
英字	61
駅すばあと	135
液晶ディスプレイ	103
鉛筆ツール	22
応用ソフト	106

か行

改行	46, 49
カーソル	44, 47
カタカナを打つ	56
かな入力	47

画面の設定	153
漢字を打つ	50
キーボード	103
記号を打つ	78
起動する	2
基本ソフト	107
切り取り	83
クイック起動ツールバー	178
クリック	7
ゴシック	90
コピー	85
コベルニクライト	141
ごみ箱	178
コンピュータウイルス	112

さ行

最小化	21
再セットアップ	112
最大化	19
サウンドレコーダー	145
削除	80
周辺機器	191
終了	66
ジョイスティック	193
招福麻雀 七福神	148
使用許諾契約	189
書体	90
数字を打つ	59
スクロール	23
スクロールバー	25
スクロールボタン	26
スタート	178, 180
スタートメニュー	180
選択範囲	80
ソフト	102, 106
ソリティア	149
ソリティア デラックス	149

た行

タイトルバー	32
濁音(だくおん)	50
タスクトレイ	179
タスクバー	30, 179

立ち上げる	2
ダブルクリック	8
中央揃え	92
長音	57
ツールバー	56
ディスクトレイ	160, 164
ディスプレイ	103
データ	107
テキストリーダ	155
てきばき家計簿マム2Plus	135
デジタルカメラ	191
デスクトップ	178
電卓	154
同音語	54
閉じる	97
ドラッグ	8
ドラネットおためしメニュー	133

な行

名前の入力	63
名前を付けて保存	64, 93
ニフティサーブでインターネット	139
日本語入力	76

は行

ハーツ	149
ハード	102, 103
ハードディスク	104
パソコン大学一年生 for Excel2000	134
パソコン大学一年生 for Windows 98	132, 184
パソコン大学一年生 for Word2000	133
パソコン探検箱	126, 131
パソコン通信	195
バックアップ	114
バックアップ-NX	116, 151
貼り付け	84, 86
ハローキティのハッピーメール	142
半角文字	76
半濁音	57
ビットキャストブラウザ	147
ひらがなを打つ	44, 47
開く	74

ファイル名	64
フォルダ	95
フォント	90
フォントサイズ	89
複写	85
筆王	134
フリーセル	149
プリンタ	72, 104
プレーヤ-NX (CDプレーヤ)	145
フロッピーディスク	105, 117, 168
文書の保存	64, 87
文節	63
ペイント	18, 22, 154
ヘッドホン	192
ポイント (文字サイズ)	88
ポイントする	7
ホームページスクラップブック	141
保存	64
ボリュームコントロール	145
本体	103
翻訳アダプタ CROSSROAD	140

ま行

マイコンピュータ	178
マイドキュメント	95, 178
マインスイーパ	149
マウス	6, 103
右クリック	8
右揃え	92
明朝	90
メモ帳	154
文字の確定	46, 49
モジモジ-NX	147
文字を打ち間違えたら	45, 48
元に戻す	82

や行

ユーザー登録カード	190
拗音 (ようおん)	50

ら行

ランチ-NX	14, 38, 153
両端揃え	92

ローマ字入力	44
ローマ字のつづり一覧	202

わ行

ワードパッド	154
ワープロ (Word)	37 ~ 100
ワンタッチスタートボタン	16
ワンタッチスタートボタンの設定 ..	143, 153

ワンタッチ



ワンタッチスタートボタン早わかり表

ボタン 1 つでアプリケーションを起動できるワンタッチスタートボタンを紹介します。
購入時は、次のように設定されています。詳しくは、『拡張!活用! パリユースター』の「ワンタ
チスタートボタン」をご覧ください。

電子メールをする！

【メール】ボタン

☞ 参照『たのしもう! インターネット』
の PART 4

インターネットをする！

【インターネット】ボタン

☞ 参照『たのしもう! インターネット』
の PART 1

ランチ-NX の表示 / 非表示

【ランチ-NX】ボタン

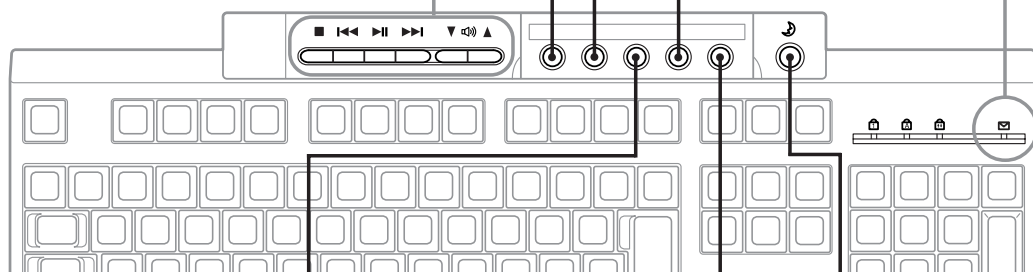
☞ 参照『練習! パソコンの基本』の
PART 2

CD/DVD 制御ボタン
音楽 CD や DVD VIDEO ディスクの再生の
コントロールや音量調節ができます。

☞ 参照『まずこれ! 接続と準備』の PART 4
『パソコン探検箱』の「添付ソフトの使い方」

メール着信ランプ
指定した時刻にメールの着信チェックを
して、届いていればランプが点灯します。

☞ 参照『たのしもう! インターネット』
の PART 4



操作法を画面で見る！

【パソコン探検箱】ボタン

画面の中でアプリケーションの紹介や使い方、また
トラブル解決の Q&A などを説明しています。
「添付ソフトの使い方」ではアプリケーションを使
いながら、その横で使い方を確認することができます。

☞ 参照『練習! パソコンの基本』の PART 7

ソフトを終了する！

【ソフト終了】ボタン

TV モデルの場合は、【ビットキャスト
ブラウザ】ボタンに設定されています。

☞ 参照『TV モデルガイド』

スタンバイ状態にする！

【スリープ】ボタン

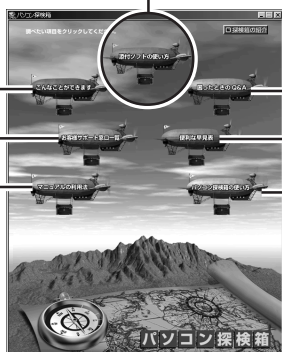
☞ 参照『まずこれ! 接続と準
備』の PART 4

パソコン探検箱とは...

どんなときにどのア
プリケーションを使えば
いいかの目的別に紹介

このパソコンやアプ
リケーションの問いわ
せ先の一覧

マニュアルの一覧

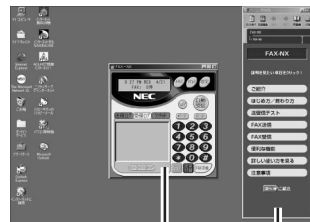


トラブル解決のための
Q&A 集

タスクトレイの説明や
ショートカットキーの
紹介など耳より情報

パソコン探検箱の使い
方の説明

このパソコンに入っているアプリケーションの操作説明



アプリケーションの画面

画面右側にアプリケーションの使い方

わかる、できる、役に立つ!! ③

練習! パソコンの基本



PC98-**NX** SERIES

VALUESTAR NX

Office 2000モデル

初版 1999年7月

NEC

P

808-884343-006-A

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)を使用しています。

